

平成25年度

# 幸田町教育概要



幸田町教育委員会

## はじめに

めまぐるしく変化する社会にあつて、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力、判断力、表現力などの育成を重視した新しい学習指導要領では、これまで以上に子どもたちが生き方を考え、生きる力を身につけ、直面する課題に対応していくことが重視されています。

私たちは、豊かな「人間力」の育成のために、「知・徳・体」の調和のとれた子どもたちをはぐくむ教育の展開を強く推し進めていかなければならないと思います。次代を担う子どもたちが、安心、安全な環境の中で、確かな学力をもち、心身ともに健やかな人間に育ってほしいと願っております。

一方、時代の移り変わりとともに社会環境も変化する中で、あらゆる世代の人々が、生涯にわたり健康で心豊かな生活をするための「生涯学習」へのニーズはますます大きくなっています。誰もが生きがいのある充実した人生を送るために、主体的に学び、スポーツに親しむことができる環境づくりをしていくことも合わせて重要であります。

個性を生かし多様な能力をはぐくむ学校教育、人生を豊かにする生涯学習の推進など、学校、家庭、地域、そして行政が一体となって、豊かな人間性を育むための施策の推進に努めてまいります。

最後になりましたが、本書は幸田町における学校教育、生涯学習の取り組みについての概要をまとめたものです。多くの皆様にご活用いただければ幸いです。

平成25年6月

幸田町教育委員会

教育長 内 田 浩

# 目 次

幸田町の現況	1
幸田町行政組織図	2
教育予算前年度との比較	3
<b>学 校 教 育</b>	
学校教育推進機構	4
教育の指針	5
平成 25 年度児童・生徒数	6
坂崎小学校	7
幸田小学校	10
中央小学校	13
荻谷小学校	16
深溝小学校	19
豊坂小学校	22
幸田中学校	25
南部中学校	28
北部中学校	31
教育相談室・適応指導教室	34
地域に根ざした学校づくり事業	35
幸田町奨学金制度	36
平成 24 年度就学援助費受給者内訳	37
学校給食	38
<b>生 涯 学 習</b>	
生涯学習機構	42
生涯学習	
1 重点目標	43
平成 25 年度生涯学習事業計画	44
2 生涯学習事業の概要	
(1) 生涯学習の推進	45
(2) 生涯学習の観点に立った学習の推進	45
(3) ライフサークル事業の推進	46
(4) 公民館活動	46
(5) 視聴覚教育活動	46
(6) 文化振興・文化財保護活動	46
(7) 幸田町郷土資料館	48
(8) 幸田文化広場・さくら会館	48

(9) 公民館 .....	49
3 幸田町指定文化財一覧表 .....	50
4 平成 24 年度利用実績	
(1) 視聴覚ライブラリー備品貸出件数 .....	51
(2) 中央公民館利用状況 .....	52
(3) さくら会館利用状況 .....	53
(4) 郷土資料館利用状況 .....	54
(5) ライフサークル事業実績 .....	55
5 各種委員名簿	
(1) 生涯学習推進本部実施委員 .....	55
(2) 社会教育委員 .....	56
(3) ライフサークル事業推進委員 .....	57
(4) 視聴覚ライブラリー運営委員 .....	57
(5) 青少年問題協議会委員 .....	58
(6) 青少年健全育成地域推進員 .....	59
(7) 文化財保護委員 .....	59
(8) 子ども読書活動計画推進委員 .....	60
スポーツ	
1 重点目標 .....	61
2 社会体育組織図 .....	61
3 社会体育事業の概要 .....	62
平成 25 年度社会体育事業計画 .....	63
4 平成 24 年度事業実績	
(1) 体育協会の育成 .....	64
(2) スポーツ教室の開設 .....	64
(3) 各種スポーツ大会等の開催 .....	64
(4) 国・県等が開催する大会への参加 .....	65
(5) 体育表彰 .....	66
(6) 学校体育施設一般開放の現況 .....	66
(7) スポーツクラブの現況 .....	66
(8) 社会体育施設の状況 .....	67
① 社会体育施設の建設状況 .....	67
② 社会体育施設の概要と使用料 .....	69
平成 24 年度社会体育施設利用状況 .....	70
平成 24 年度学校体育施設スポーツ開放利用状況 .....	71
5 各種委員名簿	
(1) 体育協会役員 .....	73
(2) スポーツ推進委員 .....	73
(3) 地区スポーツリーダー .....	74
施設管理	

1	重点目標	75
2	平成 25 年度事業計画	75
3	ハッピネス・ヒル・幸田 施設の概要	
(1)	町民会館	76
(2)	図書館	77
(3)	町民プール	77
(4)	思索の森、センタープラザ及びその他の屋外施設	78
(5)	その他	78
4	平成 24 年度実績	
(1)	ハッピネス・ヒル・幸田全体	79
(2)	町民会館	83
(3)	図書館	85
(4)	町民プール	87
(5)	文化振興協会	88
5	指定管理者制度導入への経過	89

## 参 考 資 料

	幸田町子ども読書活動推進計画	90
	幸田町子どもの権利に関する条例	91

## 幸 田 町 の 現 況

幸田町は、中部圏の中核都市名古屋市から45 km圏内にあり、南北10.55 km、東西10.25 km、面積56.78 km<sup>2</sup>、人口38,734人（平成25年4月1日現在）のまちです。

町の中央部を南東から北西にかけてJR東海道新幹線が通過し、南北にJR東海道本線と国道248号が縦貫し、東西に名豊バイパスが横断し、蒲郡の臨海工業地帯と岡崎・豊田の内陸工業地帯を結ぶ交通の要衝となっており、JR3駅（幸田・三ヶ根・相見）周辺市街地に、ハピネス・ヒル・幸田周辺の地域交流拠点を加えた4極を、都市の骨格を形成する都市核と位置づけています。

本町は、目指す将来像を「人と自然を大切にする緑住文化都市」として掲げ、各種事業を展開し、学校教育面においては、各学校が創意工夫を生かし、特色ある教育・学校づくりを進め、「生きる力」を育む新しい学校教育を、また生涯学習の面は、国際化や高齢化の進展に伴い、生涯に及ぶ学習要求に対応する機会を提供しながら、町民の人間性を育む環境づくりに努めています。



幸田中学校「体育大会」



深溝小学校「手話教室」



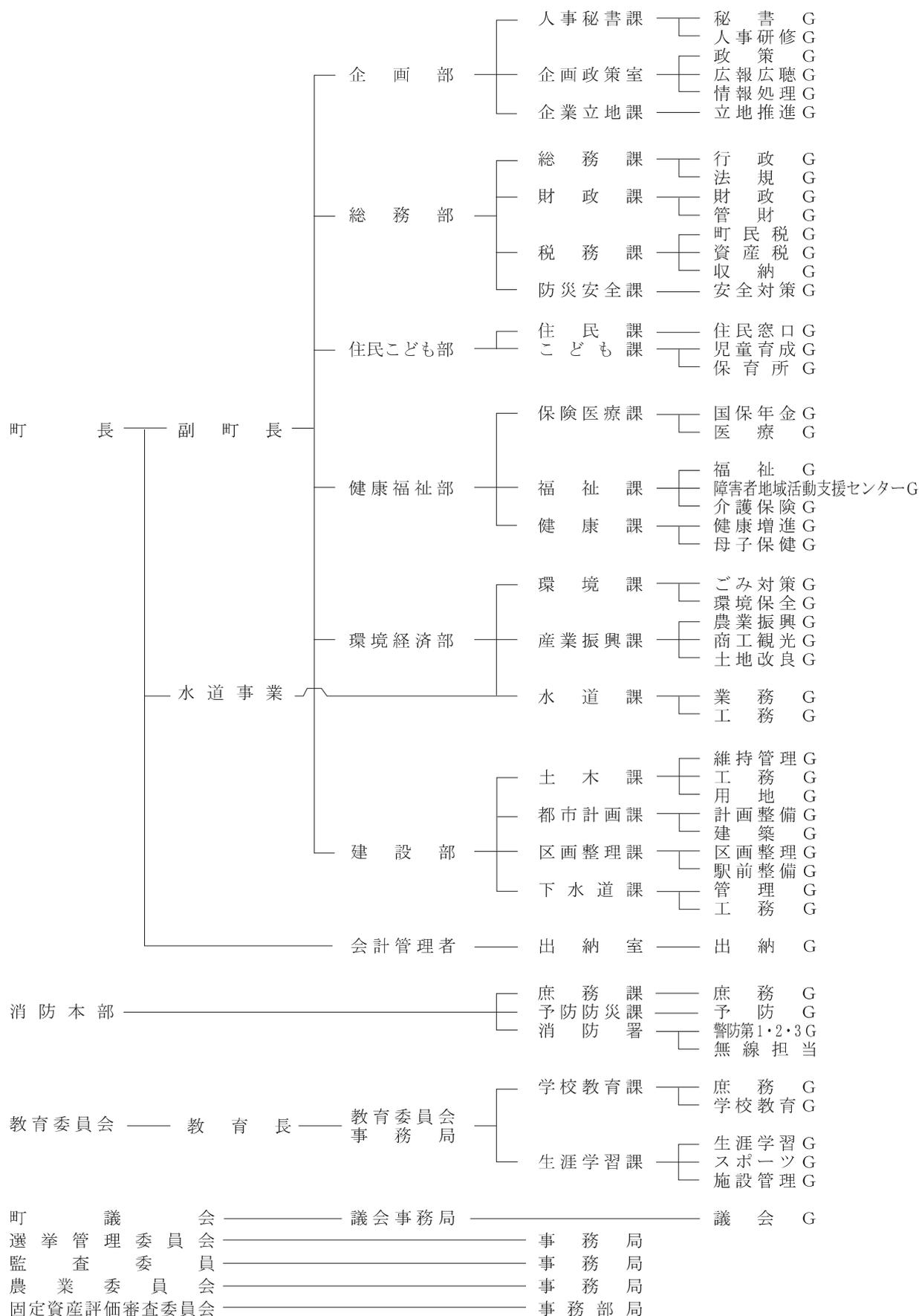
新春駅伝ジョギング大会



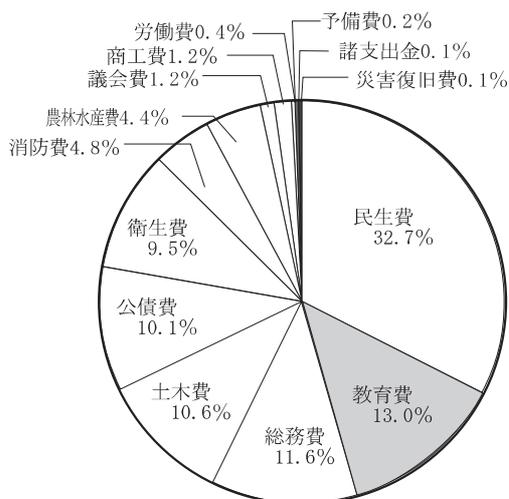
町民大運動会

# 幸田町行政組織図

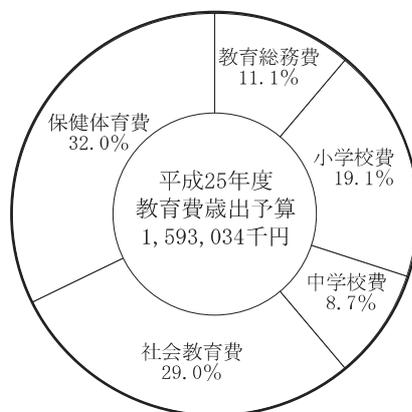
(平成 25 年 4 月 1 日現在)



予算歳出款別構成比



教育費歳出予算項別構成比

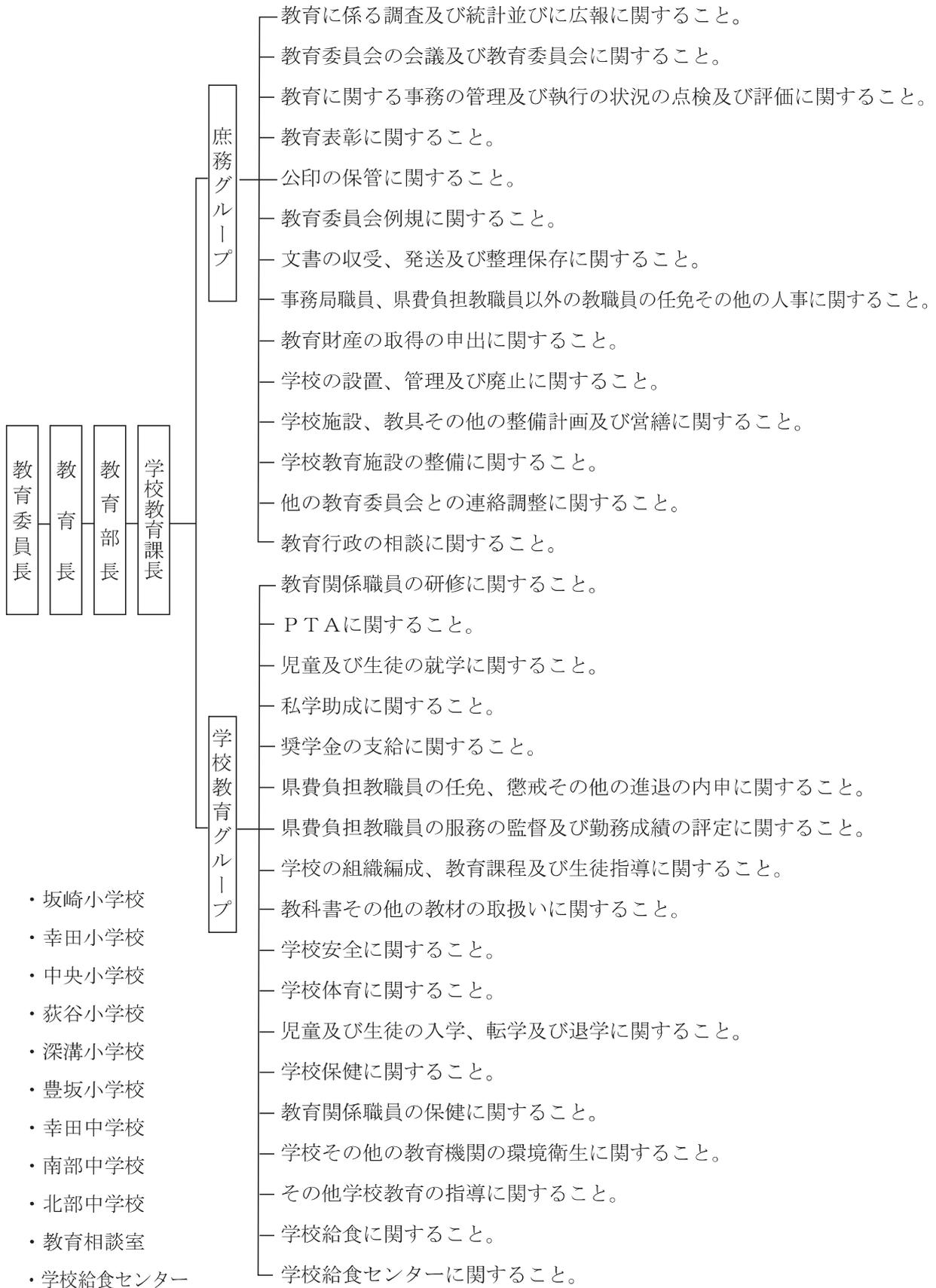


教育予算前年度との比較

(単位 千円)

項 目	25年度	24年度	比較増減	伸率(%)
<b>1 教育総務費</b>	<b>177,196</b>	<b>167,354</b>	<b>9,842</b>	<b>5.9%</b>
1 教育委員会費	13,870	13,901	-31	-0.2%
2 事務局費	121,333	118,568	2,765	2.3%
3 幼児教育奨励費	41,993	34,885	7,108	20.4%
<b>2 小学校費</b>	<b>304,084</b>	<b>324,342</b>	<b>-20,258</b>	<b>-6.2%</b>
1 学校管理費	241,153	237,408	3,745	1.6%
2 教育振興費	12,384	12,434	-50	-0.4%
3 学校建設費	50,547	74,500	-23,953	-32.2%
<b>3 中学校費</b>	<b>139,079</b>	<b>157,769</b>	<b>-18,690</b>	<b>-11.8%</b>
1 学校管理費	126,919	143,400	-16,481	-11.5%
2 教育振興費	12,160	12,369	-209	-1.7%
3 学校建設費	0	2,000	-2,000	0.0%
<b>4 社会教育費</b>	<b>462,151</b>	<b>540,572</b>	<b>-78,421</b>	<b>-14.5%</b>
1 社会教育総務費	92,152	87,735	4,417	5.0%
2 公民館費	19,389	17,867	1,522	8.5%
3 町民会館費	216,629	288,162	-71,533	-24.8%
4 図書館費	99,340	88,220	11,120	12.6%
5 文化振興費	21,651	45,408	-23,757	-52.3%
6 ライフサークル運動推進費	7,191	7,221	-30	-0.4%
7 文化広場費	5,799	5,959	-160	-2.7%
<b>5 保健体育費</b>	<b>510,524</b>	<b>512,284</b>	<b>-1,760</b>	<b>-0.3%</b>
1 保健体育総務費	36,594	40,665	-4,071	-10.0%
2 保健体育施設費	109,506	118,849	-9,343	-7.9%
3 給食センター費	364,424	352,770	11,654	3.3%
<b>合 計</b>	<b>1,593,034</b>	<b>1,702,321</b>	<b>-109,287</b>	<b>-6.4%</b>

# 学 校 教 育 推 進 機 構



# 心身ともに健やかな子どもたちの育成をめざして

## —幸田の教育の推進—

### 平成 25 年度 学校教育展開の指針

#### (1) 家庭や地域に開かれた学校経営を進める。

- ① 保護者・地域が一体となって子どもを育てるという機運を高める。
- ② 学校評議員などの意見も参考にし、開かれた学校経営に努める。
- ③ 学校評価を適切に行い、学校経営の改善に努める。

#### (2) 確かな学力を育む。(知)

- ① 学習指導要領の内容を踏まえた学習指導に取り組む。
- ② 少人数指導等による個に応じた指導の充実を図り、基礎・基本をはじめとする学習内容の確実な定着を図るとともに、あらゆる学習の基盤となる言語活動を充実させ、思考・判断・表現力の育成に努める。
- ③ 体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、子どもの思考に即した授業を展開するなかで、学習意欲を高め、学ぶことの楽しさと成就感を味わう活動を展開する。
- ④ 学力や学習状況を的確に把握分析し、授業改善に取り組む。
- ⑤ キャリア教育を教育課程に明確に位置づけ、発達段階に合わせて小学校段階から系統的なキャリア教育を推進する。

#### (3) 豊かな心を育む。(徳)

- ① ふれあい活動を通し、「いのちを大切にする心」「思いやりの心」等、心を耕す教育を進める。
- ② いじめ、不登校、暴力行為等への予防、早期発見、早期対応に努める。
- ③ 情報化社会に対応するために、保護者との連携を図りながら情報モラル教育を推進する。
- ④ 読書指導の充実を努め、本に親しみ、読書を楽しむ子どもを育てる。

#### (4) たくましく健康な体をつくる。(体)

- ① 集団で遊ぶ、仲間とともに運動する活動を奨励する。
- ② 体力や運動能力の状況を的確に把握分析し、体力の向上を図る。
- ③ 学校給食を中心に食について総合的に考え、望ましい食習慣の形成に努めるなど、食育の充実を図る。

#### (5) 特別な支援が必要な子どもへの適切な対応に努める。

- ① 特別支援教育委員会を中心に、特別支援教育に関わる指導体制を充実させ、子どもの特性に応じた適切な支援を推進する。
- ② 通常の学級において、特別な支援が必要な子ども（日本語指導が必要な子どもを含む）に対しては、障害の状態に応じたきめ細やかな指導を通級指導教室等で行い、困難の改善・克服をめざす。

#### (6) 児童生徒の安全確保に努める。

- ① 各学校の実情に沿った安全教育、防災教育の推進を図る。
- ② 校内の安全確保に努めるとともに、子どもたちに自らを守ろうとする意識や、危機から身を守るすべを付けさせる。
- ③ 学校と地域が一体となって、子どもの安全を確保するという機運を高める。

# 平成25年度児童・生徒数一覽表

(平成25年5月1日現在)

学年 学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	総計	学校嘱託医				
										内科	歯科	眼科	耳鼻科	薬剤
坂崎小学校	男	23(1)	16(1)	13	15	20(1)	13	100(3)	103	小原中央生	平野達也	鬼頭和裕	西山礼二	鈴木拾男
	女	17	16	26	16	16	13	104	104					
	合計	40(1)	32(1)	39	31	36(1)	26	204(3)	207					
	学級	2	1	1	1	1	1	7(2)	9					
幸田小学校	男	73	62	64	56	63	57(2)	375(2)	377	山崎泰爾	渡部真法	内藤賢吾	西山礼二	鈴木拾男
	女	79	57(1)	57	62	63	47(1)	365(2)	367					
	合計	152	119(1)	121	118	126	104(3)	740(4)	744					
	学級	5	4	3	3	3	3	22(2)	24					
中央小学校	男	36	30	35(2)	48	47	39(1)	235(3)	238	金野浩二	藤江豪成	内藤賢吾	西山礼二	鈴木拾男
	女	47	41(2)	40	43	39	33	243(2)	245					
	合計	83	71(2)	75(2)	91	86	72(1)	478(5)	483					
	学級	3	3	2	3	3	2	16(2)	18					
荻谷小学校	男	38(1)	38(2)	48	50(2)	33	54	261(6)	267	富田博	植田年夫	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	27(1)	41	41	35	33	47	224(1)	225					
	合計	65(2)	79(2)	89	85(2)	66	101	485(7)	492					
	学級	2	3	3	3	2	3	16(2)	18					
深溝小学校	男	21	26	20(1)	27	25	28	147(2)	149	日高恵一	榊原泰二	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	27	31(1)	24	29	27	19(1)	157(2)	159					
	合計	48	57(1)	44(1)	56	52	47(1)	304(4)	308					
	学級	2	2	2	2	2	2	12(2)	14					
豊坂小学校	男	27	33	23	26	41	25(1)	175(1)	176	野々村仁志	不破金好	鈴木裕之	石田正人	鈴木康司
	女	34	30	38(1)	28	29	21	180(1)	181					
	合計	61	63	61(1)	54	70	46(1)	355(2)	357					
	学級	2	2	2	2	2	2	12(2)	14					
小学校計	男	218(2)	205(3)	203(3)	222(2)	229(3)	216(4)	1,293(7)	1,310					
	女	231(1)	216(4)	226(1)	213	207	180(2)	1,273(8)	1,281					
	合計	449(3)	421(7)	429(4)	435(2)	436(3)	396(6)	2,566(25)	2,591					
	学級	16	15	13	14	14	13	85(12)	97					
幸田中学校	男	105	117(2)	91(4)				313(6)	319	神谷文雅	植田晃弘	内藤賢吾	石田正人	鈴木拾男
	女	89(1)	76	90				255(1)	256					
	合計	194(1)	193(2)	181(4)				568(7)	575					
	学級	6	5	4				16(2)	18					
南部中学校	男	42(2)	37(2)	51				130(4)	134	金子佳史	武藤俊一	鈴木裕之	西山礼二	鈴木康司
	女	32	23	46(1)				101(1)	102					
	合計	74(2)	60(2)	97(1)				231(5)	236					
	学級	3	2	3				8(2)	10					
北部中学校	男	66	66(2)	50(2)				182(4)	186	山崎泰爾	南鉉	鬼頭和裕	西山礼二	鈴木拾男
	女	63	53	71				187(1)	188					
	合計	129(1)	119(2)	121(2)				369(5)	374					
	学級	4	3	4				11(2)	13					
中学校計	男	213(2)	220(6)	192(6)				625(14)	639					
	女	184(2)	152	207(1)				543(3)	546					
	合計	397(4)	372(6)	399(7)				1,168(17)	1,185					
	学級	13	10	12				35(6)	41					
小中学校計	男							1,918(31)	1,949					
	女							1,816(11)	1,827					
	合計							3,734(42)	3,776					
	学級							120(18)	138					

( )は特別支援学級児童・生徒数

# 坂崎小学校

校長 山田 富久

所在地 幸田町大字坂崎字揚り山31番地 電話 62-0115 FAX 62-0197

E-mail sakazaki@town.kota.aichi.jp

校訓

校章

よ い 子

つ よ い 子

か し こ い 子



里山に藤棚を制作

## 1 教育方針

### (1) 本校の教育目標

校 訓	め ざ す 子 ども 像
よ い 子	礼節を重んじ、力を合わせて、心豊かに生活する子 (心)
つ よ い 子	命を尊び、心や体を鍛え、汗を流す子 (体)
か し こ い 子	学ぶ楽しさを求め、深く考え、自ら学ぶ子 (知)

「自分には、自分なりのものがある」という自己価値観の育成

豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる坂崎っ子の育成

### (2) 経営方針

- ア 知・徳(心)・体の調和のとれた子どもの成長を目指す。
- イ 学校・家庭・地域が、子どもの健やかな成長と安全を願って協力する。
- ウ 魅力ある教師(情熱と指導力、人間性を備えた教師)になるよう、日々努力する。
- エ 子どもと教職員の信頼関係を大切にして教育活動を推進する。
- オ 「いつでも どこでも 力を出し切れる 自分づくり」ができる環境をつくる。

### (3) 本年度の重点努力目標

#### ア 豊かな心をもつ子ども(よい子)

自然・人・書物などを豊かに感じ、表現する子どもの育成

- ・ あいさつや礼儀を大切にし、教育活動全体で道徳性を養う。
- ・ 豊かに感じる心と素直に表現する心を養う。
- ・ 子どもの心の壁を振るわす体験活動を意図的・計画的に展開する。
- ・ 本に親しみ、読書を楽しむ読書活動を推進する。

#### イ たくましく生きる子ども(つよい子)

自ら進んで自分を鍛える たくましい心と体の育成

- ・ 5分間完走かけ足と遊育を推進する。
- ・ 欠席0の日更新を目指し、健やかな心と身体を養うと共にいじめ・不登校の早期発見・対応に努める。
- ・ 学校安全・防災の見直しを図ると共に情報交換を密にし、子どもの安全や心身の健康管理に十分気を配る。
- ・ 楽しい会食を通して、望ましい食習慣を形成する。

ウ 目を輝かせて学ぶ子ども（かしこい子）

意欲的に授業に参加する子どもの育成

- ・ 子どもの心と目を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
- ・ 子どもの分かる過程を大切に単元構想・授業展開をする。
- ・ 子どものつぶやき・表情を鋭く感じ取り、指導に生かす教師の感性を磨く。
- ・ 一人ひとりに寄り添い、将来の夢や希望を抱く指導に努める。

2 現職教育の研究課題・研究分野

(1) 研究の方針

- ・ 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子」の育成をめざし、全教科全領域において、魅力ある教材を発掘し、かかわり合いの方策と追究意欲を高める単元構想のあり方を求め、授業研究を推進する。
- ・ 少人数指導や個別の教育支援をより一層充実させ、子どもに生きた時間になるよう、授業形態や指導法の改善、教材教具の工夫に努め、学力の向上と定着を図る。
- ・ 指導内容の精選と指導法の改善に努め、基礎・基本の指導の徹底と学力向上を図る。
- ・ 専門職としてふさわしい力量を身につけるための校内研修の充実を図る。

(2) 研究課題

- 研究主題 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子の育成」  
—かかわり合いを通して、学ぶ喜びを味わう授業づくり—
- 研究の方法
  - ア 子どもの思いを生かした単元構想を構築し、問題解決型授業の実践をする。
  - イ ひと・もの・こととのかかわり合いを重視した授業展開を工夫する。
  - ウ 子ども同士の「対話」を通して、お互いの考えを響き合わせ、高めあう授業をめざす。
  - エ 一人ひとりの子どもが生きる指導・評価のあり方を追究する。

3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員 (主事)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	8	1	0	1	0	1	2	1	1	0	1	20

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	1	1	1	1	1	2	9
人数	40	32	39	31	36	26	3	207
実家庭数	33	19	28	22	35	26	2	165

## 5 クラブ活動の編制状況

### (1) 運動系

名 称	球技 1	球技 2	卓 球
人 数	2 4	2 4	1 9

### (2) 文化系

名 称	生け花・茶道	テーブルゲーム	物作り
人 数	7	1 1	9

## 6 教育課程・日課編成上の特色

- 少人数指導 確かな学力を定着させるために、算数（1年、2年、3年、4年、5年、6年）の授業において行う。
- 通級指導 生活上、学習上でつまづきをもつ児童に個別の支援を行う。
- 委員会 月曜日 第6時限（隔週）4～6年 常時活動を重視する。
- 集会活動 月曜日 8時20分～8時40分（隔週）
- 読み聞かせ 水曜日 8時20分～8時30分
- 読書タイム 火・木・金曜日 8時20分～8時30分
- かけ足タイム 毎日 10時25分～10時30分
- お話図書館 木曜日 25分放課（昼休み）
- 子どものゆとり 20分放課（午前1回） 20分放課（昼休み）

## 7 その他特色ある活動

「あいさつ」「思いやり」「自分から」の姿が子どもに見られるようになることを目標に、次のような活動を展開する。

### (1) 豊かな道徳性の育成を図る体験活動

- ・ 学校田、畑における勤労体験学習（4月～11月）
- ・ うさぎや魚などの飼育活動
- ・ 「アルミ缶集め運動」「ペットボトルキャップ集め」「あいさつ運動」などの児童活動
- ・ 縦割り班による清掃活動や集会活動、仲間遊び
- ・ 親子活動（各学年2回）
- ・ 地域のお年寄りの方々との交流活動（「生き生きサロン」「つつじヶ丘」への訪問）

### (2) 学校、家庭、地域が連携した体験活動

- ・ 地域の人を講師にして実践する学習活動
- ・ グラウンドゴルフ交歓会
- ・ 郷土を見直す親子ふれあい「学区ウォークラリー」
- ・ 保護者・地域の人による読み聞かせ
- ・ 里山保全活動

### 〔PTA役員〕

会 長	1名
副 会 長	3名
書 記	3名
会 計	2名
母 親 代 表	4名
会 計 監 査	2名
幹 事	4名

## 8 P T A の組織（役員・委員の名称及び人数）

所在地 幸田町大字大草字三ツ石18番地 電話 62-0118 FAX 62-0416

E-mail kotaes@town.kota.aichi.jp

校訓 「きたえ みがく」

校章

健康で、けじめのある学校

(基本的な生活習慣を育成する)

みんなで力を合わせることでできる学校

(共に生きる集団生活の高まりをめざす)

競い合い、励まし合える活気のある学校

(自らをきたえる意欲を高める)



交通安全教室

## 1 教育方針

### (1) 本校の教育目標

校訓「きたえみがく」のもと、めざす子ども像として「豊かに感じ、考え、表現できる子」を育成する。

### (2) 経営方針

- ア 体験的な活動を通し、感性豊かな人間性及び自ら学ぶ態度とその習慣の育成に努める。
- イ 「温かく深い児童理解」「一人一人のよさを伸ばす指導」「学習意欲を高める評価」に努める。
- ウ 教師の個性と意欲を尊重した現職教育を推進し、特別な支援が必要な児童の指導に努める。
- エ 学校における道徳教育と家庭における躾や心の教育とが互いに響き合い、共通理解のもとで生きる力の基となる基本的な生活習慣の育成に努める。
- オ 家庭及び地域社会が一体となって児童の安全を守り、協力して健全な児童の育成に努める。

### (3) 本年度の重点努力目標

- ア 学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる
  - ・ 基本的な生活習慣の育成に向けて、家庭と連携した指導に努める。
  - ・ 安全教育、防災教育を見直し、一体となって子どもの安全確保に努める。
- イ 学習の基礎・基本の重視し、確かな学力を育てる（知）
  - ・ 学習指導要領の内容を踏まえた指導に取り組み、学ぶ楽しさと成就感を味わわせる。
  - ・ 個に応じた指導の充実を図り、学習内容の確実な定着を図る。
- ウ 道徳指導や体験的活動を通して、いのちを大切にす心や思いやりの心を育てる（徳）
  - ・ 飼育栽培活動や仲間とのふれあい活動等、心を耕す教育を推進する。
  - ・ いじめや不登校等子どもに関わる諸問題の早期発見・対応に努める。
- エ 日々の遊びや体育的活動を効果的に実践し、健やかでたくましい体を育てる（体）
  - ・ 体力や運動能力の状況を把握し、体力の向上に努める。
  - ・ 学校給食を通して、望ましい食習慣の育成に努める。
- オ 好ましい子どもの文化を創造する
  - ・ 「歌声タイム」「ふれあい集会」「縦割り活動」等を通して、楽しい学校づくりに努める。
  - ・ 児童主体の委員会活動を推進し、自主自立の心づくりに努める。
- カ 特別な支援が必要な子どもへの支援を充実させる
  - ・ 子どもの特性や状況を的確に把握し、個に応じた適切な支援に努める。
  - ・ 職員が一体となって支援する指導体制の充実に努める。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

研究主題 「考える力・表現する力を伸ばす算数の学習」

研究副主題 ～子どもたちが進んで学び合う授業づくりをめざして～

- ・ 「考える足場づくり」を授業に位置づけ、考える足場を意識した設問のあり方を追究していく。
- ・ 読み取り教材を使った授業を展開し、考える力を伸ばすための方策を追究する。
- ・ 「ペア学習」「グループ学習」を取り入れ、人とかかわり合いながら、自分の考えを深め、それを伝え合う場面設定を工夫する。

### 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	26	1	0	1	1	2	3	1	1	1	1	42

### 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	5	4	3	3	4	3	2	24
人数	152	119	121	118	126	104	4	744
実家庭数	82	78	73	94	117	104	3	551

### 5 委員会・クラブ活動の編制状況

#### (1) 委員会活動

組織 12の委員会を組織し、5・6年全員が参加

内容 日常の委員会活動と、各委員会主催行事の企画運営

活動グループ名	5年	6年	活動内容
企画委員会	8	9	児童会活動の企画、運営、ふれあい集会の企画運営
歌声委員会	11	9	歌声タイムの企画運営、ふれあい集会の歌
放送委員会	11	9	校内放送の企画運営や児童活動の広報、放送当番
図書委員会	11	9	本の紹介、読書活動の企画運営、図書当番
美化委員会	11	9	清掃、勤労奉仕活動の企画運営、清掃道具点検、ごみ分別
保健委員会	10	8	健康に関する活動の企画運営、保健当番
給食委員会	11	9	給食に関する活動の企画運営、配膳室当番
福祉委員会	11	9	福祉活動の企画、アルミ缶リサイクル運動、募金
広報委員会	11	9	掲示に関する企画管理、掲示板・掲示黒板の管理
栽培委員会	10	9	学校花壇の管理、花いっぱい運動の企画
体育委員会	11	9	運動に関する企画運営、体育備品の管理
環境委員会	10	9	「グリーンたっぷりパーク」の整備、遊具の管理点検

#### (2) クラブ活動

14クラブを設置。4年生以上が全員参加する。年間13回、火曜日第6校時に実施する。

クラブ名	人数(人)				クラブ名	人数(人)			
	4年	5年	6年	合計		4年	5年	6年	合計
ソフト・サッカー	8	6	10	24	手作り	16	14	4	34
アウトスポーツ	15	9	6	30	音楽	22	8	0	30
グラウンドゴルフ	18	12	0	30	パソコン	0	12	18	30
ネット	0	11	21	32	茶花	0	13	9	22
ユニバーサルホッケー	7	11	19	37	絵手紙	12	5	1	18
雅楽	0	1	5	6	折り紙・切り紙	4	9	8	21
作って遊ぼう	11	15	4	30	なかよし	0	0	7	7

## 6 教育課程・日課編成上の特色

### (1) 教育課程の特色

#### ① 教科学習

話す・聞く力を育て、話し合いや人とのかかわり合うことを大切に学習をする。

#### ② ほなみ学習

教科学習を生かし、総合的な学習の時間・生活科・生活単元学習を軸にした問題解決的な学習をする。

#### ③ 好ましい子ども文化の創造

児童委員会活動やふれあい集会、学芸会などの学校行事を軸にした、児童主体の活動をする。

#### ④ 道徳

思いやりの心を核とした道徳指導、児童委員会の企画による全校活動をする。

### (2) 日課の特色

	月	火	水	木	金
8:20～8:25	職員朝礼		職員朝礼	歌声タイム	職員朝礼
いきいきタイム 8:25～8:50	読書タイム 朝会(朝の会)	ドリル 朝の会	ル 朝の会	朝の会	読書タイム 朝の会
1限 8:50～9:35				ふれあい集会 (年間4回)	
2限 9:40～10:25	フレックスタイム第1ユニット				
	のびのびタイム(25分)				
3限 10:50～11:35					
4限 11:40～12:25	フレックスタイム第2ユニット				
12:25～13:15	給食・はみがき				
13:20～13:35	清掃				
13:35～13:55	放課(20分)				
5限 13:55～14:40			フレックス	フレックス	フレックス
14:50～	6限 14:45～15:30	帰りの会	帰りの会	タイム 第3ユニット	タイム 第3ユニット
	15:35～15:45	職員会 現職教育	委員会 クラブ	帰りの会	帰りの会
				タイム 第3ユニット	タイム 第3ユニット
				帰りの会	帰りの会

## 7 PTAの組織(役員・委員の名称及び人数)

会長	1名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           教養委員会 16名            保健体育委員会 15名            校外指導委員会 15名         </div>	
副会長	3名		
会計	2名		
庶務	2名		
母親代表	2名		
教養委員長	1名		
保健体育委員長	1名		
校外指導委員長	1名		
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           学級委員会 44名         </div>

# 中央小学校

校長 天野 広子

所在地 幸田町大字横落字北門1番地 電話 62-8050 FAX 62-8116

E-mail chuoes@town.kota.aichi.jp

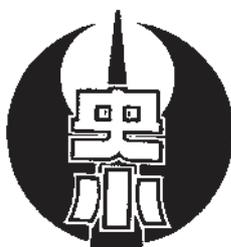
校訓

なかよく

つよく

こんきよく

校章



あいさつ運動

## 1 教育方針

### (1) 教育目標

校訓「なかよく・つよく・こんきよく」のもと、生きる力を育む教育活動を推進し、「自ら学び心豊かにたくましく生きる子ども」を育てる。

### (2) 経営方針

- ア 学校・家庭・地域の連携のもと、開かれた学校づくり、安全で安心できる学校環境づくりに努める。
- イ 子ども一人一人に寄り添った教育活動を展開するなかで、生きる力を育む。
- ウ 教育愛と情熱をもち、常に自己研鑽に励み、指導力の向上を図る教師集団をめざす。

### (3) 本年度の重点努力目標

- ア 学校・家庭・地域が連携した実践活動を通し、一体となって子育ての推進を図る。
  - ・教育計画書や通信（学校・学年・学級）、ホームページの充実を図り、開かれた学校・信頼される学校づくりに努める。
  - ・防災教育や防犯教育の充実を図り、学校や地域・家庭が一体となって命を守る教育、安全・安心な教育環境づくりを推進していく。
  - ・教育活動の見直しや評価を適切に行い、常に学校経営の改善を図る。
- イ 加点評価による教育活動を推進し、子どもの学力や社会性を伸ばす。
  - ・基礎基本の定着を図り、わかる喜びや仲間と学ぶ楽しさを体感する授業づくりに努める。（確かな学力づくり）
  - ・体験活動や地域の方々との交流活動を通し、思いやりの心や自他の命を大切に作る心育てる。（豊かな心づくり）
  - ・食育や健康教育の充実を図るとともに、日々の遊びや体育的活動を効果的に実践し、健やかでたくましい体づくりに努める。（健やかな体づくり）
  - ・発達段階に即したキャリア教育を推進し、自分のよさに気づき、将来の夢や目標に向かい努力をしていこうとする意欲や態度を育てる。
- ウ 子どもにかかわる諸問題の早期発見・対応に努めるとともに、支援体制の充実を図る。
  - ・いじめ・不登校および生徒指導上の問題等に対し、適切な対応に努める。
  - ・危機管理に対応できる組織・連絡体制を整え、迅速な情報の収集・発信に努める。
- エ 特別な支援が必要な子どもに対する支援の充実を図る。
  - ・担任及び通級指導担当者等の連携を密にし、的確な支援に努める。
  - ・全職員の共通認識を図り、子ども理解に努める。
- オ 現職教育の充実と教職員の資質向上を図る。
  - ・学習指導要領の内容を踏まえ、単元構想を工夫したり教材研究を深めたりして授業力の向上に努める。
  - ・めざす子どもの実現に向け、一体となって日々努力を重ねていく気運を高める。
  - ・教員評価や学校評価を学校改善や教職員の意識改革・指導力の向上に生かす。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

### ○ 主 題

「自ら学び心豊かにたくましく生きる子どもの育成」

～子ども同士がかかわり合い、「わかった」「なるほど」と実感できる授業づくりを通して～

### ○ 研究の方針

- ・自ら学ぶ姿勢や粘り強く追究する態度を養うために、体験的な学習や問題解決的な学習を工夫する。
- ・1時間1時間の授業を大切にするとともに、個に応じた教育を充実させ、基礎学力の向上を図る。
- ・望ましい生活習慣・学習習慣の確立を図るとともに、家庭・地域と連携した支援体制の拡充を図る。
- ・全教員が「かかわり合い」をキーワードに、「聴く・話す」を大切に授業づくりを進める。

## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(全査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	1	1	1	20	1	0	1	0	3	1	1	2	0	1	35

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	3	3	2	3	3	2	2	18
人数	83	71	75	91	86	72	5	483
実家庭数	52	44	38	73	85	70	2	364

## 5 クラブ活動の編制状況

### (1) 運動系

名称	ソフトボール	球技	バスケットボール	サッカー	ゲートボール	卓球
人数	18	20	16	18	10	16

### (2) 文化系

名称	三河万歳	凧	パソコン	絵手紙	茶道	音楽	切り絵	図工
人数	12	16	30	19	12	22	25	16

## 6 教育課程・日課編成上の特色

### (1) 教育課程の特色

ア 少人数指導授業、特別支援教育、通級指導、日本語適応指導等の個に応じた教育の充実

少人数指導授業は、第3学年～第6学年の算数で実施。第3・4学年の算数は学級を2分割した均等若しくは習熟度別授業、第5・6学年の算数は学年体制による3コース5グループ（6年は4グループ）の習熟度別授業。

通級指導は、通級指導教室（にこにこ教室）を設置して、個別・グループ別指導を実施。日本語指導は日本語能力や生活経験の差に応じた指導。母国語支援員による個に寄り添った支援。

イ 追究力を育む学習の推進

子どもたちの興味・関心（願い・思い）と教師や教科等のねらいをもとにテーマを決め、追究が持続できる単元構想の工夫と追究意識を深めていけるような問題解決的学習の推進。

### (2) 日課の特色

- ・たくましい体と心をつくる業間ランニングとにこにこ班（縦割り）でのなかよし遊び
- ・下校時の安全に配慮した集団下校体制
- ・心を育てる朝の読書、ボランティアによる読み聞かせ

	月	火	水	木	金
朝会・読書・朝の会 8:15～8:40	朝会・集会 朝の会	読書・朝の会	読書・朝の会	読書・朝の会	読書・朝の会
第1限 8:40～9:25	8:55～9:40				
第2限 9:35～10:20	9:50～10:35				
業 間 (30分) 火～木・ランニング、金・にこにこ遊び					
第3限 10:50～11:35					
第4限 11:45～12:30					
給 食 (12:30～13:20) 清 掃 (13:20～13:35)					
第5限 14:00～14:45					
第6限 14:55～15:40	職員会・研修	2・4～6年授業	3～6年授業	クラブ・委員会	3～6年授業
帰りの会 15:40～15:55					
集 団 下 校	1便 (15:15)・2便 (16:15)・3便 (※最終下校時刻) 4月～9月 16:45 10月～3月 16:15				

## 7 その他特色ある活動

- 代表委員会を中心として、3+2の宝（あいさつ、そうじ、ランニング+整理整頓、後片付け）づくりを展開し、子ども自身による基本的な生活習慣の確立をめざしている。
- 「三河万歳クラブ」「凧クラブ」「ゲートボールクラブ」「茶道クラブ」等で、地域の人材を活用し、交流を図るとともに伝統・文化の継承をめざしている。また、地域の催しへの参加や特別養護老人ホームの訪問を通して、交流を深めたり、発表をしたりする。
- 「にこにこ遊び」、「にこにこ集会（月曜集会）」「1年生を迎える会」等の「縦割り活動」を実施することで、高学年のリーダー意識を高めるとともに、異年齢の交流を深めている。
- 社会福祉協力校として、家庭や地域とのふれあいを大切にした福祉実践教室等の活動を行い福祉への関心を高めている。
- 「親子ふれあい作業」等の活動を行い、親子のふれあいと奉仕の心を育てている。
- 学級生（保護者）が、全学年で「家庭教育学級」を自主的に企画・運営し、互いの交流と研修の充実に努めている。

## 8 P T A の組織（役員・委員の名称及び人数）

会 長	1名	委員会委員（代議員）
副 会 長	2名	
書 記	3名	
会 計	2名	
会 計 監 査	3名	
母 親 代 表	2名	
		学級委員 32名

# 荻谷小学校

校長 山口 明 則

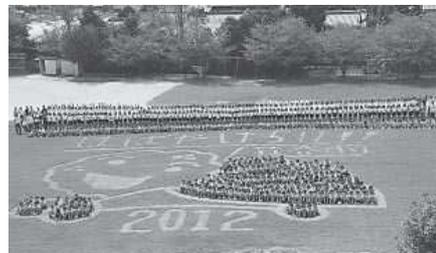
所在地 幸田町大字芦谷字東山1番地 電話 62-0117 FAX 62-0649

E-mail ogiyaes@town.kota.aichi.jp

校訓

きまりよく { かしこい子  
あかるい子  
げんきな子

校章



芝生アート

## 1 教育方針

### (1) 本校の教育目標

目指す子どもの姿として「かしこい子 あかるい子 げんきな子」を掲げて、次のような児童の育成を図る。

- ア 基本的な知識技能を有し、よく考え、判断し、表現できる児童
- イ よき生活習慣を身につけた、心豊かな児童
- ウ 友とともに自分を鍛え、ものごとをやりぬく児童

### (2) 経営方針：「明るく 楽しく 温かく、そして 厳しく」を合言葉に、

ア 「分かる・できる」授業づくりを推進し、学力の向上を図る。

- ・基礎基本を大切にし、思考力・判断力・表現力を培う実践に努める。
- ・教師の個性や特性を生かし、たゆみない研究・研修と実践に努める。

イ 児童が健康な心身を保持して、安全な学校生活を送ることができる環境づくりを目指す。

- ・きまりを守った生活、支え合い励まし合う集団づくりを進める。
- ・楽しく健康づくりを進めるとともに、児童の危機管理能力を高める。

ウ 学校・家庭・地域が連携して教育活動を進め、児童が伸び伸びと育つ教育を推進する。

- ・芝生の運動場、オープンな図書室等を効果的に使うとともに、体験活動を通して、児童の学習意欲と感性を高める。
- ・学校と家庭・地域が相互通行できる連携づくりを進める。

### (3) 本年度の重点努力目標

ア 基礎的・基本的なことがらは確実に身につけさせ、学習意欲を高めよう。

- ・少人数指導やTT指導、通級指導、日本語指導を有効に活用しよう。特別に支援が必要な児童への共通理解を図り、よりきめ細かな指導に努めよう。
- ・全校読書の時間を充実し、オープンな図書室を積極的に利用させ、児童の読書量の向上を図ろう。

イ 教師の確かな指導力を身につけよう。

- ・学習指導要領の内容をふまえ、児童の学びの過程を大切にして児童が主役の授業「分かる・できる」授業づくりに努めよう。
- ・研究委嘱校として、現職教育に進んで参加し授業研究や研修に取り組もう。

ウ 温かい心の醸成と健康な体づくりへの取組を進めよう。

- ・「気づき、考え、実行する」児童会活動（ぴかぴか運動、あいさつ運動など）、「みどりのチーム」での活動を支援し、気づきや思いやりの心を育てよう。また、児童の好ましい人間関係づくりに努め、人権意識の高揚を図るとともに、いじめ・不登校対策に気を配っていこう。
- ・多様な運動も取り入れた「すこやかタイム」などの毎日の運動や、学校給食を中心とした食育を推進し、児童の健康に対する関心を高めて健康な体づくりをしよう。

エ 児童にとって安全で、生活しやすい学習環境づくりをしよう。

- ・校内外における安全指導や情報モラル教育、防災教育を推進し、地域と一体となって児童の安全確保に努めよう。

- ・校内を掃除、整理・整頓するとともに、芝生の管理を協力して進め、快適で安全な学びやすい環境づくりをしよう。
- オ 地域の教育力を十分に活用し、地域とともに歩む教育を進めよう。
  - ・家庭教育学級、おやじの会、コミュニティ事業等を有効に活用し、親と教師、地域が連携して児童を育てよう。
  - ・地域のひと・こと・ものに学ぶ「とぼね学習」を充実させよう。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

### (1) 研究主題

「学ぶ喜びを感じ、自ら問題解決に向かう子どもの育成」(仮)

### (2) 研究の重点

- 児童の生きる力(問題解決力)を高める授業づくりを追究し、次の視点で授業実践を積み重ね、西三河地方教育事務協議会より委嘱を受けた教育研究校として、2年次の研究を進める。
  - ・感性をこやす体験活動(好奇心をもって観察し、不思議を見つける)
  - ・思考力を伸ばす一人調べ(進んで調べ、自分なりの思いや考えをもてる)
  - ・判断力を高める話し合い(友達のを聞き、自分の考えとすり合わせて新しい考えを生み出す)
  - ・表現の意欲を高め、表現力を磨く活動(自分の思いや気持ちを自分の言葉で友達に伝える)

## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主事)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	20	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	36

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	3	3	3	2	3	2	18
人数	65	79	89	85	66	101	7	492
実家庭数	34	42	56	66	62	101	6	367

## 5 クラブ活動の編制状況

### (1) 運動系

名称	バレーボール	バスケットボール	ソフトボール	サッカー	ドッジボール
人数	25	26	22	23	28

### (2) 文化系

名称	ゲーム	実験	図工	パソコン	家庭科
人数	25	28	22	26	30

## 6 教育課程・日課編成上の特色

### (1) 教育課程の特色

- ア すこやかタイム …… 調和のとれた体力向上を目指し、毎朝8:15~8:25(火~金)の10分間を「すこやかタイム」として、持久力をつけるマラソン(水・金)と敏捷性や平衡性などをつける多様な運動(火・木)を実施する。
- イ さわやかタイム …… 8:30~8:45を「さわやかタイム」とし、その中に読書習慣をつけるために読書の時間を設ける。

- ウ つばきの活動 …… 月曜日の第6時限（15：10～15：55）を、「つばき」の時間として、マーチングと和太鼓の二つに分かれて、5・6年生を中心に活動する。学区大運動会などでその成果を発表する。
- エ とぼね学習 …… 各教科の学習などで身につけた力を生かし、自ら学び・考えながら、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。また、地域を学習の場として、地域の「ひと・こと・もの」に学ぶ体験活動を重視する。「自立」と「共生」を目指したキャリア教育を進める。

## (2) 日 課

		月	火	水	木	金
すこやかタイム さわやかタイム	8:15～ 8:25 8:30～ 8:45	朝会・集会	すこやかタイム さわやかタイム 朝の会	すこやかタイム さわやかタイム 朝の会	すこやかタイム 読み聞かせ 朝の会	すこやかタイム さわやかタイム 朝の会
第1時限	8:55～ 9:40					
第2時限	9:45～10:30					
業 間						
第3時限	10:55～11:40					
第4時限	11:45～12:30					
給食・はみがき（12:30～13:25） 清 掃（13:30～13:45）						
第5時限	14:05～14:50				帰りの会	
第6時限	14:55～15:40	帰りの会		帰りの会 クラブ 委員会 (15:10-55)		
帰りの会	15:45～15:55	つばき (15:10-55)	帰りの会			帰りの会

## 7 その他特色ある活動

### (1) みどりのチーム

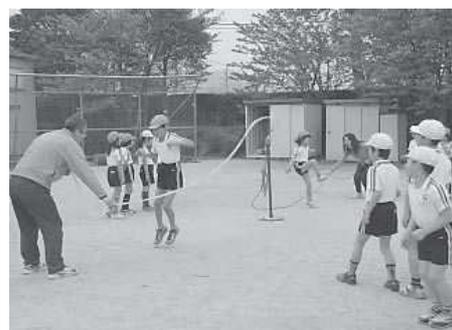
全校縦割りのグループを編成し、学級・学年・教科の枠を越えた学習の場とする。

〈主な活動〉

芝生の管理、春の遠足、集会活動、サツマイモ栽培、収穫祭など

### (2) 福祉実践教室

福祉実践協力校として、多くの方々とふれあい、思いやる心や助け合う心を育てる。



朝の「すこやかタイム」

## 8 P T A の組織（役員・委員の名称及び人数）

\*理事会

[役員]				[委員会]	
会 長	1名	書 記	2名	・会員委員会	13名
副会長	3名	会計監査	2名	・保体委員会	15名
会 計	2名	母親代表	2名	・教養委員会	15名
				・広報委員会	11名

\* 学級委員会  
(各学級の保護者から選出する)

校訓

みんななかよく  
進んで勉強  
健康なからだ  
よく考えよく働く

校章



うたごえ！（音楽の授業）

1 教育方針

(1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた創造性豊かな子どもの育成

めざす子ども像



(2) 経営方針

- ・ 教職員が夢を共有し、その個性と学び合い高め合う姿勢を核として、地域から信頼される教職員集団をめざす。
- ・ 子ども同士がお互いのよさを知り、支え合いながら自己実現できる集団づくりをめざすとともに、個別の支援が必要な子どもへの適切な対応に努める。
- ・ 家庭や地域との連携を深め、安心・安全の中で地域全体が教育の場となるよう、開かれた学校づくりを推進する。

(3) 重点努力目標

ア 確かな学力を育む(知)

- ① 学習指導要領の主旨を踏まえた学習指導の充実と授業改善を常に意識し、子どもの思考に即したどの子にもわかる楽しい授業づくりに取り組む。
- ② 少人数指導、通級指導、日本語指導等、個に応じた指導の充実を図ることにより、基礎的・基本的事項の確実な習得をめざすとともに、学びの障害となる困り感の改善と克服に努める。
- ③ 各教科における言語活動の指導をさらに充実させ、自分の考えや伝えたい思いを適切に表現する力を育てる。
- ④ 深溝学区や幸田町の「ひと・もの・こと」を有効活用し、発達段階に合わせた体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、学ぶ意欲と追究力を育てる。

イ 豊かな心を育む(徳)

- ① 特別活動の充実を図ることで、集団の一員として、よりよい生活や豊かな人間関係を築こうとする自主的、自律的な態度を育てる。
- ② 子ども同士がふれあう場と時間を大切にし、ちがいを認め合い、お互いのよさを学び合える異年齢集団活動を計画的に推進することで、いじめや不登校が起きにくい教育環境づくりを進める。
- ③ 飼育栽培活動・福祉活動・交流活動・道徳の指導等を工夫し、いのちや自然を大切にする心と思いやりの心を培う。

- ④ 毎朝の読書タイムの充実や響き合う歌声の取り組みを通して、明るく豊かな心の醸成を図る。
- ウ 健康な体とたくましい気力を育む(体)
- ① あいさつ運動を柱に、「よい子の一日」の実践に努め、基本的な生活習慣の徹底を図る。
- ② 「早寝・早起き・しっかり朝ご飯」運動を推進するとともに、食に関する指導の充実を図る。
- ③ 仲間との戸外での遊びやかけ足運動を奨励し、基礎的な体力と気力を増進する。
- ④ 家庭や地域と連携して防災・安全教育を推進し、危険回避のための実践的能力を高める。
- エ 開かれた学校づくりを進める
- ① 学校評議員会・関係者評価委員会、各種連絡会等を通して、積極的に学校情報を発信して情報の共有化を図り、地域全体で協働して子どもたちを見守り育てるという機運を高める。
- ② 授業公開、PTA活動、家庭教育学級、コミュニティ活動等の場を有効活用し、子どもの成長が地域から見えやすい体制づくりに取り組む。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

<研究主題>

ともに学び、豊かに表現できる子どもの育成  
 ー学び合いを深める多様な言語活動を通してー

<本年度の方針>

- ア 学習指導要領を踏まえた教育課程を編成し、実践的に検証、修正を図る。
- イ 教育技術や児童理解の基礎・基本を確認し、個に応じた指導のあり方を研究する。
- ウ 言語活動を重視した授業づくりを通して、豊かに表現できる子どもの育成をめざす。
- エ 体験的な活動や問題解決的な学習を大切に、学び合う学習集団づくりを進める。
- オ 地域教材の活用を通して、ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育てる。

## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主事)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	15	1	0	1	0	1	3	1	0	0	1	27

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
人数	48	57	44	56	52	47	4	308
実家庭数	34	31	26	45	50	47	4	237

## 5 クラブ活動の編制状況

### (1) 運動系

名称	ソフトボール・サッカー	卓球	ソフトバレー	ペタンク
人数	24	16	18	18

### (2) 文化系

名称	将棋	俳句	茶道	和太鼓	百人一首	ものづくり	ちぎり絵
人数	12	12	10	14	10	12	11

## 6 教育課程・日課編成上の特色

- たてわり活動…… 1年生から6年生までの異年齢グループをつくり、人間関係能力を高める機会を設けている。毎月1回1時間のたて割り活動を計画し、高学年の児童のリーダー性を養う場としている。
- きめの細かい指導…… 確かな学力をつけるため、全学年の算数科において、T Tや少人数指導を中心に、個に応じたきめの細かい指導と支援を実施している。また、発達障害や特別な教育的支援が必要な児童に対し、障害の克服に向けた通級指導を実施している。
- 読書タイム…… 毎朝10分間の読書タイムを設けて読書活動の充実を図り、本好きな子どもを育てている。
- 読み聞かせ…… 家庭教育学級の「ダンボの会」の協力で毎週木曜日に読み聞かせタイムを設定し、本に親しむ環境の充実を図っている。
- ふれあい学習…… 身近な地域の自然や社会を教材とし、「ひと・もの・こと」を生かした体験(総合的な学習の時間)的な学習活動を工夫して、自ら学ぶ力の育成を図っている。

学 年 別 学 習 計 画			
学 年	活 動 内 容	関 連	
3 年	地域(地域探検、祭り、児童館など) 防災センター見学	社会、理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報教育</li> <li>・キャリア教育</li> <li>・食育</li> <li>・防災教育 (深溝断層見学)</li> </ul>
4 年	自然・環境(ゴミ、水、川など) 災害記事まとめ	社会、理科	
5 年	産業・福祉(なす作り、福祉センターの訪問) 防 災(地域ハザードマップの作成)	社会、理科 道徳、家庭科	
6 年	歴史(深溝松平氏・修学旅行の見学先) 防災(三河地震)	社会、理科 道徳	

## 7 その他特色ある活動

- ビオトープ…… 自然体験や環境教育の場として環境整備を行うとともに、メダカや草花の観察を進めるなど、学習場面での活用に向けて日常活動を行っている。また、水車小屋を自然エネルギーの活用を学ぶ場として、E S Dを押し進めている。
- ナスと米の栽培… 地元の方を講師として招き、5年生が苗植えから収穫に至るまでの栽培活動を学んでいる。収穫したナスは豊坂小のナスと共に町内小中学校の給食の食材となっている。
- 福祉体験活動…… ガイドヘルプ、点字学習、車いす体験、手話講座、福祉施設訪問など、各学年の発達段階に応じて福祉について体験的に学ぶ機会を設け、福祉教育の充実を図っている。

## 8 P T Aの組織(役員・委員の名称及び人数)

会 長	……	1名
副 会 長	……	2名
書 記	……	2名
会 計	……	2名
会 計 監 査	……	2名
理 事	……	4名
地 区 委 員	……	17名
学 級 委 員	……	24名



ポンツク大会  
(7月)



P T A親子活動  
(9月)

# 豊坂小学校

校長 近藤 正義

所在地 幸田町大字野場字鶏島55番地 電話 62-1048 FAX 62-1807

E-mail toyosaka@town.kota.aichi.jp

〈校訓〉

さとく  
正しく  
すこやかに

〈校章〉

豊坂



〈なすの収穫〉

## 1 教育方針

### (1) 本校の教育目標

その子のよさを生かして、生きる力を身につけた、たくましい子どもを育成する

校訓	めざす子ども像
さとく	学ぶ喜びを通して、確かな学力を身につけた子（知）
正しく	思いやりの心を持ち、豊かな人間性を身につけた子（徳）
すこやかに	心身ともに健康で、基本的な生活習慣を身につけた子（体）

### (2) 経営方針

- ア 家庭・地域に開かれ、ともに歩む学校経営を展開する。
  - ・ 学校評価を適切に行い、学校経営の改善に努める。
- イ 知・徳・体のバランスのとれた発達をめざし、「生きる力」を育む。
- ウ 特別な支援が必要な子どもに対しては、保護者と思いを共有して適切な支援に努める。
- エ 防災計画や防災教育の見直しを常に行い、家庭・地域・学校が一体となって、子どもの安全を確保する。
- オ いじめや不登校の予防、早期発見、早期対応に努める。

### (3) 本年度の重点努力目標

- ア 知恵づくり（知）
  - ・ 体験的な活動や問題解決的な学習を重視し、子どもの思考に即した授業を展開して、学ぶことの楽しさや成就感を味わわせる
  - ・ 少人数指導等による個に応じた指導の充実を図り、学習内容の着実な定着を図る。
  - ・ 継続的な朝の活動を通して、「読む」「話す」「聞く」等の言語活動を充実させ、表現力の育成を図る。
  - ・ 発達段階に合わせたキャリア教育を取り入れ、自らの力で生き方を選択する力を育成する。
- イ 心づくり（徳）
  - ・ 認め合い学び合う人間関係づくりを通して、「自己有用感」を体得させる。
  - ・ 福祉活動や栽培活動、環境教育等を通して、感動を味わい、生きることの楽しさを体感させる。
  - ・ 本が身近にある環境を整え、読書を楽しみ、豊かな感性をもつ子どもを育てる。
- ウ 体づくり（体）
  - ・ 食育活動を中心に、基本的な生活習慣の確立を図り、自己の健康を育む力を高める。
  - ・ 駆け足やなわとびの体力チャレンジ等を通して、自らの体力を自ら高める意識を育てる。
  - ・ 相撲大会、マラソン大会等の伝統行事を通して、たくましく生きる力の増進を図るとともに、地域と連携して運動に親しむ子どもを育てる。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

学習指導要領の主旨を踏まえ、「生きる力」に必要な「自己有用感」をもたせるために、研究主題を「自己有用感を持ち、たくましく生きる子の育成」として研究に取り組む。特に、各教科・道徳・特別活動・とよさかタイム（総合的な学習）において、授業展開の工夫や教師支援のあり方に視点をあてた実践的な研究を行う。

また、確かな学級経営を基盤とした、「共に認め合う学び合い」の場を重視し、友達のよさに気づいたり、お互いに学び合ったりできるような教師支援のあり方について探る。

## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	14	1	1	1	0	2	2	1	1	0	1	28

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
人数	61	63	61	54	70	46	2	357
実家庭数	31	36	37	45	66	46	1	262

## 5 クラブ活動の編制状況

### (1) 運動系

名称	球技	ユニバーサルホッケー	室内球技
人数	32	24	26

### (2) 文化系

名称	家庭科	伝承あそび	工作	絵手紙	音楽
人数	25	21	25	10	8

## 6 教育課程・日課編成上の特色

### <朝の会>

朝の会を30分確保し、今月の歌・読書・健康観察・スピーチ等を行い、子ども同士のかかわり合いの基盤づくりの場としている。

### <スピーチ>

朝の会の中で15分間行う。「聞く」「話す」等の基礎的な言語力をつけ、授業でのかかわり合いに生かしたり、子どもの表現力を高めたりすることを目標としている。

### <体力チャレンジ（第2時と第3時の業間）>

「相撲大会」「なわとび大会」に向けての技術向上や、「校内マラソン大会」に向けての体力づくりを目指す活動である。異学年間のふれあいを大切にしたい場でもある。

<とよさかタイム（総合的な学習）>

子どもが地域・自然・社会とかがわる大切な時間と位置づけている。

学年	主な活動内容（テーマとのつながり）	他教科等との関連
3年	ナスを育てよう（自然・環境）	国語・社会・理科
4年	かがやく命（環境・福祉）	国語・社会・理科
5年	ぼくたちのお米を育てよう（自然・共生）	国語・社会・理科・家庭
6年	ナスから広がるぼくらの町（福祉・共生・自然）	国語・道徳・図工・家庭・社会

<縦割り活動>

全校を24班に分け、6年生を班長として、1年生から6年生までの14～15名で1班を作る。毎日のそうじや、ドッジボール大会等で互いのかかわりを深める。

<児童会活動>

4～6年生が9つの委員会に分かれ、子ども自らが学校生活上の問題改善に向けて自主的に取り組む場としている。

## 7 その他の特色ある活動

<ナスの栽培>

学級園でナスの栽培を始めて今年で13年目になる。地域の方を講師に招き、3・6年生を中心に苗植えから栽培、収穫までを行っている。収穫したナスは給食センターに運び、幸田町小中学校の給食の食材としていただいている。

<読み聞かせ（てんとう虫の会）>

毎週木曜日に、本校の保護者によるボランティア「てんとう虫の会」による読み聞かせを全学年で行っている。

<親子観劇会>

学区コミュニティとの共催で行っている。地域が育む心の教育の場をねらいとして、小学校の児童・保護者、地域の方々が参加して観劇している。

<相撲大会>

26代木村庄之助の出身がこの豊坂学区であること、もともと相撲熱が高かったことから、昭和57年に土俵がつくられた。これを利用して毎年、9月下旬に相撲大会を行っている。学区全体に参観を呼びかけているので、お年寄りの参観も多い。

<ビオトープ>

本校は、昭和52年に「豊坂みどりの少年団」を結成して以来、自然を大切に活動しを継続している。13年前に、地区の多くの方の協力を得て完成した本校のビオトープは、植物や生き物などの自然にふれあう憩いの場になっている。今年度はビオトープを道徳・社会・理科・総合的な学習などで活用し、E S D（持続発展教育）の充実に努めたい。

## 8 P T Aの組織（役員・委員の名称及び人数）

[ P T A役員 ]				[ P T A委員会 ]	
会 長	1名	会 計 監 査	2名	総務委員会	10名
副 会 長	2名	母 親 代 表	2名	広報委員会	7名
書 記	2名	幹 事	14名	環境委員会	17名
会 計	2名			保健委員会	8名
				教養委員会	8名

# 幸 田 中 学 校

校長 伊 藤 映 充

所在地 幸田町大字菱池字黒方19番地 電話 62-0043 FAX 62-0210

E-mail kotajh@town.kota.aichi.jp

校訓

校章

ほがらかに  
清 潔 に  
よ く 考 え  
よ く 働 く

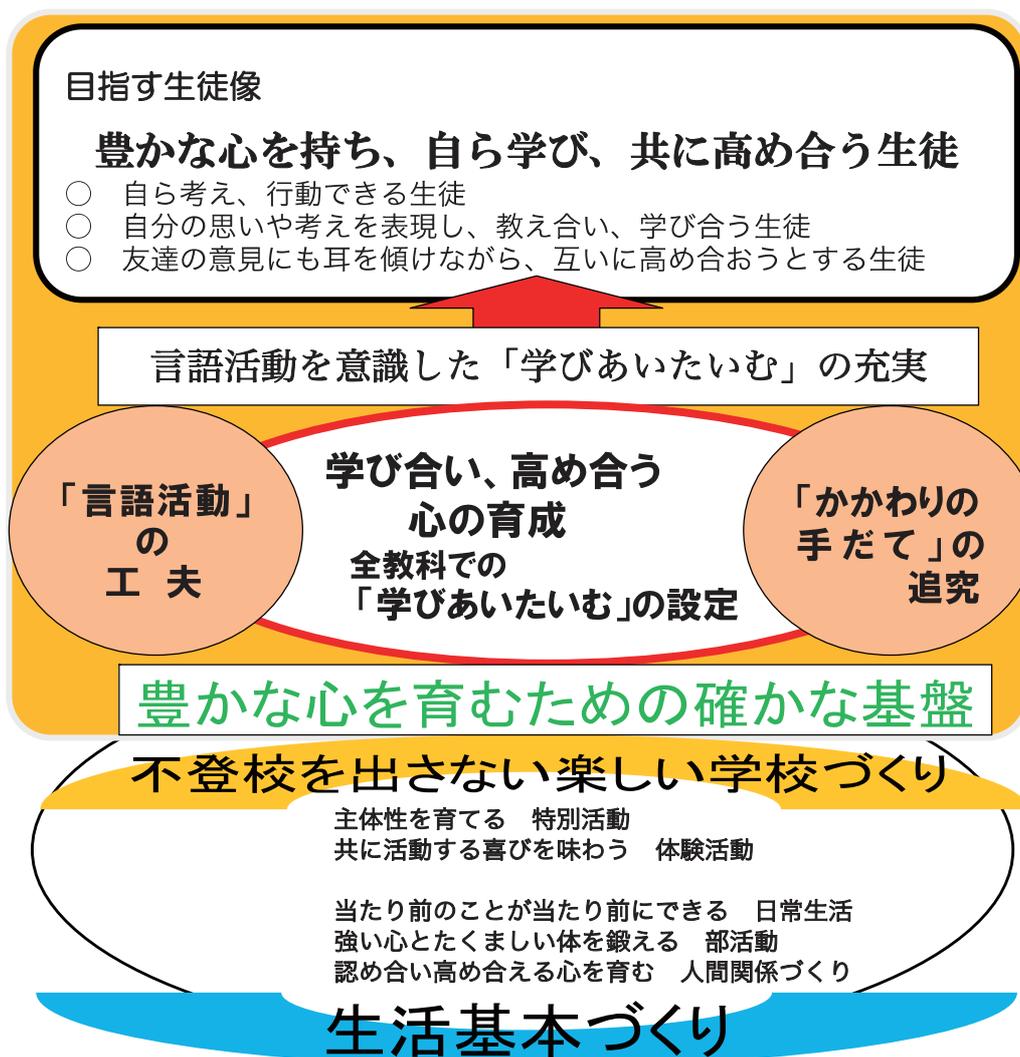


## 1 教育方針

がむしゃら幸田中（春季大会行進）

- (1) 教育目標 「文武両道～知・徳・体、調和のとれた生徒の育成～」一心響き合う幸中一
- 知
    - ・基礎的、基本的な内容を確実に定着させる。
    - ・自己の課題を設定し、解決する力の育成に努める。
  - 徳
    - ・自らを律しつつ、礼節を重んじる態度の育成に努める。
    - ・他を思いやる心、人権を尊重する心、美しいものや自然に感動する心、公共に尽くそうとする心の育成に努める。
  - 体
    - ・自他のいのちを大切にし、運動に励み、勤労を重んじる態度の育成に努める。
    - ・生涯を通じて、健康・安全で活力ある生活を送ろうとする態度の育成に努める。
- (2) 本年度の重点努力目標
- ア 確かな学力の定着をめざす 学習指導
    - ・友達と高め合う「言語活動を意識した『学びあいたいむ』」の工夫
    - ・「聞く力」「書く力」「話す力」の向上を図る授業づくり
    - ・一人一人を伸ばす少人数指導の充実
  - イ 心と体を鍛える部活動
    - ・所属感、連帯感のあるチーム・仲間づくり
    - ・達成感、成就感を味わえる目標設定
    - ・確かな技術・技能の習得をめざす活動
  - ウ 主体性を育てる特別活動
    - ・生徒の手による月曜集会の企画・運営
    - ・学年を超えた一体感のある縦割り団活動
    - ・学校生活の活性化を図る委員会活動
  - エ 豊かな心を育む活動
    - ・心を耕す「朝の読書」と「幸中生に贈る111冊」の活用
    - ・「すてきハート」をつくる学校行事
    - ・心響き合う全校合唱・全校ダンス・花いっぱい運動
  - オ 当たり前のことが当たり前に見える日常
    - ・生活基本七訓を心がけた規則正しい日常生活
    - ・学校を休まない健やかな心と体
    - ・いじめのない、明るく心ふれあう学級・学年・学校生活
  - カ 家庭と地域に開かれた学校
    - ・地域との交流を深めるボランティア活動
    - ・心を通わすあいさつ・ふれあい活動とボランティア活動
    - ・情報を分かりやすく伝える学校だよりやホームページ
  - キ 教員の力量を高める現職教育
    - ・教育への見識を深め、指導技術を磨き、教員の資質を高める授業研究の推進
    - ・特別支援を必要とする生徒への理解と適切な対応への共通理解
    - ・安全・防災・食育・キャリア教育等、喫緊の課題への研修及び推進

## 2 現職教育の研究課題・研究分野



## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	事務長	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	全教職員
人数	1	1	1	0	1	1	26	1	0	1	3	1	1	0	1	1	40

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	6	5	5	2	18
人数	194	193	181	7	575
実家庭数	156	182	177	7	522

## 5 部活動等の編制状況

### (1) 運動系

名 称	野 球	ソフトボール	テニス	卓 球	バレーボール	バスケットボール	剣 道	弓 道
人 数	5 2	2 6	3 4	6 9	8 7	6 2	3 6	9 6

### (2) 文化系

名 称	科 学	吹奏楽	工 芸
人 数	3 4	6 2	1 7

## 6 教育課程・日課編成上の特色

### (1) 3 Tタイム

総合的な学習の時間をその活動内容や目標をイメージでき、親しみやすいように「3 Tタイム」と名付けて取り組んでいる。3 Tとは「Theme」「Together」「Technique」の頭文字をとったもので、自らテーマを設定し、共同で学び方を学習するという意味である。1年生では「地域」を、2年生では「人」を、3年生では「社会」を中心に、環境・福祉・生き方・防災の4つの分野について、E S D（持続発展教育）の視点も加えた単元構想を考え、追究を深め、学習成果を発表し、発信する機会を積極的に取り入れていく計画である。

### (2) 学校と家庭・地域を結ぶ活動

#### ア 「学校の方針を示す」取り組み

本年度の教育目標、重点努力目標とその活動の目的や内容、年間活動計画について掲載した『幸中カレンダー』を年度始めに生徒の家庭や学区の関係者に配布し、基本的な学校の方針についての共通理解を図る。

#### イ 「学校から発信する」取り組み

『月報幸中タイムズ』を毎月1回発行し、学校生活の様子を家庭や地域に発信する。また、ホームページの更新回数を増やし、内容の充実を図るなど、積極的な情報発信に努める。

#### ウ 「学校を開く」取り組み

「学校公開の日・授業参観日」を設定し、生徒が学校生活をどのように送っているか、直接生徒の姿を見ていただく機会を増やす。教科等の授業公開（4月・6月・11月・3月）、部活動の公開（5月）、校内体育大会（9月）、文化祭（10月）の7回を平日や土曜日に開催し、保護者や地域の関係者に公開する。

#### エ 「学校と共に活動する」取り組み

生徒の安全確保のために、学校と家庭・地域が一体となった安全対策を推進する。また、地域や保護者の声を生かす「学校診断」を実施し、教育活動の改善を図る。

## 7 P T Aの組織（役員・委員の名称及び人数）

会 長	1名	—	会員研修委員会	14名
副 会 長	2名		保健体育委員会	15名
書 記	3名		校外補導委員会	15名
会 計	3名			
会 計 監 査	2名			
母 親 代 表	2名			

校 章



校 訓

鍛 磨  
探 究  
友 情



生徒会平成25年度スローガン発表



南中ソーラン

### 1 教育方針

教育目標

「人間味があり、たくましく生きぬくことのできる生徒の育成」

開校精神

「やりぬく心」

めざす生徒像

自ら進んで 声を出し	全員で 知恵を出し	汗を出して	やりぬく南中生	めざせ！一流
---------------	--------------	-------	---------	--------

#### (1) 経営方針

本校の教育の伝統を継承するとともに、新学習指導要領の趣旨をふまえ、よりいっそうの人間教育の充実をめざす。

- ①校訓「鍛磨・探究・友情」のもと、開校精神「やりぬく心」を念頭に、知・徳・体の調和のとれた人格形成と生涯学習の基礎づくりに努める。
- ②南中「確かな日常」をもとに、日々の生活の積み重ね、学校生活の基盤づくりに努める。
- ③基礎・基本の確実な定着、個性の伸長を図り、「生きる力」の育成に努める。
- ④教職員の資質向上を図り、一流をめざす南中生に一丸となって努力する教師集団をめざす。
- ⑤家庭・地域との連携のもと、安全・防災教育を推進し、生徒の安全確保に努める。

#### (2) 重点努力目標

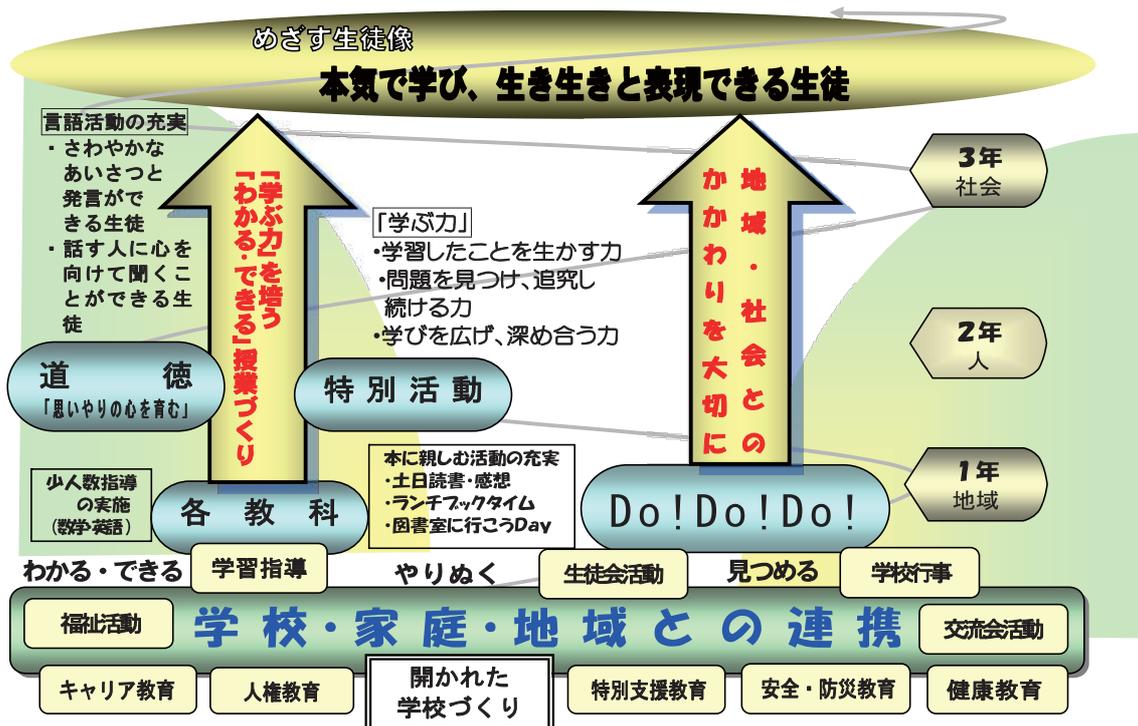
- ①学びをみがき、確かな学力の育成に努める
  - ・一人一人に寄り添ったきめ細やかな指導を展開し、基礎学力の定着を図る。
  - ・感動ある体験的な学習や問題解決的な学習を重視した学習活動を展開する。
  - ・教師の力量を高め、授業力向上を図るとともに「わかる・できる」授業づくりをめざす。
  - ・生徒の「読む」「聞く」「書く」「話す」力を高め、学ぶ力の基礎を築く。
- ②心をみがき、人間性豊かな生徒の育成に努める
  - ・「あいさつ・福祉・歌声」を柱にした生徒会活動の充実を図る。
  - ・委員会活動を中心に読書活動の充実を努め、本に親しむ態度や読書習慣を身につけさせる。
  - ・保護者との連携を図りながら、情報モラル教育の推進を図る。
  - ・生徒理解に努め、個性の伸長を図るとともに、思いやりの心を育む道徳教育を推進する。
- ③健康や体力をみがき、たくましく生きる生徒の育成に努める
  - ・特別活動や部活動を通して、互いに協力する態度ややりぬく強さを育てる。
  - ・食育をはじめ健康教育を推進し、健康な心身をつくるための望ましい生活習慣を形成する。
  - ・いじめ、不登校、問題行動の早期発見、早期対応に努め、相談活動の充実を図る。
- ④生き方をみがき、キャリア教育の充実を努める
  - ・望ましい勤労観や職業観を育成し組織的、系統的なキャリア教育を推進する。
  - ・生徒一人一人の将来を見据えた進路相談活動や職場体験活動などの充実を図る。

- ・生徒が自分の将来への夢を抱き、進路について主体的に自己決定できるように指導する。
- ⑤地域とともに歩む開かれた学校づくりを推進する
  - ・地域の方とのふれあいを大切にした交流会活動や福祉活動等の教育活動を推進する。
  - ・安全・防災教育を見直しながら、家庭や地域と一体となって生徒の安全確保に努める。
  - ・授業や部活動等の終日公開、ホームページや通信、学校新聞等を通して、本校の取り組みを紹介し、家庭や地域の理解を得ていく。
  - ・教育活動の評価を適切に行い、常に学校経営の見直しや改善を図る。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

研究主題 「本気で学び、生き生きと表現できる生徒の育成」

～「学ぶ力」を培う「わかる・できる」授業づくりを核として～



## 3 教職員構成

名称	校長	教頭	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	事務職員(主査)	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	0	1	1	14	1	0	1	0	5	1	1	0	1	1	29

## 4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	3	2	3	2	10
人数	74	60	97	5	236
実家庭数	55	54	97	4	210

## 5 部活動の編制状況

H25.5.7 現在

名称	野球	卓球	バレーボール	剣道	弓道	弦楽	科学	工芸
人数	34	56	17	32	46	29	10	12

6 特色ある活動

○ 生徒会活動 《 踏み出せ一歩 「一流」 への挑戦 》

自分から、236名全員で本気で一流の中学生をめざす

- ・これまでの取り組みを基盤として、31年目により質の高い活動を展開

◇ あいさつ

- ・心を開きあうあいさつ運動 ・地域の人々との交流による心づくり

◇ 福祉

- ・「ちょボラ募金」「アルミ缶回収運動」……東日本大震災被災地・カンボジアへの援助活動
- ・「エコキャップ回収運動」……途上国の子どもたちへの援助活動
- ・「あいさつ運動」「地域清掃」……全校生徒による地域への感謝の活動

◇ 歌声

- ・さわやか歌声タイム……朝の会・帰りの会、各集会等での歌声
- ・南中祭（合唱コンクール）や交流会等での歌声活動…地域へのさわやかな歌声の発信

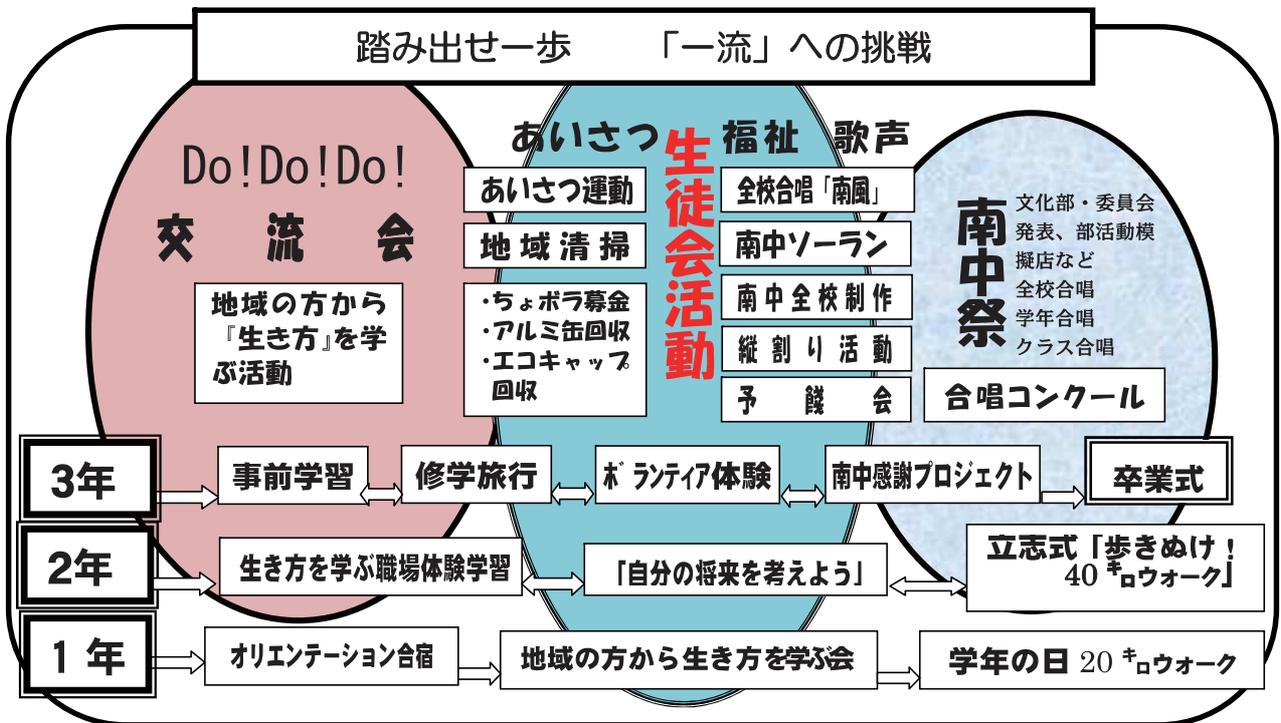
○ 交流会活動（年4回計画）

- ・地域から講師の先生を招き、全校生徒が共通の目的や関心をもって自主的に参加する活動
- ・地域の方々から文化だけではなく『生き方』についても学ぶ活動  
 ハンドクラフト・ゲートボール・陶芸  
 将棋・粘土・和太鼓・茶道・華道  
 ぞうり作り・福祉（障害者スポーツ）  
 福祉（手話） ※12講座実施予定

た 高らかに 歌声を響かせよう  
 し 真剣に 清掃をしよう  
 か 固い絆をつくる 温かい言葉遣いをしよう  
 な 南中生らしい 身なりをしよう  
 に にこやかな あいさつと返事をしよう  
 ち チェックして 忘れ物をしないようにしよう  
 じ 時間を守って チャイムスタートをしよう  
 よ よく話を聞き 考えを伝え合おう  
 う 動き出すぞ！南中

○ 南中「確かな日常」

- ・日々の生活や学習を大切に、勢いのある、温かな「南風」を吹かす活動



7 PTAの組織（役員・委員会の名称及び人数）

〔PTA役員会〕				〔PTA委員会〕	
会 長	1名	副 会 長	3名	会員研修委員会	9名
書 記	3名	会 計	3名	生徒育成委員会	8名
会計監査	2名	母 親 代 表	2名	安全福祉厚生委員会	8名

所在地 幸田町大字高力字越丸34番地 電話 62-9451 FAX 62-9452

E-mail hokubujh@town.kota.aichi.jp

校訓

志を高く  
学 び  
修 め て  
健やかに

校章



新入生歓迎レクの応援より

1 教育方針

(1) 教育目標

校 訓	め ざ す 生 徒 像
志を高く 学び	大志を抱き、日々奨励する生徒 自ら学び、確かな学力をもつ生徒 (知) 教科の内容はもとより、生きる姿勢を学ぶ。
修めて	豊かな心をもつ生徒 (徳) 礼節を重んじ、自他の心を大切にする。
健やかに	健やかな心身をもつ生徒 (体) 命を尊び、心身を鍛え、勤労を重んじる。

豊かな心と確かな学力を修め、健やかな心身をもつ生徒の育成

(2) 経営方針

- ア 生徒の知・徳・体の調和のとれた成長を目指す。
  - イ 生徒と職員の信頼関係を大切にして、教育活動を推進する。
  - ウ 学級・学年経営・部活経営を基盤として、何気ない日常をこそ大切にする。
  - エ 学校・家庭・地域の信頼関係を大切にし、一体となって生徒の成長を図る。
  - オ 魅力ある教師（情熱と指導力と人間性を備えた教師）を目指し日々努力する。
  - カ 地域の役に立ち、期待される学校・北中生を目指す。
  - キ 生徒訓の「一生懸命はかっこいい」の実現に向けて全力で応援する。
  - ク 生徒の安全確保に努める。
- 特に安全教育、防災教育の推進を図り生徒が自らを守る術を身に付けさせる。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 豊かな心を修得した生徒……『思いやる心を大切にする生徒を育成する。』
  - ・その場の雰囲気、友達の様子を敏感に感じる感性を養う。
  - ・生徒の心の壁（ひだ）を振るわず体験活動を意図的・計画的に展開する。
- イ 確かな学力を修得した生徒……『意欲的に授業に取り組む生徒を育成する。』
  - ・生徒の目と心を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
  - ・問題解決的な分かる過程を大切にした単元構想・授業展開を心がける。
  - ・生徒のつぶやき・表情を鋭く感じ取り、指導に生かす教師の感性を磨く。
  - ・聴く姿勢を大切にした授業を展開する。
- ウ 健やかな心身をもつ生徒……『しなやかでたくましい心身をもつ生徒を育成する。』
  - ・自ら進んで自分を鍛えるたくましい心と健康な体を育成する。
  - ・生徒の心と体の健康管理・相談活動に気を配り、情報交換を密にする。
  - ・生徒の食生活を把握し、特に朝食の内容・量を充実させる。

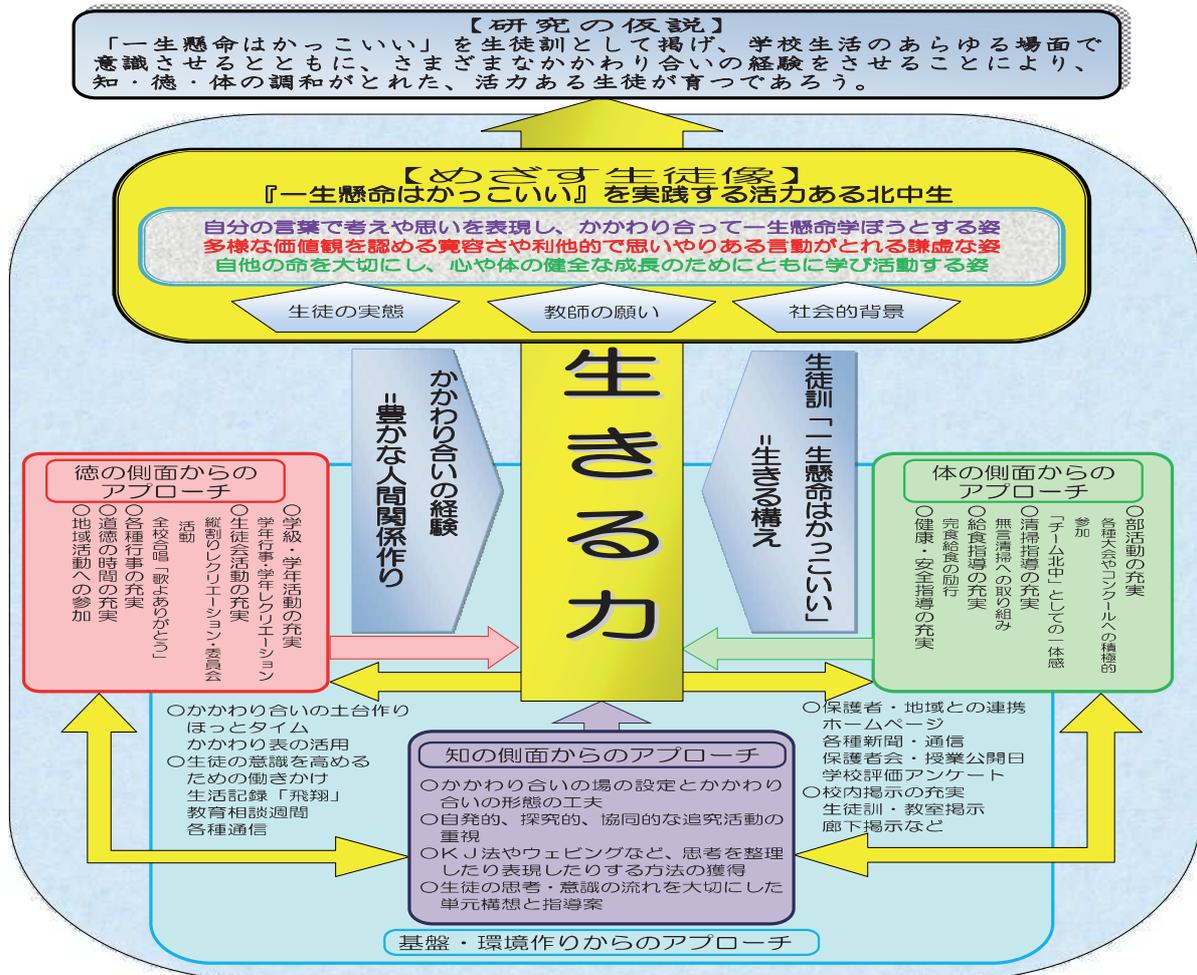
エ いじめや不登校に対する指導の充実

- ・ スクールカウンセラーとの連携を深め、心の教室や教育相談室を活用し、該当生徒への個別支援に役立てる。
- ・ いじめ・不登校対策委員会や職員会議での学年間の情報交換を図り、共通理解と全校支援体制の確立と充実に努める。

オ 特別な教育的支援を必要とする生徒に関する指導の充実

- ・ 全職員の共通理解のもと、交流学級を中心とした交流および共同学習を通して、生徒同士の理解と認識を深め、社会で共に生きていく態度を育てる。
- ・ 生徒の主体的な取組に向けて、長期的に一貫した計画的な支援を行う。

2 現職教育の研究課題・研究分野



3 教職員構成

名称	校長	教頭	事務長	主幹教諭	教務主任	校務主任	教諭・講師	養護教諭	栄養教諭	任期付任用	県費非常勤	町嘱託教員	用務員	町費非常勤	Sカウンセラー	図書館指導員	教職員計
人数	1	1	1	0	1	1	19	1	0	0	3	1	1	0	1	1	32

4 学級編制状況

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
学級数	4	3	4	2	13
人数	129	119	121	5	374
実家庭数	104	114	118	5	341

## 5 部活動の編制状況

名称	野 球	ソフトボール	ソフトテニス	卓 球	バレーボール		バスケットボール	剣 道	弓 道	吹奏楽	コンピュータ
	(男)	(女)	(女)	(男)	(男)	(女)	(女)	(男・女)	(男)	(男・女)	(男・女)
人数	4 2	2 3	4 3	3 3	3 6	2 5	2 1	16・15	3 6	13・50	10・11

## 6 教育課程の特色

### (1) 総合的な学習の時間

ア 学校のテーマ「未来をよりよく生きる力を身につけよう」

イ ねらい

- ・ 自ら課題を見つけ、考え、主体的に判断し、よりよく課題を解決する資質や能力を育てることによって生きる力を培う。
- ・ 学び方やものの考え方を身につけ、課題の解決や探究活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができる生徒を育てる。

ウ 各学年の内容

- 1年：「いろいろな人たちの生き方に学ぼう」 地域を中心に、様々な方面で活躍する方々から話を聞いたり、体験活動をしたりして、将来を見つめるきっかけ作りとする。
- 2年：「開け!明日への扉～職業・生き方～」 職場体験学習や、専門家や達人の話を聞く活動等を通して、その道で生きる人の姿や考えに学び、自分の生きる道を考える。
- 3年：「夢の手がかりをさがして」 修学旅行先で、見る、聞く、体験するなど具体的な活動をすることで、将来に対する視野を広げ、今後の生き方を考える。(1学期)  
学校生活や地域でのくらしを見つめ直し、学校や学区、幸田町のよりよいあり方について考える。(2～3学期)

### (2) 地域講師さんから学ぶ

ア 「いろいろな人たちの生き方に学ぼう」

地域を中心に、様々な方面で活躍する方々から話を聞く。

イ 音楽の授業で、学年別に講師を招聘し、全学級で合唱力向上に努めていく。

ウ 総合的な学習の時間に講話を聞いたり、体験的な活動をしていく。

## 7 その他特色ある活動

ア 福祉活動

- ・ 生徒会の委員会を中心としてペットボトルのキャップを集め、ワクチンにかえて、発展途上国におくことで社会貢献の意識を養う。
- ・ 福祉施設を訪問し、交流活動や奉仕活動をする。
- ・ 「こうた夏まつり」などの地域の行事に、ボランティアとして参加していく。

イ 読書に親しむ活動

- ・ 多目的ホールに図書館の分室(読書の森)を設置している。
- ・ 朝の会に読書タイムを設け、読書の習慣化を図っている。

ウ 学年の日

- ・ 1年に1回、学年ごとに内容を工夫し、終日をのびのびと活動させる。
- ・ 2年生は「立志40キロチャレンジウォーク」を実施し、立志の会を行う。

エ 学校保健委員会活動

- ・ 各学年ごとに年間1回ずつ、外部講師を招聘して、生徒と保護者を対象にした保健学習会を開催する。

オ 生徒会縦割り活動

- ・ 生徒会や学年リーダー会の呼びかけで、異学年交流を深めていく。
- ・ 北中タイム、陸上大会、文化祭で交流する。

## 8 PTAの組織(役員・委員の名称及びその人数)

〔PTA役員〕

会 長	1名	副会長	2名
書 記	3名	会 計	3名
会計監査	2名	母親代表	2名

〔PTA委員会〕

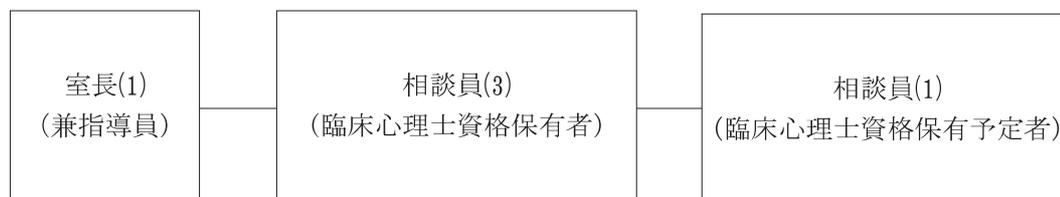
広報委員会	8名
研修委員会	7名
保健委員会	8名
生活委員会	8名

## 幸田町教育相談室・適応指導教室

### 1 設置目的

悩み等の相談及び助言並びに不登校で悩む児童生徒等に対する個々の状態に応じた指導を行うことにより、非行を防止し、集団生活に適応できるよう、自立や学校生活へ復帰及び援助を図る。

### 2 職員



※ ( ) 数字は人数

### 3 活動時間

火曜日から金曜日と室長が別に定める土曜日の午前 10 時～午後 6 時

### 4 活動場所

幸田町大字菱池字黒方78番地 幸田町中央公民館

### 5 活動業務

- (1) 相談室での個別による助言及び指導に関する事。
- (2) 適応指導教室による適応指導に関する事。
- (3) 訪問又は訪問依頼等による個別の助言及び指導に関する事。
- (4) 不登校となる原因並びに問題の究明及び解消のための必要な措置に関する事。
- (5) 不登校の予防のための活動に関する事。
- (6) 相談内容に応じた関係学校との連絡調整及び関係機関の紹介等に関する事。
- (7) その他教育相談事業に関する事。

### 6 平成 24 年度の月別相談者数

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	実数
小学生	12	16	16	27	32	24	32	28	22	17	18	19	263	29
中学生	7	2	4	2	9	24	58	58	45	36	34	38	317	23
保護者	小	5	7	4	21	15	11	11	18	14	16	11	143	52
	中	18	14	12	12	16	20	15	14	18	6	10	160	24
教員	2	0	0	5	1	5	3	1	3	2	1	5	28	
その他	0	1	1	2	1	2	3	2	1	3	0	1	17	
計	44	40	37	69	74	86	122	121	103	80	74	78	928	

## 地域に根ざした学校づくり事業

### 1 事業目的

本町の学校教育の指導方針及び各学校の経営方針に基づき、各学校の伝統、地域性、環境等の特殊性、独自性等を十分に考慮し、児童及び生徒の学習意欲の高揚及び心身の発達に寄与する事業を展開する。

### 2 平成24年度事業実績

学 校 名	事 業 内 容
坂 崎 小	<b>テーマ</b> 坂崎を愛する子どもの育成 地域の活動に参加することで、ふるさと坂崎を愛する心を育てる。 ① 学区の里山整備活動に参加し、間伐材を生かして藤棚や看板を設置した。 ② 米、野菜の栽培活動に取り組み、ライスフェスティバルを開催した。 ③ 地域のお年寄りの方々との交流を繰り返し行った。 ④ 岩手県野田村出身の方をお招きし、大震災についてお話を聞いた。 ⑤ 環境学習に取り組み、校内に3Rの大切さを広げた。
	<b>テーマ</b> 感性豊かな子どもの育成 ～体験活動を通して～ 体験活動を通して「豊かに感じ、考え、表現できる子」を育成する。 ① 自由広場での交流活動の円滑な実施のため、簡易放送設備を整備した。 ② 「花いっぱい運動」にて、パンジーの「一人一鉢」栽培を実施した。 ③ 「菜の花プロジェクト」を継続し、地域に菜の花植栽を広めた。 ④ 「ほなみ親の会」において、恒例の「最明山登山」を広く呼びかけて実施した。
中 央 小	<b>テーマ</b> 中央小(学区)の自然や人々とふれあい、地域に積極的に貢献しよう 学区の自然や地域の人々との交流を図る活動を展開する。 ① 学級園を利用して野菜栽培に取り組み、地域の方々と交流した。 ② 間伐した木材や地域の方から寄付していただいた木材を利用し、様々な物作りに取り組み、地域と交流した。 ③ 伝統芸能継承のため、クラブ活動の時間に講師を招いて「三河万歳」を学んだ。
	<b>テーマ</b> 校内の自然環境や「つばき活動」を充実しよう ① 地域の方や子どもたちが自然と触れ合う環境作り。 ・ 荻谷学区の自然をテーマにした新用地を整備した。 ・ 校内花壇やプランターで草花を栽培した。 ② 「つばき活動(マーチング・和太鼓)」の充実。 ・ 地域の行事等でよりよい演奏を披露するために、講師を招いて指導を受けた。
深 溝 小	<b>テーマ</b> ①校庭の芝生化 ②ビオトープ周辺の整備 ① 「よく遊び、よく学ぶ」子どもの育成に努め、思い切り遊べる環境をつくる。 ・ 校庭の芝生を維持するための資材、道具を購入し、整備を進めてきた。 ② 人と生き物が共生できる循環型の環境をつくる。 ・ ビオトープ周辺を整備し、多様な生き物の保護、観察活動を行った。 ・ 憩いの場所として機能させるため、周辺で地域の特産物であるナスを栽培した。 ・ 植物の栽培や実のなる木の世話をを行った。

学 校 名	事 業 内 容
豊 坂 小	<b>テーマ</b> つたえよう とどけよう とよさかのよさ 学区の良さを再確認し、地域に向けてその良さを発信できる子どもの育成をめざす。 ① 地域を見つめる体験活動 ・ナスや米を地域の方に指導を受け、栽培した。 ② 校内の環境をよりよくする活動 ・鉢花づくりや花壇の整備を進めた。 ③ 子どもたち同士がよりよい演技や練習ができるための活動 ・講師の演技指導を受け、その成果を学芸会の場で発表した。
	<b>テーマ</b> 大きく伸びよ「幸中すてきハート」 ① 合唱コンクールのレベル向上をめざして、各学年一人ずつ講師を依頼した。 ② 花いっぱい運動に取り組んだ。 ・マリーゴールドとパンジーを育て、町内公共施設等約 100 箇所に届けた。 ・花の世話を通して、慈しむ尊さや責任の重さを味わい、協力して成し遂げた。 ③ 「幸中カレンダー」を作成し、各家庭・地域に配布した。
南 部 中	<b>テーマ</b> 「自ら吹かせろ！ 243の南風 ～チャレンジ30～ ① 交流会活動におけるふれ合いを通し地域への思いを育んだ。 ・華道、茶道、陶芸、和太鼓、ちぎり絵、将棋など。 ② 創立 30 周年記念式典を行い、歴史の重みや地域の方々との絆を感じた。 ③ 南中祭で、ミュージカルや模擬店、合唱コンクールを実施した。 ④ 全校「心はぐくむ俳句」講座を開催し、学校文化賞をいただいた。
	<b>テーマ</b> 築こう「北中文化」 ～知・徳・体の調和のとれた生徒の育成～ ① 全校で学校に取り組み、2 学期には地域から合唱指導の講師を招聘した。 ② 地域で活躍する方や卒業生の方を講師として招聘し、自分の職業についてお話をしてもらった。 ③ たてわり活動、合唱コンクールを通し、生徒同士の団結を図った。 ④ 学校の環境美化に努め、地域の方から花の育て方を学んだ。

## 幸田町奨学金制度

### 1 目的

高等学校や専修学校等に在学し、心身が健全で且つ修学の意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難なかたに対し、奨学金を支給することによって、教育の機会均等及び有能な人材を育成支援することを目的とする。

### 2 奨学金の額

月額 5, 0 0 0 円（奨学金支給審査委員会による審査により支給を決定し、8 月と10月に支給）

### 3 実績

	件 数	支 給 額
H 2 3	1 5	9 0 0, 0 0 0 円
H 2 4	1 6	9 3 0, 0 0 0 円

# 平成24年度 就学援助費受給者内訳表

## 1 学年別内訳

(平成25年3月31日現在) (人)

学校 \ 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
坂崎小	1	1		1		3	3
幸田小	4	8	6	8	9	11	46
中央小	3	4	3	8	5	6	49
荻谷小	6	1	5	1	4	5	22
深溝小	6	3	7	7	1	3	27
豊坂小	3	1	5	4	4	4	49
<b>小学校計</b>	<b>23</b>	<b>18</b>	<b>26</b>	<b>29</b>	<b>23</b>	<b>32</b>	<b>151</b>
幸田中	14	13	14				41
南部中	5	7	8				20
北部中	13	9	12				61
<b>中学校計</b>	<b>32</b>	<b>29</b>	<b>34</b>				<b>95</b>
						<b>合計</b>	<b>246</b>

## 2 申請理由別

(人)

学校 \ 申請番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
坂崎小			3			2			1	6
幸田小	1		4		1	33			7	46
中央小			6		1	15			7	29
荻谷小			10			6			6	22
深溝小	1		8		1	11			6	27
豊坂小			10		2	4			5	21
<b>小学校計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>41</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>71</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>32</b>	<b>151</b>
幸田中			13		1	22			5	41
南部中		1	3			7			9	20
北部中			8		2	17			7	34
<b>中学校計</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>24</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>46</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21</b>	<b>95</b>
									<b>合計</b>	<b>246</b>

母子家庭:180      その他:66

申請理由番号	1 生活保護	2 生活保護停止・解除	3 市町村民税非課税	4 固定資産税減免	5 国民年金掛金等減免	6 児童扶養手当支給	7 生活福祉資金貸付	8 職業安定所登録日雇労働者	9 その他(生活困窮)

## 3 新規・継続認定者／認定者世帯数

	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
<b>合計</b>	<b>6</b>	<b>46</b>	<b>29</b>	<b>22</b>	<b>27</b>	<b>21</b>	<b>41</b>	<b>20</b>	<b>24</b>	<b>246</b>
新規	1	11	29	12	11	5	6	4	6	68
継続	5	35	12	10	16	16	35	16	28	178
世帯数	5	36	17	14	22	16	35	19	30	199
	小学校世帯:115		中学校世帯:84		全世帯数(小中全体)				168	

## 4 認定者累計／解除者数

(人)

	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
認定者累計	6	48	30	23	28	23	43	22	34	257
解除者数		2	1	1	1	2	2	2		11

# 学 校 給 食

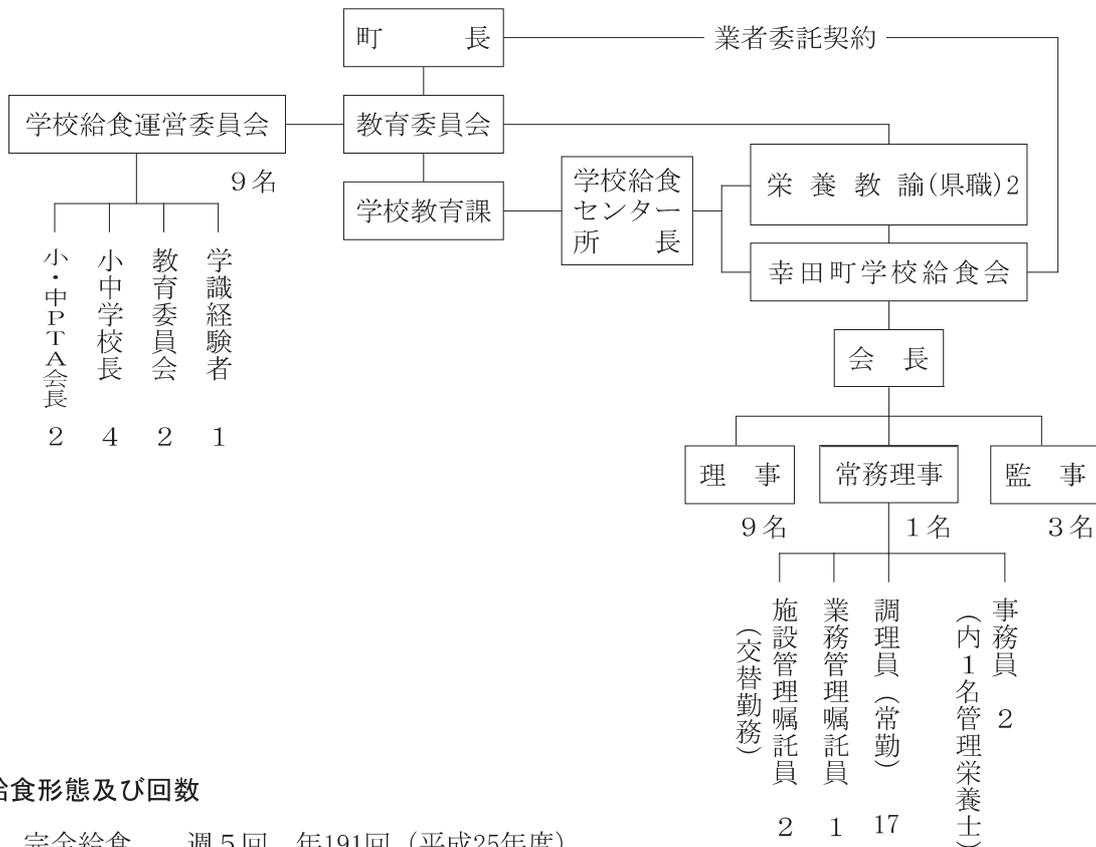
## 1 施設概要

名 称 幸田町学校給食センター  
 所在地 〒444-0113 幸田町大字菱池字桜塚180番地  
 電話62-6681  
 開 設 平成21年 7月22日  
 面 積 敷地 4,691,00m<sup>2</sup>  
 建物、下水排水

種 別	構 造	面 積
本 館 棟	鉄骨造2階建	2,404.37m <sup>2</sup>
機 械 棟	鉄骨造平屋建	84.00m <sup>2</sup>
駐 輪 棟	鉄骨造平屋建	14.14m <sup>2</sup>
厨房除外排水		75.00m <sup>2</sup> / 日
生ゴミ処理排水		9.00m <sup>2</sup> / 日

給食能力 4,000食/日 (将来5,000食/日)  
 配 送 2 t車 3台  
 発電装置 太陽光発電設備 10.08kW/h

## 2 組 織



## 3 給食形態及び回数

完全給食 週5回 年191回 (平成25年度)  
 (内 米飯給食 週3.5回程度)

- 4 運営目標 (1) 衛生管理の徹底  
 (2) 給食多様化  
 (3) 職員の資質向上
- 5 給食費 小学校 240円 (1食あたり) 中学校 270円 (1食あたり)
- 6 給食数 (平成25年5月1日現在)

	学校数	児童生徒数
小学校	6校	2,591人
中学校	3校	1,185人

○ 学校給食の推移

昭和 52年 4月	給食センター業務開始 小学校(5校)の共同調理
52年 9月	中学校(1校)の共同調理
53年 5月	小学校のみ弁当持参給食開始 実施日:(第2・第4水曜日)
53年 9月	中学校弁当持参給食開始 小中学校とも 実施日:(毎週水曜日)
53年 12月	弁当箱保温庫導入(小中学校各教室へ設置)
54年 5月	愛情弁当 週2回実施 実施日:(毎週水曜日・金曜日)
55年 4月	委託米飯実施 小学校のみ(6校) 実施日:(第2・第4火曜日)
55年 6月	中学校委託米飯開始 実施日:(第2・第4火曜日)
59年 4月	委託米飯 週1回実施(毎週火曜日)
平成 9年 3月	持参弁当廃止
9年 4月	委託米飯週3回実施(毎週火・木・金曜日)
21年 7月	新給食センター竣工式(業務開始)

○ 学校給食費の推移

年 月	給食単価 (円)	
	小学校	中学校
昭和 52年 4月	115	単独調理
52年 6月	120	135
52年 9月	120	145
53年 5月	135	160
55年 10月	150	175
57年 4月	160	185
61年 4月	170	195
平成 5年 4月	200	230
11年 4月	220	250
21年 4月	240	270

平成 25 年度 幸田町学校給食 主食別実施計画表

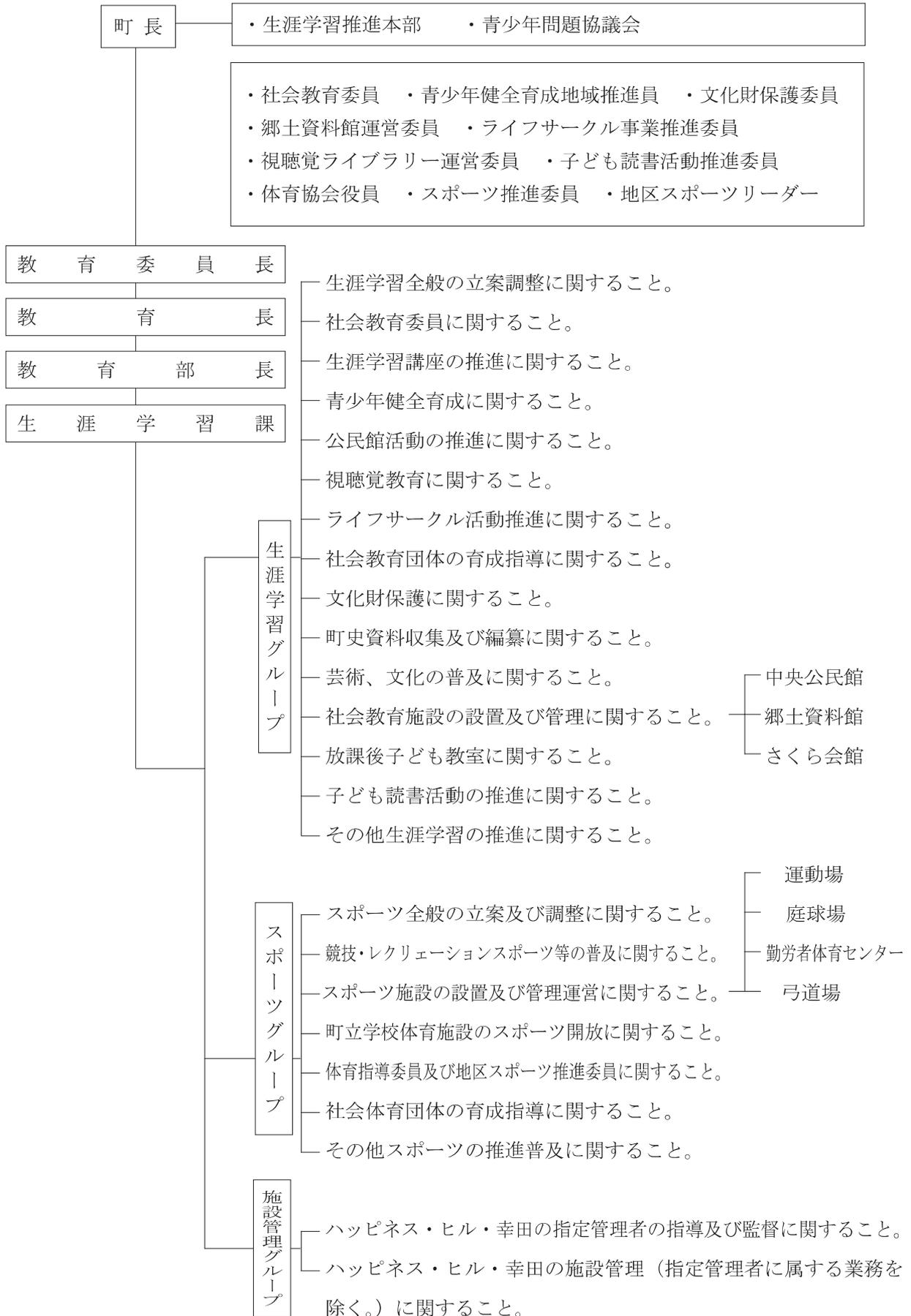
幸田町学校給食センター

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	
4月									Ⓢ白飯	小型ロール	赤飯	麦飯			クロスロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	わかめ飯	白飯	麦飯					白飯	麦飯	15
5月	白玉うどん	白飯					白飯	サンドロール	白飯	麦飯			クロスロール	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			ツイストロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	白飯	白飯	麦飯	21	
6月			バターロール	白飯	中華めん	白飯	麦飯			黒ロールパン	白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドパンズ	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			小型ロール	白飯	白飯	白飯	枝豆ご飯				20	
7月	スライスパン	白飯	わかめ飯	白飯	麦飯			かぼちやロール	白飯	ソフトめん	白飯	白飯				中華めん	白飯	白飯														13	
9月				サンドパンズ	白飯	白飯			スライスパン	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯				白飯	白飯	白飯	麦飯				白飯	中華めん	白飯	麦飯				レーズンロール	17	
10月	白飯	白飯	白飯	麦飯			ミルクロール	白飯	白飯	白飯	麦飯				白飯	わかめ飯	白飯	麦飯			ツイストロール	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			小型ロール	白飯	白飯	白飯	22	
11月	麦飯				白飯	白玉うどん	白飯	麦飯			バターロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドロール	白飯	ソフトめん	白飯	麦飯			クロワッサン	白飯	白飯	白飯	麦飯			20	
12月		黒ロールパン	白飯	白玉うどん	白飯	麦飯			スライスパン	白飯	白飯	白飯	発芽玄米飯			クロスロール	白飯	白飯	白飯													14	
1月									白飯	白飯				白飯	中華めん	白飯	麦飯			サンドパンズ	白飯	白飯	白飯	麦飯				あじの米粉パン	白飯	きしめん	白飯	麦飯	16
2月			ソフトフランス	白飯	白飯	白飯	麦飯			ミルクロール		ソフトめん	白飯	麦飯			小型ロール	白飯	わかめ飯	白飯	麦飯			リンゴパン	白飯	白玉うどん	白飯	麦飯				19	
3月			クロスロール	赤飯	白飯	白飯	麦飯			レーズンロール	白飯	白飯	白飯	麦飯			サンドロール	ソフトめん	白飯	白飯												14	
備考	主食別回数		米飯……………140回 (米飯実施率 73.7%)		パン……………34回		ソフトめん………8回		中華めん……………4回		白玉うどん………4回		きしめん……………1回														給食予定実施回数 191回						

平成24年度 栄養摂取状況（喫食前）

小学校	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミン				食塩 g	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミン				食塩 g
						A μg	B <sub>1</sub> mg	B <sub>2</sub> mg	C mg							A μg	B <sub>1</sub> mg	B <sub>2</sub> mg	C mg	
4月	674	25.4	26.4	387	3.6	499	0.46	0.55	30	2.8	857	32.0	19.1	433	4.8	615	0.64	0.84	33	3.3
5月	674	26.2	20.4	392	3.4	348	0.53	0.56	30	2.7	853	31.3	23.5	427	4.3	401	0.72	0.64	33	3.2
6月	667	26.5	20.4	367	3.1	364	0.48	0.52	36	2.7	858	32.4	23.7	412	4.2	428	0.67	0.74	39	3.2
7月	663	26.5	20.0	369	3.2	227	0.54	0.55	24	2.5	849	32.2	23.8	426	4.1	262	0.72	0.64	36	3.0
9月	671	25.5	20.2	371	3.1	220	0.48	0.48	34	2.7	855	30.7	23.4	405	3.9	238	0.63	0.53	37	3.2
10月	663	26.1	20.2	354	3.0	491	0.76	0.78	30	2.5	852	31.7	23.7	407	4.1	491	0.76	0.78	30	2.9
11月	656	26.0	19.9	373	3.6	354	0.49	0.50	26	2.5	845	31.6	23.6	406	4.5	403	0.65	0.57	30	3.0
12月	649	25.8	21.3	369	2.8	223	0.57	0.54	21	2.5	834	31.3	24.7	419	3.8	252	0.77	0.61	25	3.1
1月	670	28.0	20.6	383	3.0	217	0.50	0.53	26	2.7	839	33.4	23.5	417	3.8	240	0.66	0.78	30	3.2
2月	670	27.2	20.4	398	4.0	276	0.46	0.51	28	2.5	860	32.6	23.8	436	5.0	315	0.63	0.74	31	3.0
3月	681	28.5	20.7	385	3.3	230	0.50	0.52	29	2.6	854	33.5	23.5	410	3.7	256	0.66	0.81	33	3.0
合計	7338	291.7	230.5	4148	36.1	3449	5.77	6.04	314	28.7	9356	352.7	256.3	4598	46.2	3901	7.51	7.68	357	34.1
平均	667	26.5	21.0	377	3.3	314	0.52	0.55	29	2.6	851	32.1	23.3	418	4.2	355	0.68	0.70	32	3.1
基準値	660	20.0	エネルギー の25-30%	350	3.0	140	0.40	0.50	23	2.5	850	28.0	エネルギー の25-30%	420	4.0	210	0.60	0.60	33	3.0

# 生涯学習機構



# 生涯学習

## 1 重点目標

国民総生涯学習時代を迎え、社会教育の指針である「幸田町民憲章」をもとに、近年の国際化、高齢化及び多様化に伴い、生涯にわたる学習要求に対応する生涯学習推進体制、学習場所等を提供し、人間性豊かな生活を求め社会教育の推進を図る。

### (1) 生涯学習の推進

生涯学習推進体制の充実

### (2) 生涯学習の観点に立った学習計画の推進

- ① 生涯学習講座の充実
- ② 地域での学習活動の推進

### (3) 青少年健全育成の推進

- ① 家庭教育の充実
- ② 青少年団体の育成
- ③ 青少年健全育成事業の充実

### (4) 女性教育の推進

- ① 女性団体の育成
- ② 女性活動の推進

### (5) 文化の振興及び文化財保護推進

- ① 町内文化財保護推進
- ② 埋蔵文化財の調査
- ③ 郷土資料館の施設充実
- ④ 町史資料編販売促進
- ⑤ こうたの民話販売促進

### (6) 視聴覚教育の促進

視聴覚教材の充実及び利用促進

### (7) 心豊かで、ふれあいのある町づくりの推進

ライフサークル事業の充実

### (8) 社会教育施設の整備充実

公民館等の充実と利用促進

### (9) 子どもの安全で健やかな活動場所の確保

放課後子ども教室

平成25年度 生涯学習事業計画

月	生涯学習・総務一般	家庭教育	青少年育成
4		家庭教育学級 (6小学校)(年間)	「家庭の日」啓発 (毎月) 防犯バトロール (随時)
5	第1回社会教育委員会	親子ふれあいひろば(春の部)(未就園児とその親) 5月～7月 2教室 40組	青少年健全育成 地域推進員会議 (第1回) 青少年非行防止啓発活動 (小学校運動会にて実施)
6			
7		こたつ子の発行	啓発事業(彦左まつり歩行者天国)7/27(土)
8			
9	文化講演会 講師 養老孟司 9/14(土)	地区公民館講座 親子体操 9月～12月 20組 親子ふれあいひろば(秋の部)(未就園児とその親) 9月～11月 2教室 40組	成人式運営委員会 (随時)
10			青少年健全育成地域推進員会議 (第2回) 啓発事業(町民大運動会) 10/27(日)
11		こんなときどうしますか? 11月 15名	啓発事業(産業まつり) 11/10(日)
12	男女共同参画社会 テーマイベント 講師 辻井いづ子 講演会 12/1(日)	親子ふれあいクリスマス会 12/6(金) こたつ子の発行	
1			成人式 1/13(月・祝)
2	第2回社会教育委員会	親子ふれあい春まつり 2/27(木)	
3			

月	生涯学習講座	視聴覚ライブラリー	ライフサークル事業	文化振興
4	初級ヨガ講座 4月～6月 (全10回)	運営委員会 (随時)	ライフサークル事業推進委員会	文化財保護委員会 (年4回以上随時) 郷土資料館企画展 (端午の節句) 4月～6月
5	シルベスキューレ 5月～11月 (全6回)			やさしい古文書講座 5月～11月 (全15回)
6	歴史講座 6月 (全3回) 大風づくり講座 6月～9月 (全4回)		ホテルを観る会 6/7(金) (深溝学区)	
7	夏休み子ども教室 7月～8月 全5教室			文化振興展 7/6(土)～7/15(月)
8	勾玉教室 8月、12月 (全2回)		第16回こうた夏まつり 8/17(土)	
9	実用雑筆講座 9月～11月 (全10回)			
10	親子写生大会 ※10/19(土)予備日20日(日)			
11				
12	パーソナルカラー講座 12/7(土)			
1			第17回こうた肌揚げまつり 1/12(日)	郷土資料館企画展 (おひなさま) 1月～3月
2	愛知大学短期大学部公開講座 2月～3月 (全4回)			
3				

## 2 生涯学習事業の概要

### (1) 生涯学習の推進

健康で心豊かに生きがいのある人生を送り、夢と活気にあふれる地域社会を築く原動力となるよう、乳幼児から高齢者までがいつでも、どこでも学べる生涯学習体制の推進を図る。

生涯学習推進本部

- ① 生涯学習のあり方を調査及び研究する。
- ② 学校教育と社会教育との連携を図る。

### (2) 生涯学習の観点に立った学習の推進

#### 1) 幼児教育

- ① 親子ふれあいひろば  
5月～7月（春の部） 2グループ  
9月～11月（秋の部） 2グループ  
1グループ各20組 全6回 2グループ合同 1回
- ② 親子体操 9月～12月 20組 全10回
- ③ 親子ふれあいクリスマス会 12月6日（金） 定員なし 1回
- ④ 親子ふれあい春まつり 2月27日（木） 定員なし 1回
- ⑤ こなたときどうしますか？ 11月 15名 3回

#### 2) 青少年教育

- ① 家庭教育学級事業 年間 6学級（町内全小学校）
- ② 親子写生大会 10月19日（土） ※予備日 10月20日（日）
- ③ 夏休み子ども教室 7～8月 全5教室
- ④ 勾玉教室 8月24日（土）、12月14日（土） 各回10名 1日2回 全4回
- ⑤ 成人式 1月13日（月・祝）
- ⑥ 青少年育成事業
  - ・青少年健全育成非行防止パトロール活動
  - ・「家庭の日」の推進 毎月第3日曜日
- ⑦ ボーイスカウト・ガールスカウト等青少年団体の育成

#### 3) 女性教育

男女共同参画テーマイベントの開催 12月1日（日）

#### 4) 成人教育

- ① パーソナルカラー講座 12月7日（土） 20名
- ② 実用細筆講座 9月～11月 全10回 20名
- ③ 歴史講座 6月 全3回 40名
- ④ やさしい古文書講座 5月～11月 全15回 10名
- ⑤ 愛知大学短期大学部公開講座 2月～3月 全4回 100名
- ⑥ 大凧づくり講座 6月～9月 全4回 50名

#### 5) 高齢者教室

シルバースクール 5月～11月 全6回 75名

### (3) ライフサークル事業の推進

心豊かで笑いと楽しさいっぱいの町づくり運動事業を推進する。

平成25年度ライフサークル事業計画

事業名	期日(予定)	会場	対象
ホテルを観る会	6月7日(金)	拾石川周辺	深溝学区
こうた夏まつり	8月17日(土)	ハピネス・ヒル・幸田	町民一般
こうた凧揚げまつり	1月12日(日)	菱池地内	町民一般

### (4) 公民館活動

町民ふれあいの場及び生涯学習の拠点となる公民館活動の充実を図る。

#### 1) 地区公民館講座

① 初級ヨガ講座 4月～6月 全10回 50名

#### 2) 公民館サークル活動の育成

#### 3) 楽しく気軽に集まれる公民館の整備及び充実

### (5) 視聴覚教育活動

#### 1) 視聴覚機材の充実及び視聴覚教材の促進を図る。

町民会館(幸田町大字大草字丸山60番地 電話63-1111)

☆スライド映写機 1台	☆オーバーヘッドプロジェクター(OHP) 1台
☆三脚 3台	☆デジタルビデオカメラ 2台

図書館(幸田町大字大草字丸山8番地 電話63-0001)

☆ビデオテープ 530本	☆レーザーディスク 54本
☆16ミリフィルム 108本	☆8ミリフィルム 103本
☆液晶プロジェクター 2台	☆レーザーディスクプレーヤー 1台
☆16ミリ映写機 1台	☆8ミリ映写機
☆スクリーン 2台	☆VHSビデオデッキ
☆スピーカー	

#### 2) 事業の概要

視聴覚教材、フィルムの貸出し

### (6) 文化振興、文化財保護活動

豊かな個性と創造性の育成及び町独自の生活、文化の土壌を培う文化財の保存並びに活用を図り、文化財保護意識の高揚に努める。

#### 1) 文化財保護(幸田町の文化財)

##### ① 国指定重要無形民俗文化財「三河万歳」

幸田町三河万歳保存会

指定年月日 第324号 平成7年12月26日

② 県指定天然記念物「三河地震による地震断層」

深溝断層 1,806m<sup>2</sup>

指定年月日 天第60号 昭和50年12月26日

③ 町指定文化財 …………… 幸田町指定文化財一覧表参照

2) 深溝松平文化財の調査

島原藩主深溝松平家墓所の国指定史跡へ具申

3) 文化振興展の開催

① 平成25年度予定事業 内容 : 「むかしそのむかしー幸田の民話と伝承ー」

会期 : 平成25年7月6日(土)～7月15日(月・祝)

② 実績

文化振興展入館実績

回数	年度	内容	期間	来館者数	会場
第1回目	平成10年	幸田の文化財展	5日間	1,270	図書館ギャラリー
第2回目	平成11年	99美へのいざない	6日間	1,050	図書館ギャラリー
第3回目	平成12年	蘇る原始・古代・中世の幸田	8日間	1,504	図書館ギャラリー
第4回目	平成13年	菱池とその周りに生きた人々	7日間	682	図書館ギャラリー
第5回目	平成14年	暮らしの流れをみつめて	7日間	1,094	図書館ギャラリー
第6回目	平成15年	世界の昆虫展	5日間	3,550	図書館ギャラリー
第7回目	平成16年	魅力いっぱい凧の世界	9日間	1,117	図書館ギャラリー
第8回目	平成17年	深溝断層ー三河地震の遺した爪痕ー	8日間	1,104	図書館ギャラリー
第9回目	平成18年	こうた焼き物ー万年	42日間	398	郷土資料館
第10回目	平成19年	幸田の文化財展	6日間	842	図書館ギャラリー
第11回目	平成20年	「書」美へのいざない	6日間	685	図書館ギャラリー
第12回目	平成21年	深溝本光寺は墳墓の地なり	3日間	3,791	図書館ギャラリー
第13回目	平成22年	南城坊ー瑠璃山浄土寺ー	8日間	1,112	図書館ギャラリー
第14回目	平成23年	菩提寺と廟守ー深溝松平家の葬儀事情ー	11日間	1,055	図書館ギャラリー
第15回目	平成24年	岩堀万歳から三河万歳へー伝承される祝福芸ー	9日間	962	図書館ギャラリー

4) 町史資料編の販売促進

① 第1巻「中・近世」(文治元年～明治4年) 発刊 …… 平成6年8月

4,000円/冊

② 第2巻「近代」(明治5年～昭和19年) 発刊 …………… 平成7年10月

5,000円/冊

③ 第3巻「現代」(昭和20年～昭和64年) 発刊 …………… 平成8年11月

5,000円/冊

5) 民話・文化財誌販売促進

「こうたの民話」(32話) 発刊……………平成8年8月 2,000円/冊

「幸田文化財めぐり」発刊……………昭和59年12月 200円/冊

(7) 幸田町郷土資料館

- 1) 所在地 幸田町大字深溝字清水36番地1 電話62-6682
- 2) 開館時間 午前10時～午後5時
- 3) 休館日 毎週月・木曜日（ただし、祝日の場合は翌日以後の最初の休日でない日）  
年末年始（12月28日～1月4日）
- 4) 入場料 無料

5) 館内展示物

- ① 考古資料 東光寺遺跡出土品等 約10点
- ② 農機具 機織り機 ふいご 畜力用 田船 足踏み脱穀機  
ずりまんが いくぐるま 万石等 約50点
- ③ 昔の台所 農家のたんす 飯びつ入れ 洗面器等 約50点

6) 館外常設展示場

- ① 蒸気機関車主動輪
- ② 菱池排水ポンプ
- ③ 広報用航空機H-13（ヘリコプター「ひばり」）
- ④ MK-2型航空機
- ⑤ 機材展示機（F86Fジェット機）
- ⑥ 潜水艦「おやしお」イカリ、スクリュー
- ⑦ 105mm無反動砲 外

7) 郷土資料館季節展示

- ① 「端午の節句」 平成25年4月6日（土）～ 6月2日（日）
- ② 「おひなさま」 平成26年1月25日（土）～ 3月9日（日）
- ③ 実績 (単位：人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
端午の節句	469	150	152	1,108	1,101	344
おひなさま	153	294	437	720	524	1,358

- 8) 建築年度及び面積 昭和52年度 438㎡

(8) 幸田文化広場・さくら会館

- 1) 所在地 幸田町大字芦谷字蒲野25番地1 電話 62-7080
- 2) 開館時間 午前9時～午後10時
- 3) 休館日 毎週月曜日（ただし、祝日の場合は翌日以後の最初の休日でない日）  
年末年始（12月28日～1月4日）
- 4) 主な施設 さくら会館 希望の塔 テニスコート（照明付）2面 はなの木広場
- 5) 建築年度及び面積 昭和58年度 560㎡

(9) 公民館

1) 中央公民館

- ① 所在地 幸田町大字菱池字黒方78番地 電話 63-1618
- ② 開館時間 午前9時～午後10時
- ③ 休館日 毎週月曜日（ただし、祝日の場合は翌日以後の最初の休日でない日）  
年末年始（12月28日～1月4日）
- ④ 建築年度及び面積 平成19年度 1,416.1㎡

2) 地区公民館

建築年度	公民館名	所在地（幸田町大字）	構造	面積(㎡)
昭和47	須美公民館	須美字向屋敷88番地2	R C	386.08
48	鷺田公民館	菱池字野々宮102番地1	R C	580.38
49	坂崎公民館	坂崎字御屋敷22番地1	R C	624.10
50	芦谷公民館	芦谷字神ノ前27番地3	R C	545.09
51	六栗公民館	六栗字本郷5番地1	R C	510.48
58	市場公民館	深溝字会下後37番地	R C	446.71
60	海谷公民館	深溝字上一木16番地	R C	473.13
平成2	岩堀公民館	菱池字昆沙門1番地1	R C	1,046.53

### 3 幸田町指定文化財一覧表

平成 25 年 4 月現在

番号	指 定 物 件			所 有 者		
	種別	物 件 名	員数	所在地	氏 名	住 所
1	絵画	松平紀伊守 源光重像	1 幅	大草字寺西6 (正楽寺)	宗教法人 正楽寺 代表役員 天野信行	大草字寺西6
2	歴史資料	足 役 御 免 状	1 通	深溝字誉師9	池 野 茂 次	深溝字誉師9
3	彫刻	木 造 薬師如来坐像	1 軀	大草字山寺3 (浄土寺)	宗教法人 浄土寺 代表役員 飯田大全	大草字山寺3
4	工芸	懸 仏	1 面	菱池字鷺取1 (鷺田神明宮)	鷺田神明宮 代表役員 大須賀久人	岡崎市上地町字 宮脇57
5	彫刻	木 造 阿弥陀如来坐像	1 軀	久保田字下田23 (西方寺)	宗教法人 西方寺 代表役員 中村潤翁	久保田字下田23
6	工芸	鱒 口	1 口	深溝字清水33 (三光院)	宗教法人 三光院 代表役員 加藤健祐	深溝字清水33
7	史跡	青 塚 古 墳	501m <sup>2</sup>	坂崎字弁天12	幸田町	菱池字元林1-1
8	史跡	須美6号墳 (平松)	33m <sup>2</sup>	須美字平松6-1	佐 野 亀 吉	須美字下野38
9	絵画	紙本著色 蓮如上人絵伝	2 幅	荻字下66 (玄好寺)	宗教法人 玄好寺 代表役員 山科知端	荻字下66
10	絵画	家忠・忠利 ・忠一像	3 幅	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
11	絵画	京洛諸国名所図 一日暮屏風一	1 双	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
12	彫刻	木 造 阿弥陀如来坐像	1 軀	須美字遺水1 (如意寺)	須 美 区	
13	史跡	百 皿 古 窯 跡 群	2 窯	久保田字百皿41-2 久保田字一ノ小屋2-4	杉 浦 敏 治 鈴 木 光 明	久保田字本郷36 久保田字柴崎45
14	史跡	野 場 西 城 土 塁	1 基	野場字城10・11・12	伊 沢 泉	野場字城12
15	史跡	丸 山 古 墳	1,208m <sup>2</sup>	野場字大岩11-1	左 右 田 和 夫	野場字清水60
16	彫刻	木 造 十二神将立像	1 2 軀	大草字山寺3 (浄土寺)	宗教法人 浄土寺 代表役員 尾関大全	大草字山寺3
17	古文書	中根家所蔵文書	134通	横落字郷中42	中 根 秋 男	横落字郷中42
18	工芸	大 太 刀	1 振	高力字熊谷67 (高力神明宮)	高力神明宮 代表役員 大須賀吉政	岡崎市上地町 字宮前35-50
19	絵画	西 郷 稠 頼 像	1 幅	大草字寺西6 (正楽寺)	宗教法人 正楽寺 代表役員 天野信行	大草字寺西6
20	古文書	大久保彦左衛門忠教の自筆 釈教和歌釈義及び和歌二首	1 幅	久保田字本郷50-2	大 久 保 忠 恭	久保田字本郷 50-2
21	工芸	梵 鐘	1 口	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
22	絵画	春 日 曼 荼 羅 図	1 幅	深溝字内山17 (本光寺)	宗教法人 本光寺 代表役員 鶴田悦章	深溝字内山17
23	史跡	日 向 山 古 墳	400m <sup>2</sup>	深溝字日向山 47・48・49・54	本多敏浩・幸南工業(株)・ 長谷安雄・長谷藤一	芦谷字仲田154・六栗字八幡1-8 深溝字寺田19・深溝字長田4
24	工芸	子 持 ち 壺	1 口	菱池字元林1-1	幸 田 町	菱池字元林1-1
25	考古	青塚古墳出土品	一括	深溝字清水36-1	幸 田 町	菱池字元林1-1
26	史跡	深溝松平家墓所	2,090m <sup>2</sup>	深溝字内山3・27	松平忠貞	東京都世田谷区玉 川田園調布1-11-9
27	考古	松平忠雄墓所 出土品一括	162種類 841点	深溝字内山17	松平忠貞	東京都世田谷区玉 川田園調布1-11-9

4 平成 24 年度利用実績

(1) 視聴覚ライブラリー備品貸出件数

(単位：回数)

月	教材フィルム・ソフト			機 材										小 計	前 年 度	前 年 比 較							
	16mm	8mm	ビデ オ	L D	映写 機	ビデオ カメラ	プロジェ クター	スク リーン	スピー カー	ビデオ デッキ	DVD デッキ	L D	OHP				スライド	CD ラジカセ	トラン シューバー	デジタル カメラ	デジタル ビデオカメラ	付属 機材	
4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	±0
5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	+1
6	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	+7
7	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	7	+1	
8	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	±0	
9	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	3	+4	
10	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	4	+4	
11	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11	6	+5	
12	0	0	0	0	0	0	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	13	10	+3	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	±0	
2	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	+5	
3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	-2	
計	0	0	0	0	0	0	31	17	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	15	74	46	+28	
前年度	0	0	3	0	0	0	21	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	15	69			
前年比較	±0	±0	-3	±0	±0	±0	+10	+15	+8	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-4	±0	+5			

※付属機材は、編集機材、三脚

## (2) 中央公民館利用状況

(上段：利用団体数 下段：利用人数)

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1会議室	14	16	20	20	12	12	9	16	24	22	20	24	209
人数	120	143	166	233	117	137	99	148	324	256	254	242	2,239
第2会議室	18	20	22	22	20	22	19	21	18	19	21	21	243
人数	189	247	244	268	262	259	223	190	209	195	202	224	2,712
第3会議室	25	22	29	30	27	24	17	23	24	24	25	28	298
人数	277	265	338	398	381	248	187	212	262	246	242	286	3,342
第5会議室	20	16	14	17	20	14	18	17	18	16	22	14	206
人数	150	129	143	187	179	125	150	178	525	120	275	152	2,313
研修室	10	12	15	16	11	15	17	10	12	12	12	19	161
人数	161	194	377	243	141	254	248	219	261	215	157	255	2,725
防音室	29	28	30	27	35	36	29	31	27	27	31	33	363
人数	213	229	241	205	184	232	234	210	247	194	221	241	2,651
講座室	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	6
人数	0	0	0	0	35	0	70	40	0	10	14	0	169
ホールA	29	30	28	33	34	29	38	34	25	31	34	38	383
人数	558	460	372	479	534	499	639	526	775	548	584	597	6,571
ホールB	46	49	53	48	48	43	50	48	30	48	48	49	560
人数	873	646	681	734	783	682	763	718	814	782	659	747	8,882
ギヤラリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	191	193	211	213	209	195	198	201	178	200	214	226	2,429
人数	2,541	2,313	2,562	2,747	2,616	2,436	2,613	2,441	3,417	2,566	2,608	2,744	31,604

(3) さくら会館利用状況

(上段：利用団体数 下段：利用人数)

室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1研修室	23	14	20	22	16	16	18	14	8	11	12	9	183
団体人数	404	451	600	570	360	524	509	444	225	204	268	264	4,823
第2研修室	16	10	12	16	10	14	16	13	7	10	12	11	147
団体人数	425	128	152	235	75	139	197	129	59	91	113	137	1,880
棒の間	20	19	17	22	22	23	26	32	23	23	24	26	277
団体人数	251	170	136	225	179	175	192	242	145	136	184	270	2,305
計	59	43	49	60	48	53	60	59	38	44	48	46	607
団体人数	1,080	749	888	1,030	614	838	898	815	429	431	565	671	9,008
ふれあいホール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修・会議	4	14	17	26	12	17	23	19	9	10	16	16	183
文化教室	55	29	32	34	36	36	37	40	29	34	32	30	424
合計	59	43	49	60	48	53	60	59	38	44	48	46	607

注) 団体及び人数は利用実績

(単位：人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
第1研修室	404	451	600	570	360	524	509	444	225	204	268	264	4,823
第2研修室	425	128	152	235	75	139	197	129	59	91	113	137	1,880
棒の間	251	170	136	225	179	175	192	242	145	136	184	270	2,305
計	1,080	749	888	1,030	614	838	898	815	429	431	565	671	9,008
ふれあいホール	23,371	333	274	283	270	260	309	340	211	229	221	2,335	28,436
研修・会議	65	196	321	478	180	220	298	236	106	94	196	279	2,669
文化教室	1,015	553	567	552	434	618	600	579	323	337	369	392	6,339
合計	24,451	1,082	1,162	1,313	884	1,098	1,207	1,155	640	660	786	3,006	37,444

注) 人数は利用実績

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
多目的広場	70,582	732	587	376	381	356	502	740	276	480	439	6,340	81,791

注) 人数については、目視により計算

## (4) 郷土資料館利用状況

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
館内	小・中学生	45	21	11	3	21	2	2	19	3	52	154	16	349
	女	26	14	4	3	15	6	4	15	7	48	139	10	291
館内	高・大学生	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	女	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
館内	一般	40	86	165	34	42	12	51	28	21	29	253	86	847
	女	38	33	136	27	28	16	37	15	10	19	421	164	944
計		149	154	316	67	113	36	94	77	41	148	967	276	2,438
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
館外	小・中学生	36	51	11	6	17	3	28	32	11	51	53	7	306
	女	16	29	6	3	12	5	26	28	10	47	56	4	242
館外	高・大学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
館外	一般	32	92	141	23	28	13	51	35	17	13	72	10	527
	女	22	40	111	25	23	3	56	17	9	7	105	15	433
計		106	212	269	57	80	24	161	112	47	118	286	36	1,508

小・中学計	123	115	32	15	65	16	60	94	31	198	402	37	1,188
高・大学計	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7
一般計	132	251	553	109	121	44	195	95	57	68	851	275	2,751
合計	255	366	585	124	193	60	255	189	88	266	1,253	312	3,946

注) 人数については、目視により計算

## (5) ライフサークル事業実績

事業名	期 日	会 場	事業内容
ホタルを観る会 (参加者 約400名)	平成24年6月8日(金) PM7:30~PM8:40	深溝小学校	深溝小学校体育館にてホタルの話、拾石川沿いを歩きホタル観察
こうた夏まつり (来場者約25,000人)	平成24年8月18日(土) PM2:00~PM8:30	ハッピネス・ヒル 幸田	ステージアトラクション、町民総踊り、打上げ花火等の催し物を実施
こうた凧揚げまつり (来場者約15,000人)	平成25年1月13日(日) AM9:00~PM1:30	菱池地内	凧揚げ大会、ステージイベントを実施。 大中小全国凧合わせて 186基参加

## 5 各種委員名簿

### (1) 生涯学習推進本部委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

氏 名	所 属	同 職 名
神 尾 義 貴	学 識 経 験 者	
黒 柳 恵 子	幸 田 町 国 際 交 流 協 会	代 表
貝 吹 成 子	幸 田 文 化 協 会	会 計
林 昭 広	幸 田 小 学 校	校 長
丹 羽 雅 英	南 部 中 学 校	校 長
星 野 末 夫	幸 田 町 体 育 協 会	副 理 事 長
岩 渕 初 子	幸 田 町 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会	代 表
春 日 井 奈 緒 子	菱 池 保 育 園	園 長
村 田 里 美	保 育 園 父 母 の 会	代 表
市 川 正	幸 田 町 老 人 ク ラ ブ 連 合 会	会 長
谷 川 今 朝 春	ラ イ フ サ ー ク ル 事 業 推 進 委 員 会	副 委 員 長
近 藤 美 代 子	幸 田 町 中 央 公 民 館	代 表

## (2) 社会教育委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

氏 名	所 属	同 職 名
林 昭 広	幸 田 小 学 校	校 長
丹 羽 雅 英	南 部 中 学 校	校 長
中 村 勝 英	幸 田 高 等 学 校	校 長
壁 谷 昭 代	幸 田 保 育 園	園 長
林 伸 行	幸田あけぼの第二幼稚園	園 長
稲 吉 陽 子	幸田町子ども会連絡協議会	会 長
本 多 日 出 男	幸田町身体障害者福祉協会	代 表
土 屋 善 也	ライフサークル事業推進委員会	委 員 長
岩 瀬 泰 子	幸 田 町 国 際 交 流 協 会	代 表
市 川 正	幸 田 町 老 人 クラ フ 連 合 会	会 長
山 崎 二 朗	幸田町小中学校PTA連絡協議会	会 計 監 査
藤 江 三 代 子	こ う た 女 性 の 会	会 長
羽 根 潤 悟	幸 田 町 体 育 協 会	理 事 長
高 須 悟	幸 田 文 化 協 会	会 長
大 久 保 勝 彦	幸 田 町 スポ ー ツ 推 進 委 員 会	委 員 長
高 橋 厚	幸 田 町 区 長 会	会 長
神 尾 義 貴	学 識 経 験 者	

## (3) ライフサークル事業推進委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

学 区	氏 名	備 考
坂 崎 学 区	釜 本 俊 行	
坂 崎 学 区	石 川 敏 夫	
坂 崎 学 区	林 幸 博	
幸 田 学 区	亀 山 勤	
幸 田 学 区	谷 川 今 朝 春	副委員長
幸 田 学 区	西 田 照 実	
中 央 学 区	松 田 保 市	
中 央 学 区	清 水 勝 利	
中 央 学 区	土 屋 善 也	委員長
荻 谷 学 区	山 登 一 臣	副委員長
荻 谷 学 区	山 崎 勝 利	
荻 谷 学 区	兼 原 栄 一	
深 溝 学 区	齋 藤 國 一	
深 溝 学 区	保 田 正 一	
深 溝 学 区	鈴 木 澄 彦	
豊 坂 学 区	田 境 文 一	
豊 坂 学 区	小 田 嘉 幸	
豊 坂 学 区	稲 吉 基 宏	

## (4) 視聴覚ライブラリー運営委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

学 区	氏 名	備 考
坂 崎 小 学 校	野 中 慎 一	
幸 田 小 学 校	加 納 美 樹 雄	
中 央 小 学 校	稲 垣 守	
荻 谷 小 学 校	長 坂 重 徳	
深 溝 小 学 校	藤 江 寿 一	
豊 坂 小 学 校	鈴 木 拓 実	

## (5) 青少年問題協議会委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

氏 名	所 属	同 職 名
大 須 賀 一 誠	幸田町	町 長
高 橋 厚	幸田町区長会	会 長
谷 川 章 義	幸田町教育委員会	委 員 長
近 藤 正 義	豊坂小学校	校 長
丹 羽 雅 英	南部中学校	校 長
中 村 勝 英	幸田高等学校	校 長
谷 川 明 実	西三河児童・障害者相談センター	児 童 福 祉 士
成 瀬 博 文	岡崎警察署生活安全課	課 長 代 理
藤 江 三 代 子	こうた女性の会	会 長
西 村 力 也	幸田町小中学校PTA連絡協議会	会 長
天 野 和 彦	幸田町民生児童委員協議会	会 長
志 賀 竜 市	幸田町青少年健全育成地域推進員	副 委 員 長
三 浦 敏 男	人権擁護委員協議会	委 員 長
加 藤 雅 敏	幸田更正保護会	保 護 司

## (6) 青少年健全育成地域推進員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

役職名	学 区	氏 名	備 考
委 員	坂 崎	山 本 優 裕	
委 員		黒 柳 浩	
委 員	幸 田	林 久 美 子	
委 員		石 川 次 雄	
委 員	中 央	加 藤 勝	
委 員		池 田 準 次	
委 員	荻 谷	榊 原 正 樹	
委 員		押 田 幸 己	
副 委 員 長	豊 坂	志 賀 竜 市	
委 員		左 右 田 文 芳	
委 員 長	深 溝	三 浦 敏 男	
委 員		村 越 浩 幸	

## (7) 文化財保護委員，幸田町郷土資料館運営委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成27年3月31日

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	貝 吹 敏 行	
副 委 員 長	齋 藤 忠 雄	
委 員	藪 田 清 参	
委 員	神 尾 義 貴	
委 員	吉 本 一 三	
委 員	志 賀 秀 夫	
委 員	前 原 隆 一	
委 員	高 橋 卓 三	

## (8) 子ども読書活動計画推進委員

〔任期〕 平成25年4月1日～平成26年3月31日

役 職	氏 名	所 属	同 職 名
委 員 長	伊 藤 秀 雄	町 立 図 書 館	館 長
委 員	星 野 嘉 子	町 立 図 書 館	児 童 サ ー ビ ス 担 当
委 員	長 谷 川 三 重 子	読 み 聞 か せ グ ル ー プ	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア
副 委 員 長	山 田 富 久	小 学 校	坂 崎 小 学 校 長
委 員	丹 羽 雅 英	中 学 校	南 部 中 学 校 長
委 員	加 納 達 朗	教 育 研 究 会	図 書 主 任
委 員	岡 田 真 理	教 育 研 究 会	図 書 主 任
委 員	尾 崎 三 千 代	学 校 図 書 館	嘱 託 指 導 員
委 員	竹 本 弥 生	保 育 園	深 溝 保 育 園 長
委 員	岩 崎 倫 子	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	所 長 補 佐
委 員	鋤 柄 晶 子	児 童 館	児 童 厚 生 員
委 員	松 井 伸 市	幸 田 あ け ぼ の 第 一 幼 稚 園	園 長

# ス ポ ー ツ

## 1 重点目標

「健康の町」宣言に伴う町民の体力づくり事業を推進するため、体育施設の整備充実と各種スポーツ・レクリエーション行事を開催し又、地区スポーツ大会の開催を奨励していく。

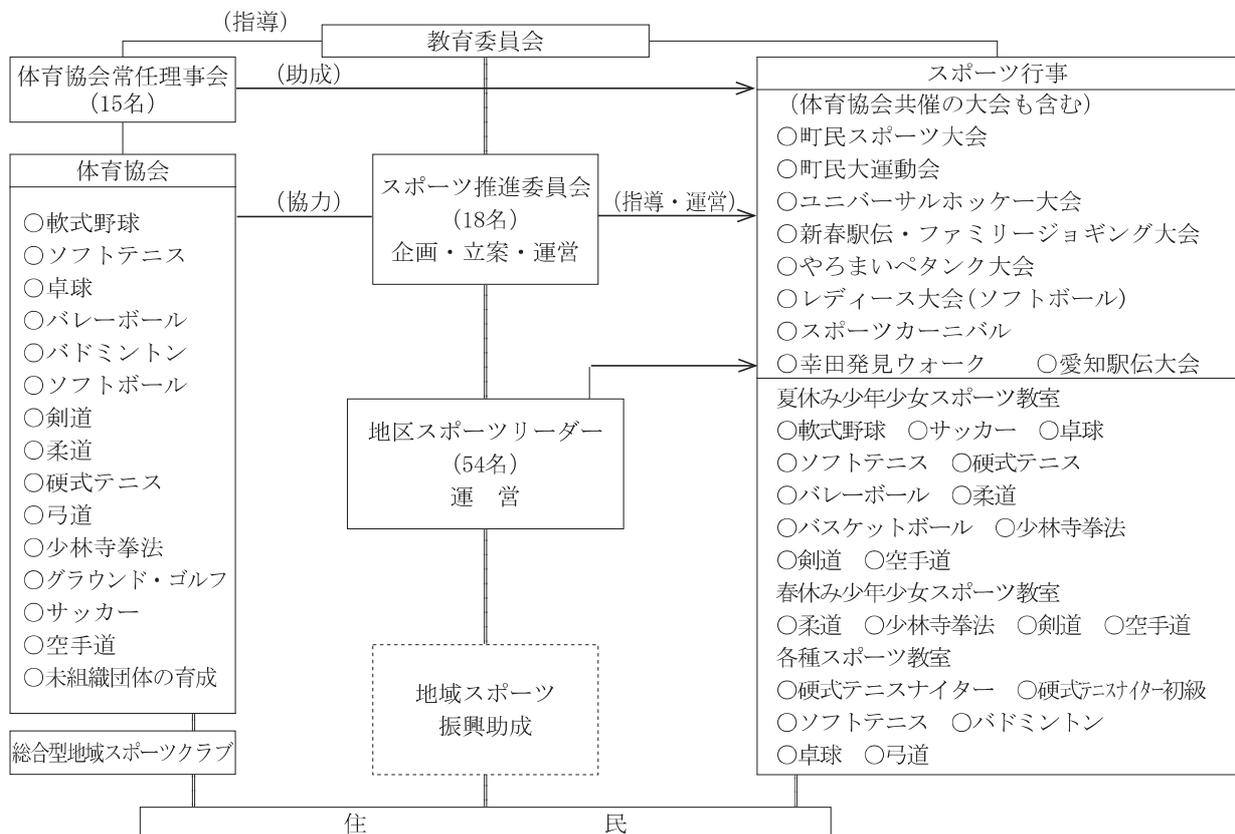
### (1) 社会体育施設の整備充実と効率的活用

- ① 町民運動場等の適切な管理と施設整備
- ② 学校体育施設の効率的な活用

### (2) 各種スポーツ活動の振興と指導の充実

- ① 町民大運動会、新春駅伝・ファミリージョギング大会、町民スポーツ大会、各種レディーススポーツ大会等を開催する。
- ② スポーツ推進委員及び地区スポーツリーダーの指導体制の強化、地域スポーツの振興を図る。
- ③ スポーツの普及と技術向上のため、各種スポーツ教室を開催する。
- ④ スポーツ推進委員を中心に、ブームラン等のニュースポーツの普及に努める。
- ⑤ 社会体育指導者育成のため、ルール及び審判講習会を開催する。
- ⑥ 総合型地域スポーツクラブの創設に努める。

## 2 社会体育組織図



### 3 社会体育事業の概要

#### (1) スポーツ教室の開催

##### ① 種目別スポーツ教室の開催

(硬式テニスナイター初級、硬式テニスナイター、卓球、バドミントン、ソフトテニス、弓道)

##### ② 少年少女スポーツ教室の開催

#### (2) 各種スポーツ大会の開催

##### ① 第47回町民スポーツ大会

(軟式野球、ソフトボール、卓球、バレーボール、ソフトテニス、硬式テニス、バドミントン、弓道、柔道、少林寺拳法、グラウンド・ゴルフ、サッカー、ソフトバレーボール)

##### ② 第58回町民大運動会

##### ③ 第36回新春駅伝・ファミリージョギング大会

##### ④ レディース大会の開催 (ソフトボール)

##### ⑤ 第38、39回ユニバーサルホッケー大会、第9回やろまいペタンク大会、第8回幸田発見ウォーク、スポーツカーニバル2013

#### (3) スポーツ団体の育成

##### ① 加盟団体の育成強化

(軟式野球、ソフトボール、卓球、バレーボール、ソフトテニス、硬式テニス、バドミントン、弓道、剣道、柔道、少林寺拳法、グラウンド・ゴルフ、サッカー、空手道)

##### ② 総合型地域スポーツクラブの創設

##### ③ 未組織スポーツクラブの育成

##### ④ 少年スポーツクラブの育成 (剣道、柔道、少林寺拳法、サッカー、空手道)

#### (4) 県が主催する大会への参加

##### ① 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2013西三河地区大会への参加

##### ② 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2013県大会への参加

##### ③ 愛知万博メモリアル第8回愛知県市町村対抗駅伝競走大会への選手団参加

#### (5) その他

##### ① 地区スポーツ大会等の奨励、助成

##### ② 学校体育施設のスポーツ開放 町内小中学校、県立高校

平成25年度 社会体育事業計画

月	日	曜日	行 事 名	月	日	曜日	行 事 名
4	6	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議	9	21～	土	バドミントン教室(毎週土曜日、勤体)全10回、11/23まで
	6～	土	硬式テニスナイター初級教室(毎週土曜日、雨天順延、豊坂)全8回、6/1まで		22	日	第47回町民スポーツ大会(柔道=幸中)
	7	日	学校体育施設スポーツ開放利用代表者会議		29	日	第8回幸田町発見ウォーク
	11	木	体育協会常任理事会(総会・夏休みスポーツ教室について)	29	日	第47回町民スポーツ大会(サッカー=幸田中央公園、予備日10/6 柔道=幸中 軟式野球=坂崎G・とぼねG 予備日10/6)	
	14	日	スポーツ推進委員定例会	10	5	土	第9回やろまいペタンク大会(幸田中央公園、予備日10/12)
	28	日	第37回レディースソフトボール大会(深溝G予備日5/5)		6	日	第47回町民スポーツ大会(硬式テニス・シングルス=豊坂・文化広場、予備日10/20 軟式野球準決・決勝=坂崎G、予備日10/13)
5	11～	土	ソフトテニス教室(毎週土曜日、雨天順延、文化広場)全8回、6/29まで		6	日	スポーツ推進委員定例会
	11	土	体育協会総会		12	土	第58回町民大運動会区対抗種目別組合せ抽選会
	12	日	第47回町民スポーツ大会(グラウンド・ゴルフ=大日蔭GG場、大日蔭G 予備日5/25)		12	土	第58回町民大運動会運営委員打合せ会
	12～	日	卓球教室(毎週日曜日、幸中)全8回、6/30まで		13	日	第47回町民スポーツ大会(硬式テニス・ダブルス=豊坂・文化広場 予備日10/20)
	12	日	スポーツ推進委員定例会	27	日	第58回町民大運動会(幸田中央公園、予備日なし)毎年第4日曜日開催	
6	2	日	スポーツ推進委員定例会	11	3	日	第47回町民スポーツ大会(ソフトテニス(中学生以上)=幸中・文化広場 予備日11/17、ソフトボール男女=とぼねG・深溝G 予備日11/10、弓道=町弓道場)
	4	火	弓道教室(毎週火・金曜日、町弓道場)全16回7/26まで		9	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議(新春駅伝・ファミリージョギング大会について)
	14	金	学校体育施設スポーツ開放運営委員会		10	日	スポーツ推進委員定例会
	16	日	第47回町民スポーツ大会(ソフトバレーボール=デンソー体育館、抽選会6/9)		10	日	第47回町民スポーツ大会(ソフトテニス(小学生)=文化広場、予備日11/24、卓球=幸中)
7	6・7	土・日	第38回ユニバーサルホッケー大会(豊坂小学校体育館・勤体) 7/6(土):3・4年、5・6年 7/7(日):1・2年、中学生、ジュニア、シニア		24	日	第47回町民スポーツ大会(バドミントン=幸中)
	7	日	スポーツ推進委員定例会	12	7	土	愛知万博メモリアル 第8回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛・地球博記念公園)
	13	土	第14回レディースカップソフトボール大会(とぼねGナイター、予備日7/14)		14・15	土・日	第39回ユニバーサルホッケー大会(豊坂小学校体育館・勤体) 14(土):3・4年、5・6年 15(日):1・2年、中学生、ジュニア、シニア
夏季休業中		夏休み少年少女スポーツ教室(軟式野球=とぼねG、卓球=勤体、バレーボール=幸中、サッカー=坂崎G、ソフトテニス=文化広場、剣道=幸中、柔道=南中、少林寺拳法=幸中、バスケットボール=荻小、硬式テニス=豊坂、空手道=Aコープ2階)	15		日	スポーツ推進委員定例会	
8	夏季休業中		夏休み少年少女スポーツ教室(軟式野球、卓球、バレーボール、サッカー、ソフトテニス、剣道、柔道、少林寺拳法、バスケットボール、硬式テニス、空手道)	1	18	土	第36回新春駅伝・ファミリージョギング大会運営委員打ち合せ会
	4	日	スポーツ推進委員定例会		19	日	スポーツ推進委員定例会
	17～	土	硬式テニスナイター教室(毎週土曜日、雨天順延、豊坂)全8回、10/5まで		26	日	第36回新春駅伝・ファミリージョギング大会(幸田中央公園 予備日なし)
9	1	日	第47回町民スポーツ大会(バレーボール男女=豊坂小・勤体)	2	6	木	体育協会常任理事会
	7	土	スポーツ推進委員・体育協会常任理事・地区スポーツリーダー合同会議(町民大運動会・町民スポーツ大会について)		9	日	スポーツ推進委員定例会
	14	土	スポーツカーニバル2012(幸田中央公園)		16	日	学校体育施設スポーツ開放利用登録(次年度)
	8	日	スポーツ推進委員定例会	3	9	日	スポーツ推進委員定例会
	12	木	体育協会常任理事会(体育表彰について)		春季休業中		春休み少年少女スポーツ教室(柔道=南中、少林寺拳法=幸中、剣道=幸中 空手道=Aコープ2階)
	21	土	愛知万博メモリアル 第8回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 幸田町代表選手選考会(幸田中央公園) 予備日9/22				

子ども会ドッジボール大会6/9(日)・11/3(日)、ソフトボール大会(とぼね)7/21(日)・28(日)・予備日8/4(日)  
彦左まつり7/27(土)・予備日7/28(日)、夏まつり8/17(土)・予備日8/18(日)、防災訓練9/7(土)、産業まつり11/10(日)、  
ソフトボールジュニア大会(とぼね)11/17(日)・11/24(日)・予備日12/1(日)、凧揚げまつり1/12(日)、成人式1/13(月)

#### 4 平成24年度事業実績

##### (1) 体育協会の育成

###### ① 加盟団体の育成強化

幸田町軟式野球連盟、幸田町ソフトボール協会、幸田エイティ、幸田バドミントン協会、  
幸卓会、幸田町バレーボール連盟、幸田町弓道連盟、幸田ローンテニスクラブ、  
幸田町グラウンド・ゴルフ協会 計9団体

###### ② 少年スポーツクラブの育成

幸田町剣道スポーツ少年団、幸田町柔道会、幸田町少林寺拳法連盟、幸田Jr. FC  
幸田町組討道会 計5団体

##### (2) スポーツ教室の開設

- ① 夏休み少年少女スポーツ教室 (499名) [柔道、空手道5日間、その他各8日間]  
軟式野球 (54名)、バレーボール (91名)、卓球 (50名)、バスケットボール (22名)  
柔道 (8名)、ソフトテニス (47名)、少林寺拳法 (40名)、サッカー (112名)  
硬式テニス (30名)、剣道 (15名)、空手道 (30名)
- ② 硬式テニスナイター教室 (17名) [4月7日～8日間]
- ③ 硬式テニスナイター初級教室 (26名) [8月18日～8日間]
- ④ 卓球教室 (27名) [5月13日～8日間]
- ⑤ ソフトテニス教室 (14名) [5月12日～8日間]
- ⑥ 弓道 (12名) [6月5日～16日間]
- ⑦ バドミントン教室 (27名) [9月22日～10日間]
- ⑧ 春休み少年少女スポーツ教室 (25名) [各5日間]  
剣道 (28名)、柔道 (2名)、少林寺拳法 (7名)、空手道 (22名)

##### (3) 各種スポーツ大会等の開催

###### ① 第46回町民スポーツ大会

- ・グラウンド・ゴルフ 5月8日 (365名)
  - ・少林寺拳法 9月23日 (80名)
  - ・硬式テニス シングルス 10月7日 (36名) ダブルス 10月14日 (56名)
  - ・軟式野球 9月30日・10月7日 (1350名)
  - ・ソフトボール男子 11月4日 (145名)
  - ・ソフトボール女子 11月4日 (68名)
  - ・バレーボール男子 9月2日 (34名)
  - ・バレーボール女子 9月2日 (63名)
  - ・卓球 11月11日 (87名)
  - ・ソフトテニス 11月4日・11日・12月2日 (104名)
  - ・弓道 11月4日 (111名)
  - ・柔道 11月25日 (97名)
  - ・バドミントン 11月25日 (46名)
  - ・サッカー 9月30日 (97名)
  - ・ソフトバレーボール 6月17日 (227名)
- 以上総参加数 (1,752名)

###### ② レディーススポーツ大会

- ・第36回レディースソフトボール大会 5月6日 3チーム (49名)
- ・第13回レディースカップソフトボール大会 7月2日 4チーム (70名)

###### ③ ペタンク大会

10月6日 22チーム (63名)

- ④ ユニバーサルホッケー大会  
 ・第36回大会 6月30日・7月1日 120チーム (860名)  
 ・第37回大会 12月 8日・9日 121チーム (880名)
- ⑤ 第57回町民大運動会  
 10月28日 幸田中央公園にて実施 (参加者約5,000名)
- ⑥ 第35回新春駅伝・ファミリージョギング大会  
 平成25年 1月27日 駅伝の部 186チーム (1,116名)  
 ジョギングの部 (656名)
- ⑦ スポーツカーニバル 2012  
 9月8日 32名 (中央公園)
- ⑧ 幸田発見ウォーク  
 台風の影響により中止
- ⑨ 紙ブーメラン飛行大会  
 8月 4日 中央小学校 71名  
 8月26日 坂崎小学校 14名  
 9月29日 豊坂小学校 21名  
 11月28日 幸田小学校 16名  
 2月 2日 深溝小学校 17名  
 2月25日 荻谷小学校 19名 合計158名
- ⑩ 愛知万博メモリアル 第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会  
 12月 1日 (土) 参加チーム：54チーム (愛知県内全市町村)  
 成績：町村の部3位 (タイム：1時間38分27秒)  
 区間・距離：9区間・29.7km  
 選手団  
 監督 羽根渕 悟 コーチ 鴨下 克巳、岡田 雅春  
 第1区 2.9km 中学生女子 安村 真緒 大竹 舞  
 第2区 4.8km ジュニア男子 鈴木 太基 稲吉 悠多  
 第3区 4.0km 40歳以上 村越 好晴 渡辺 義文  
 第4区 1.1km 小学生女子 澤田 桃香 荻野 紗綾  
 第5区 3.3km 中学生男子 井田 春樹 手嶋 力也  
 第6区 1.1km 小学生男子 大竹 樹 中島 聡太  
 第7区 3.3km 一般女子 吉田 文子 岡出 紀久  
 第8区 4.0km ジュニア女子 中嶋友里彩 鈴木 千恵  
 第9区 4.9km 一般男子 平岩 篤弥 油井 一成  
 幸田町代表選手選考会 9月22日 幸田中央公園にて開催(128名)
- ⑪ 講習会  
 ・ソフトバレー審判講習 6月10日 (30名)  
 ・ユニバーサルホッケー審判講習 6月16日 (14名)、24日 (28名)、29日 (31名)  
 12月 2日 (28名)、12月 7日 (37名)

(4) 国、県等が開催する大会への参加

愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2012西三河地区大会への参加

軟式野球、卓球、ソフトテニス、バドミントン、硬式テニス、弓道

グラウンド・ゴルフ、ソフトボール女子

以上200名

(5) 体育表彰

- ・ 特別栄光章（国際競技大会などに出場、全国大会で3位以内に入賞された選手及び監督）  
鈴木颯太、長田都之、森田華奈恵、鈴木小晴、柴田歩乃佳

- ・ 栄光章（県または東海大会で優勝または全国大会に出場された選手）  
橋本ナツエ、吉永香、高橋英俊、秋田恵、福間隆、三浦竜樹、三浦竜磨、森智恵子、松井悠樹、竹内優馬、津端大成、福島絢太、平野生耶、内海祐太朗、寺田健人、稲吉悠多

- ・ 奨励賞  
近藤佑樹、越山暁斗、大須賀栞太、前田朱音、渡邊由希子、永井千秋、山野莉緒、山野真緒、市川剣、市川剛、鈴木笙馬、内藤蓮、杉浦一輝、山本浩大、近藤吉樹、寺島飛翔、大須賀誠也、天野美季、鈴木優菜、鈴木愛海、大岡千紗、中村豪太、山本祥輝、小林竜也、清水健吾、三浦みなみ、中谷千鶴、宮本有彩、平岩千乃

- ・ 功労賞（本町のスポーツの振興に10年以上貢献された方）

鳥居元治

- ・ 特別賞（体育協会常任理事会において、その活動の成果がふさわしいと認められた方）  
竹下清孝、桐戸ゆかり

以上53名

(6) 学校体育施設一般開放の現況

① 利用状況（平成24年度）

P71 参照

② 学校体育施設のスポーツ開放に関する規則の制定

昭和54年6月1日

③ 学校体育施設利用登録スポーツ団体数及び登録人数

(平成25.4.1現在)

学 校	坂崎小	幸田小	中央小	荻谷小	深溝小	豊坂小	幸田中	南部中	北部中	計
登録団体数	6	9	9	11	5	8	15	13	11	87
登録人数	186	158	152	214	228	315	391	333	250	2,227

※子ども会、各区・学区のスポーツ推進委員は除く

(7) スポーツクラブの現況 体育協会加盟団体人数 総計2,247名

(平成25.4.1現在)

種 目	軟式野球	パレーボール	柔 道	少林寺拳法	ソフトボール	バドミントン	剣 道
チーム数	17	22	1	1	27	7	1
人 数	297	414	59	88	518	88	23
種 目	ソフトテニス	硬式テニス	弓 道	卓 球	グラウンド・ゴルフ	サッカー	空手道
チーム数	1	1	1	1	1	1	1
人 数	32	75	44	54	454	66	35

## (8) 社会体育施設の状況

## ① 社会体育施設の建設状況

竣工年度	施設名	内容
昭和48年度	坂崎運動場	造成・建設
53年度	坂崎運動場	ナイター照明設置
54年度	中央運動場・横落公共広場	造成・建設
55年度	勤労者体育センター	造成・建設
57年度	文化広場庭球場	造成・建設
〃	豊坂庭球場	造成・建設
61年度	とぼね運動場・庭球場	造成・建設
62年度	とぼね運動場	管理棟建設
平成元年度	とぼね運動場	ナイター照明設置
2年度	勤労者体育センター	休憩室増設
3年度	坂崎運動場	倉庫・トイレ改修
5年度	とぼね運動場	Bコートダッグアウト建設
6年度	坂崎遊水地	県河川敷借地
〃	文化広場庭球場	ナイター照明設置
9年度	文化広場庭球場	砂入人工芝張
10年度	坂崎運動場	バックネット改修
12年度	豊坂庭球場	砂入人工芝張、ナイター照明設置
〃	中央運動場・横落公共広場	廃止
13年度	とぼね運動場	第2駐車場新設、倉庫・トイレ新設
〃	大日蔭グラウンド・ゴルフ場	造成・建設
15年度	大日蔭グラウンド・ゴルフ場	トイレ・東屋新設、調整池埋め立て
16年度	勤労者体育センター	管理移管、豊坂小体育館との連絡通路新設
17年度	弓道場	造成・建設
18年度	大日蔭運動場	用地測量
19年度	深溝運動場	造成・建設
20年度	大日蔭運動場	倉庫新設
〃	深溝運動場	倉庫新設
〃	豊坂庭球場	人工芝張替え
〃	勤労者体育センター	音響設備設置
〃	弓道場	観覧席防矢ボード設置、進入路舗装
〃	坂崎運動場	ネットフェンス設置
21年度	とぼね運動場	電気設備改修
〃	勤労者体育センター	補修工事（床、小窓等）
22年度	とぼね運動場	キュービクル内主幹開閉器取付、Aコートバックネット塗装
〃	坂崎運動場	照明灯不点修繕、防球ネット塗装
〃	豊坂庭球場	防風ネット設置

竣工年度	施設名	内容
23年度	とぼね運動場	音響設備設置
〃	文化広場庭球場	コート修繕工事
〃	豊坂庭球場	フェンス修繕工事
〃	勤労者体育センター	休憩室床張り替え
〃	勤労者体育センター	カーテン取り替え
24年度	坂崎運動場	防球フェンス支柱補強工事
〃	大日蔭グラウンド・ゴルフ場	休憩用日除け設置工事
〃	勤労者体育センター	メッシュフェンス改修工事

② 社会体育施設の概要と使用料

名 称	内 容	使 用 料
坂 崎 運 動 場	坂崎字天神山23-1	1面につき3時間で 1,000円 夜間照明時 坂 崎=6,000円 とぼねA=8,000円 とぼねB=7,000円
	延面積18,642㎡ 軟式野球1面 ソフトボール1面 (サッカーも可) ナイター可	
とぼね運動場	荻字奥入61-1 TEL62-9150	
	延面積28,277㎡ 軟式野球1面 ソフトボール1面 ナイター可	
大日蔭運動場	野場字大日蔭33	
	延面積12,000㎡ ソフトボール1面 (サッカーも可)	
大日蔭グラウンド・ゴルフ場	延面積31,800㎡ グラウンド・ゴルフ場：80ホール常設(5面)	専用貸し出しは3時間で1,300円 ただし、20人以上の団体に限る 南芝生広場2ホールは専用貸し出しをせず 一般開放
とぼね庭球場	延面積2,032㎡ クレークコート2面	1面につき2時間で 400円 夜間照明時3時間で 1,600円
文化広場庭球場	芦谷字蒲野25-1	
	延面積1,732㎡ 砂入人工芝2面 ナイター可	
豊 坂 庭 球 場	野場字井戸田57-1	
	延面積1,675㎡ 砂入人工芝2面 ナイター可	
坂 崎 遊 水 地	坂崎字馬頭90	無料
	延面積18,000㎡ サッカー・グラウンドゴルフ	
勤 労 者 体 育 セ ン タ ー	野場字鶏島50-1 TEL62-2684	9:00～12:00 700円(半面350円) 13:00～15:00 500円(半面250円) 15:00～17:00 500円(半面250円) 17:00～19:00 1,000円(半面500円) 19:00～22:00 1,500円(半面750円)
	延面積720㎡ バレーボール2面 バスケットボール1面 バドミントン3面	
弓 道 場	菱池字黒方46-10 TEL63-2005	9:00～12:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円
	延床面積423.69㎡ 和弓近的(距離28m) 6人立ち	12:00～15:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円
		15:00～18:00 専用利用 1,500円 個人利用 小人150円 大人200円
		18:00～21:00 専用利用 2,500円 個人利用 小人200円 大人300円
※半面専用利用の場合は専用使用料の半額 「小人」は中学生以下、「大人」は高校生以上		
深 溝 運 動 場	深溝字大池 8	1面につき3時間で1,000円
	延面積 13,446㎡ ソフトボール2面 ※平成20年9月1日より供用開始	

平成24年度 社会体育施設利用状況

(単位：回、人、円)

施設名	面数	区分	分												合計	H23年度	前年度比
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
坂	2面	昼間	52	57	21	36	44	48	41	33	20	17	30	49	448	562	79.7
		ナイター	545	980	313	660	579	784	435	759	171	260	430	648	6,564	10,470	62.7
と	2面	昼間	10	8	15	11	18	15	15	6					98	104	94.2
		ナイター	215	170	305	402	966	231	280	130					2,699	2,996	90.1
と	2面	昼間	53	86	41	66	62	35	61	38	29	10	39	60	580	676	85.8
		ナイター	950	1,214	694	1,634	1,294	967	1,133	893	744	99	384	884	10,890	10,725	101.5
運	2面	昼間	5	5	11	16	18	6	8	6					75	84	89.3
		ナイター	113	98	230	430	495	128	170	80					1,744	1,955	89.2
動	2面	昼間	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	4	125.0
		ナイター	0	12	36	0	100	0	0	0	0	0	0	0	148	100	148.0
大	1面	昼間	20	23	11	27	11	27	12	11	10	0	10	25	187	247	75.7
		ナイター	350	690	195	430	450	857	445	1,560	580	0	165	251	5,973	4,823	123.8
場	3面	昼間	36	51	38	22	19	49	77	96	34	15	16	21	474	422	112.3
		ナイター	1,099	1,229	1,723	1,094	993	1,888	2,783	3,897	1,462	757	707	1,447	19,079	17,493	109.1
深	2面	昼間	48	80	31	24	12	17	37	44	11	3	4	18	329	283	116.3
		ナイター	930	1,382	736	500	415	415	880	975	148	30	51	225	6,687	6,488	103.1
小	計	昼間	209	298	145	175	149	176	228	222	104	45	99	173	2,023	2,194	92.2
		ナイター	3,874	5,507	3,697	4,318	3,831	4,911	5,676	8,084	3,105	1,146	1,737	3,455	49,341	50,099	98.5
と	2面	昼間	15	13	26	27	36	21	23	12					173	188	92.0
		ナイター	328	268	535	832	1,461	359	450	210					4,443	4,951	89.7
と	2面	昼間	39	46	46	45	31	44	53	44	40	9	17	49	463	417	111.0
		ナイター	135	165	151	149	97	155	173	137	171	32	55	166	1,586	1,584	100.1
テ	2面	昼間	124	136	120	142	167	126	173	156	159	174	145	179	1,801	1,802	99.9
		ナイター	470	587	520	523	603	503	505	558	580	574	487	514	6,424	7,517	85.5
ニ	2面	昼間	23	34	31	34	31	34	34	24					245	213	115.0
		ナイター	140	217	163	348	259	181	262	175					1,745	1,498	116.5
ス	2面	昼間	134	158	136	127	167	154	118	103	74	102	83	143	1,499	1,290	116.2
		ナイター	428	475	365	405	522	448	514	493	329	457	339	470	5,245	4,454	117.8
コ	2面	昼間	26	28	26	36	39	39	37	32					263	236	111.4
		ナイター	211	211	169	254	349	286	310	175					1,970	1,588	124.1
ー	2面	昼間	297	340	302	314	365	324	344	303	273	285	245	371	3,763	3,509	107.2
		ナイター	1,033	1,227	1,036	1,077	1,222	1,106	1,192	1,188	1,080	1,063	881	1,150	13,255	13,555	97.8
ト	計	昼間	49	62	57	70	70	73	71	56					508	449	113.1
		ナイター	356	428	332	602	608	467	572	350					3,715	3,086	120.4
総	計	昼間	506	638	447	489	514	500	572	525	377	330	344	544	5,786	5,703	101.5
		ナイター	4,907	6,734	4,733	5,395	5,053	6,017	6,868	9,272	4,185	2,209	2,618	4,605	62,596	63,654	98.3
使	2面	昼間	64	75	83	97	106	94	94	68					681	637	106.9
		ナイター	684	696	867	1,434	2,069	826	1,022	560					8,158	8,037	101.5
育	2面	昼間	570	713	530	586	620	594	666	593	377	330	344	544	6,467	6,340	102.0
		ナイター	5,591	7,430	5,600	6,829	7,122	6,843	7,890	9,832	4,185	2,209	2,618	4,605	70,754	71,691	98.7
館	2面	昼間	437,400	552,800	513,900	387,800	537,600	466,700	535,500	362,900	131,300	209,600	213,100	485,500	4,834,100	5,118,100	94.5
		ナイター	161	170	211	197	179	186	198	199	181	172	186	224	2,264	1,381	163.9
使	2面	昼間	1,212	1,249	2,282	1,989	1,309	1,622	1,656	1,765	2,161	1,332	1,492	1,840	19,909	20,543	96.9
		ナイター	77,150	88,650	58,400	80,250	79,100	84,400	87,150	86,410	53,600	110,050	93,600	89,600	988,360	993,350	99.5

弓道場	個人	回数		利用回数												合計	前年度対比		
		小人数	大人人数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月
幸田町弓道場	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	専用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半面	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	全面	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
場	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使用料金(円)		60,000	43,950	44,700	58,650	60,750	67,100	737	548	561	580	595	523	625	625	66,500	49,200	673,800	651,650
総利用回数		780	937	790	833	852	830	911	843	601	542	823	9,314	8,173	114.0				
総利用人数		7,297	9,405	8,878	9,775	9,047	9,202	10,094	12,158	6,926	4,136	4,633	7,070	98,621	97,895	100.7			

注) 本表において屋外施設は、雨天等の利用中止分を除き、利用申請書を集計したものです。屋内施設は、利用実績を集計したものです。

## 平成24年度学校体育施設スポーツ開放利用状況

(単位:人、回)

学校名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H23年度	前年度対比
坂崎小学校	体育館	23	29	33	30	31	31	38	21	31	28	31	30	356	381	93.4%
	運動場	481	598	871	770	726	784	872	512	753	587	689	716	8,359	7,659	109.1%
	合計	504	627	904	800	757	815	910	890	523	864	605	746	8,715	7,040	123.8%
幸田小学校	体育館	630	427	488	569	271	427	648	427	244	0	427	610	5,168	5,928	87.2%
	運動場	42	50	50	59	48	50	50	18	22	38	39	18	484	501	96.6%
	合計	672	477	538	628	319	477	698	445	266	38	466	628	5,652	6,429	88.0%
中央小学校	体育館	720	972	931	1,154	827	957	950	301	344	635	707	288	8,786	8,773	100.1%
	運動場	9	10	17	18	13	14	15	14	18	14	8	14	164	207	79.2%
	合計	729	982	948	1,172	840	971	965	315	362	649	715	302	8,950	8,980	100.0%
荻谷小学校	体育館	44	46	40	60	45	45	45	34	39	38	53	29	518	497	104.2%
	運動場	881	975	1,067	1,301	1,039	1,045	1,078	685	766	686	1,077	544	11,144	10,738	103.8%
	合計	925	1,021	1,107	1,361	1,084	1,090	1,123	719	805	724	1,130	573	12,262	11,235	109.1%
深溝小学校	体育館	32	34	28	42	21	37	30	20	12	13	18	36	323	227	142.3%
	運動場	826	799	677	1,015	635	923	680	620	462	443	538	870	8,488	7,149	118.7%
	合計	858	833	705	1,057	656	960	710	640	474	455	576	906	8,811	7,376	119.3%
深溝小学校	体育館	40	45	35	42	31	43	26	16	33	37	39	16	403	406	99.3%
	運動場	681	777	592	694	476	799	489	257	575	674	757	302	7,073	7,668	92.2%
	合計	721	822	627	788	507	842	515	273	608	708	796	318	7,476	7,674	97.4%
深溝小学校	体育館	164	208	731	847	485	772	497	623	323	273	416	18	193	316	61.1%
	運動場	34	32	43	39	48	35	39	24	31	32	32	33	422	332	127.1%
	合計	198	240	774	886	533	807	536	647	354	305	348	51	615	648	94.9%
深溝小学校	体育館	847	694	1,150	807	1,015	700	1,092	544	554	607	708	716	9,434	7,029	134.2%
	運動場	11	8	10	12	15	15	8	7	8	8	9	11	122	115	106.1%
	合計	858	702	1,160	819	1,030	715	1,099	551	562	615	717	727	9,556	7,144	133.8%

学校名	区分	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H23年度	前年度対比	
豊坂小学校	体育館	回数	41	43	45	38	40	45	45	29	29	36	34	37	462	514	89.9%	
		人数	1,267	1,160	1,355	1,164	1,020	1,310	1,364	894	795	1,076	1,184	1,147	13,736	15,896	86.4%	
	運動場	回数	16	12	12	16	13	14	14	14	14	12	15	14	18	170	187	90.9%
		人数	646	472	517	670	583	686	650	650	520	687	686	852	7,619	7,551	100.9%	
幸田中学校	体育館	回数	31	34	36	34	31	37	22	38	28	31	34	35	391	397	98.5%	
		人数	449	516	493	594	449	618	399	621	436	489	520	647	6,231	6,419	97.1%	
	武道場	回数	19	17	20	21	13	14	21	18	17	17	20	21	218	226	96.5%	
		人数	789	682	895	1,074	698	564	913	668	697	639	770	1,016	9,405	9,556	98.4%	
南部中学校	卓球場	回数	10	8	8	8	6	9	11	11	12	13	12	13	121	94	128.7%	
		人数	375	308	328	298	216	304	339	331	352	353	352	383	3,939	3,559	110.7%	
	運動場	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
北部中学校	体育館	回数	31	31	31	30	22	19	24	33	20	27	20	26	314	342	91.8%	
		人数	528	528	575	535	422	318	454	624	537	488	337	398	5,741	7,099	80.9%	
	武道場	回数	9	10	12	11	8	17	13	13	10	9	11	11	9	132	170	77.6%
		人数	219	201	255	215	198	399	292	270	192	154	192	167	2,754	3,467	79.4%	
合計	卓球場	回数	4	4	5	4	4	5	3	4	4	4	4	3	48	47	102.1%	
		人数	45	46	58	41	42	52	32	32	44	44	47	34	527	531	99.2%	
	運動場	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総計	体育館	回数	21	32	29	31	25	28	25	25	28	25	26	21	316	406	77.8%	
		人数	347	619	522	545	402	468	476	484	472	443	466	403	5,647	6,745	83.7%	
	武道場	回数	20	18	21	21	17	22	22	22	19	16	11	11	12	210	181	116.0%
		人数	608	518	604	613	497	629	627	539	422	262	216	241	5,776	5,236	110.3%	
合計	卓球場	回数	0	0	0	0	0	2	0	1	2	1	1	0	7	8	87.5%	
		人数	0	0	0	0	0	24	0	0	15	20	11	11	0	81	120	67.5%
	運動場	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
総計	体育館	回数	307	342	342	363	321	333	314	238	261	292	308	245	3,666	3,195	114.7%	
		人数	6,198	6,839	7,556	7,564	6,376	6,999	7,174	4,922	5,232	5,685	6,445	5,161	76,151	58,066	131.1%	
	武道場	回数	48	45	53	53	38	53	56	50	43	37	42	42	560	400	140.0%	
		人数	1,616	1,401	1,754	1,902	1,393	1,592	1,832	1,477	1,311	1,055	1,178	1,424	17,935	15,887	112.9%	
総計	卓球場	回数	14	12	13	12	10	16	14	16	18	18	17	16	176	143	123.1%	
		人数	420	354	386	339	258	380	371	388	416	408	410	417	4,547	4,201	108.2%	
	運動場	回数	82	79	96	124	78	109	92	81	67	63	72	107	1,050	898	116.9%	
		人数	3,026	2,592	3,331	4,227	2,916	4,175	3,510	3,082	2,532	2,283	2,758	3,756	38,188	36,247	105.4%	
総計	回数	451	478	504	552	447	511	476	385	389	410	439	410	5,452	4,636	117.6%		
	人数	11,260	11,186	13,027	14,032	10,943	13,146	12,887	9,869	9,491	9,431	10,791	10,758	136,821	114,401	119.6%		

注) 本表において屋外施設は、利用申請を集計したものです。屋内施設は、利用実績を集計したものです。

## (1) 体育協会役員 (21名)

(平成25年度)

※任期 平成25年5月11日～ 2年間

職 名	所 属 等	氏 名	備 考
会 長	町長	大須賀 一 誠	
副 会 長	町議会議長	大 嶽 弘	
〃	教育長	内 田 浩	
〃	校長会代表	福 田 安 彦	
理 事 長	幸卓会	羽 根 渕 悟	
副理事長	幸田町軟式野球連盟	星 野 末 夫	
〃	幸田町少林寺拳法連盟	須 原 清 俊	
会 計	幸田町剣道スポーツ少年団	夏 目 守 雄	
常任理事	幸田町ソフトボール協会	小 山 忠 義	
〃	幸卓会	野 田 英 樹	
〃	幸田町バレーボール連盟	鳥 居 靖 久	
〃	幸田エイティ	足 立 恵 美	
〃	幸田バドミントン協会	川 口 佳 男	
〃	幸田町柔道会	志 賀 孝 吉	
〃	幸田ローンテニスクラブ	大 浦 裕	
〃	幸田町弓道連盟	越 山 和 紘	
〃	幸田町グラウンド・ゴルフ協会	河 田 敏 男	
〃	幸田 J r . F C	露 重 一 雄	
〃	幸田町組討道会	近 藤 真 吏	
監 事	幸田町バドミントン協会	伊 藤 敏 彦	
〃	幸田ローンテニスクラブ	古 本 邦 博	

## (2) スポーツ推進委員 (18名)

〔任期〕 平成24年4月1日～平成26年3月31日

学 区	氏 名	経験年数	備 考
坂 崎	中 村 祐 治	13	企画研究部会長
	金 子 忠 則	1	
	畔 柳 会 里 子	1	
幸 田	羽 根 渕 恵 子	13	
	清 水 圭 司	7	
	湯 口 智 広	1	
中 央	竹 下 清 孝	11	広報部会長
	神 谷 昌 美	5	
	山 崎 多 恵 子	3	
荻 谷	岩 渕 初 子	17	
	平 岩 政 昭	13	
	浦 山 岩 夫	9	普及部会長
深 溝	大 久 保 勝 彦	31	委員長
	杉 本 裕 昭	14	
	宇 都 聖 子	1	
豊 坂	天 野 福 三	15	
	山 本 秋 夫	13	
	杉 浦 由 美	1	

## (3) 幸田町地区スポーツリーダー

(平成25年度)

◎=学区代表

学区	地区名	正・副	氏 名	学区代表	学区	地区名	正・副	氏 名	学区代表
坂 崎	長 嶺	正	安 藤 尚 弘		荻 谷	荻	正	大 須 賀 秀 行	
		副	藤 江 大 輔				副	香 村 英 志	
	久保田	正	揚 野 宏 昭			芦 谷	正	片 桐 盛 隆	◎
		副	柴 田 晃 弘				副	高 橋 理 一 郎	
	坂 崎	正	三 浦 秋 等	◎		幸 田	正	尼 丁 靖	
副		鈴 木 嘉		副			今 井 勝 利		
幸 田	大 草	正	志 賀 敏 弘			桜 坂	正	井 上 誠 司	
		副	榊 原 進 介				副	金 城 清 治	
		副	山 本 知 孝			里	正	笹 野 英 一	
	高 力	正	齊 能 靖 明				副	岩 瀬 幹 生	
		副	谷 川 明		市 場	正	三 浦 孝 義		
	副	谷 川 弘 樹		副		稲 吉 茂 樹			
	鷺 田	正	上 沼 善 雪	◎	海 谷	正	伊 奈 武		
		副	小 笠 原 啓			副	野 畑 久 良		
		副	三 浦 雅 鉄		逆 川	正	稲 吉 稔 也	◎	
	新 田	正	早 坂 明 徳			副	稲 吉 雄 一		
		副	本 多 一 幸		野 場	正	床 哲 也		
		副	志 賀 英 明			副	手 嶋 徳 弘		
中	岩 堀	正	加 藤 信 一		永 野	正	山 本 正 之		
		副	山 本 秀 幸			副	山 本 富 雄		
		副	大 坪 裕 明		須 美	正	杉 浦 一 任		
横 落	正	池 田 裕 史	◎	副		佐 野 修			
	副	馬 崎 政 俊		六 栗	正	高 橋 勝 久	◎		
	副	栗 本 学			副	古 川 勝 也			
豊 坂	上六栗	正	黒 石 照 夫		桐 山	正	長 谷 博 史		
		副	大 須 賀 俊 樹			副	長 谷 英 樹		

# 施 設 管 理

## 1 重点目標

ハッピネス・ヒル・幸田（町民会館、図書館、町民プール並びに屋外施設）は、幸田町の総合的な文化・体育の拠点空間として中心的役割を担っています。多くの人に利用いただけるよう質の高いサービスの提供、多様なニーズへの柔軟な対応、施設間の連携を持ちながら一体的な効率運営を図るため、平成18年度から指定管理者制度を導入しました。施設の適正な管理運営への評価及び今後の指定管理の在り方を念頭に指定管理者への検査・指導等を行っていきます。

また、公の施設として安全かつ利用しやすい施設を目指し、ハッピネス・ヒル・幸田の修繕工事を行います。

## 2 平成25年度事業計画

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| (1) 町民会館管理運営事業  | ・ 指定管理者指定管理料(181,000,000円) |
| (2) 図書館管理運営事業   | ・ 指定管理者指定管理料(78,000,000円)  |
| (3) 町民プール管理運営事業 | ・ 指定管理者指定管理料(61,000,000円)  |

### 3 ハピネス・ヒル・幸田 施設の概要

#### (1) 町民会館

##### 施設概要

施設名称	幸田町民会館		地下1階	1,694.19㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山60番地		地上1階	5,557.94㎡
電話	63-1111		地上2階	2,337.23㎡
FAX	63-5186		地上3階	330.92㎡
建築面積	6,096.59㎡		地上4階	72.62㎡
延床面積	9,992.92㎡		開館日	平成8年8月30日
建築構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建			
設備概要	さくらホール	固定席1,004席、車椅子席6席、親子席6席		
	つばきホール	固定席 400席、車椅子席4席、親子席6席		
	あじさいホール	345.8㎡	和室	28畳
	大会議室	105.4㎡	談話室	70.8㎡
	第一中会議室	53.8㎡	スタジオ	26.0㎡
	第二中会議室	36.4㎡	喫茶室	143.8㎡
	小会議室	37.0㎡	衣裳展示室	
	その他	管理事務室、エントランス、機械室 他		

##### 利用概要

利用時間	午前9時～午後10時
休館日	毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日） 特別清掃日、年末年始（12月28日～1月4日）
使用申込みの手順	
利用施設の空き状況を電話で確認してください。	
①利用申請…	直接会館で申請書の記入をしていただきます。
②利用申請の審査…	2～3日で申請の内容を審査いたします。
③利用許可書の発行…	お電話で許可の旨ご連絡いたします。
④使用料の納入…	許可書のお受け取り時にお支払いください。
⑤使用の打ち合わせ…	ホール利用の際は必ず打ち合わせを行います。
⑥諸官公署等への届出…	使用内容によって必要な場合があります。
⑦使用（当日）…	責任者が許可書を持って事務所にてご提示ください。

##### 利用料金体系

ホール等施設の利用には、施設使用料（事前に支払う）と設備使用料（当日支払う）の合計額が必要となります。

#### ① 施設使用料（抜粋）

（単位：円）

区分	午前		午後		夜間		全日		
時間区分	9:00～12:00		13:00～17:00		18:00～22:00		9:00～22:00		
利用区分	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝	
ホール	さくら	13,000	16,600	17,500	22,000	20,800	25,500	46,200	27,700
	つばき	5,900	7,000	9,500	11,600	11,700	14,300	24,400	29,600
	あじさい	2,800	3,300	3,800	4,400	4,000	4,800	10,600	12,500
大会議室	1,400		1,800		2,100		4,800		
第1中会議室	800		1,000		1,200		2,700		
第2中会議室	500		700		800		1,800		
小会議室	400		600		700		1,500		
和室	800		1,000		1,200		2,700		

〔備考〕 営利宣伝での利用は1.5倍。1,001円～3,000円の入場は1.5倍。3,001円以上の入場は2倍とする。

#### ② 設備使用料（抜粋）

（単位：円）

種類又は品目	単位	さくら	つばき	種類又は品目	単位	さくら	つばき
演台	1台	500	200	ピアノ	1台	5,000	3,000

〔備考〕 午前・午後・夜間それぞれの時間区分ごとの使用料とする。

## (2) 図書館

### 施設概要

施設名称	幸田町立図書館	地下1階	537.38㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山8番地	地上1階	1,369.71㎡
建築面積	1,591.88㎡	地上2階	1,063.58㎡
延床面積	2,970.67㎡		
電話	63-0001 (FAX)63-0654	開館日	平成8年1月5日
建築構造	鉄筋コンクリート造、地下1階地上2階建		
設備概要	地下1階	閉架書庫、図書整理作業室、公用車庫 他	
	地上1階	おはなしのへや、児童コーナー、視聴覚コーナー、レストルーム 休憩・雑誌コーナー、ブラウジングコーナー、ギャラリー 事務室、対面朗読室、和室閲覧室、コントロールカウンター 他	
	地上2階	ブラウジングコーナー、サテライトカウンター、一般閲覧室 特別閲覧室、学習閲覧室 (ハイビジョンシアター)、会議室 他	
蔵書収容能力：17万冊（開架9万冊、閉架8万冊）			

### 利用概要

開館時間	午前9時～午後7時	
休館日	毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日）	
	館内整理日（7、8、9、12月を除く月末平日） 特別整理期間（年間15日以内）、年末年始（12月28日～1月4日）	
貸出	個人	幸田町在住・在勤・在学者 岡崎市、蒲郡市、西尾市在住者 図書5冊、視聴覚資料2点以内、期間15日以内
	団体	館長が認める各種団体：図書100冊以内、期間30日以内
返却	閉館中の場合、本に限りブックポストの利用も可能	

## (3) 町民プール

### 施設概要

施設名称	幸田町民プール	本体建物	3,064.91㎡
所在地	幸田町大字大草字丸山89番地	機械室	63.52㎡
建築面積	2,806.90㎡	屋外便所	16.74㎡
延床面積	3,328.29㎡	観覧所	40.98㎡
電話	56-8111 (FAX)56-8112	売店	28.28㎡
建築構造	鉄骨造2階建（一部平屋建）	休憩所	58.43㎡
開館日	平成10年7月2日	駐輪場	55.44㎡
設備概要	事務管理棟1階	エントランスホール、事務室、更衣室、シャワー室 医務室、監視員室、清掃員室、障害者更衣室及び便所 ラウンジ、採暖室 他	
	事務管理棟2階	トレーニング室、会議室、機械室、便所、観覧所 他	
	屋内温水プール	25m競泳用プール（7コース）、キッズプール リラクゼーションプール 他	
	屋外プール	流水プール（125m）、造波プール、キッズプール ウォータースライダー2基（70m、30m） クジラスライダー1基、飲食販売所 他	
	その他	濾過器置場（3基）、駐車場（50台） 駐輪場（100台） 他	

## 利用概要

利用時間	日曜日：午前10時～午後6時 土曜日、祝日、夏休みの平日：午前10時～午後9時 平日（夏休み以外）：午後1時～午後9時 屋外プール：午後6時まで、トレーニング室：午前10時～					
利用期間	屋外プール開場期間は6月第4土曜日から9月第1（2）日曜日まで					
休館日	毎週月曜日（ただし、国民の祝日にあたるときはその翌日） 特別清掃日、年末年始（12月28日～1月4日）、夏休み期間中は無休					
使用料金	区 分			個人料金	団体料金	
	一般利用	大人（高校生又は義務教育終了以上の方）		500円	400円	
		小人	小学4年生以上（中学生を含む）		300円	200円
			小学3年生以下（幼児を含む）		200円	100円
	特別利用	高齢者（満65歳以上の方）		200円	100円	
		障害者等	大人（高校生又は義務教育終了以上の方）		200円	100円
小人（中学生を含む）				100円	50円	

## (4) 思索の森、センタープラザ及びその他の屋外施設

### 施設概要

ハッピーネス・ヒル施設 幸田	敷地面積	84,424.3㎡
	玄関ロータリー	モニュメント「しあわせの希求」、タクシー乗り場他
	センタープラザ	屋外ステージ、センターサークル他
	思索の森	約4,120㎡（東屋、池、滝、橋他）
	芝生広場	上面約30m×60m、下面約30m×100m
	こどもひろば	ブランコ、滑り台、スプリング遊具他
	屋外トイレ	3箇所（身障者用2箇所）
	親水ゾーン	約1,220㎡（親水用岩場他）
	展望台	2箇所（図書館事務室横、会館事務室横）
	駐輪場	約200台（図書館、会館、プール）
	調整池	3箇所（雨水排水調整機能）
	駐車場	約650台（図書館、会館、プール、北駐車場他）
	その他	建物やエリアを結ぶカスケード、エントランスコート他

※詳しくは、ホームページでも、ご覧いただけます。

## (5) その他

### 利用料金制度

これまでの施設の利用に伴う使用料などは、指定管理者制度の導入に伴い指定管理者の収入として収納事務等取扱いがされます。

（利用料金の主なもの：プール入場料、町民会館施設使用料、その他実費徴収金など）

#### 4 平成24年度までの実績

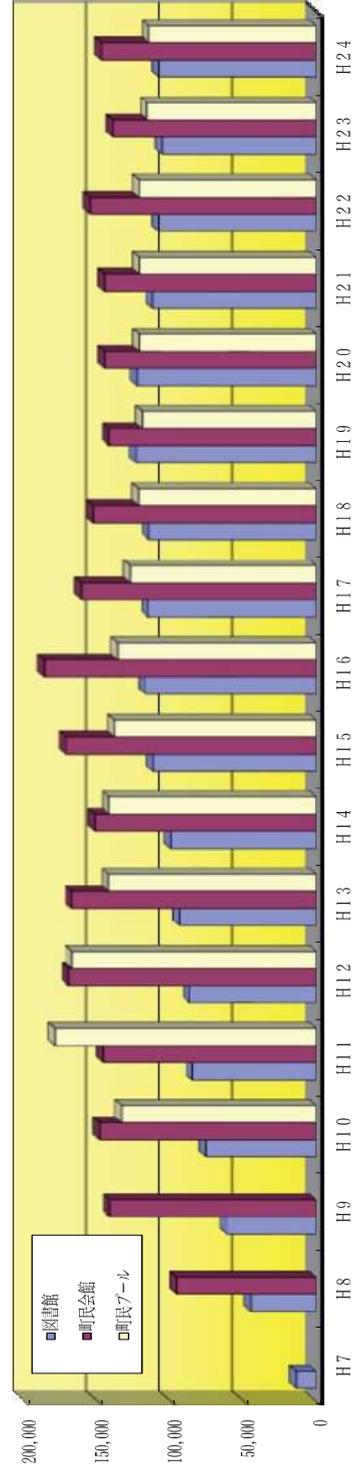
##### (1) ハッピーネス・ヒル・幸田全体

(単位:人)

区分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考	
図書館	単年度	14,541	45,418	61,933	75,990	85,073	87,112	94,296	100,102	111,820	117,440	115,465	114,837	123,929	123,198	112,141	108,065	105,702	108,090	貸出者数
	累計	14,541	59,959	121,892	197,882	282,955	370,067	464,363	564,465	676,285	793,725	909,210	1,024,047	1,147,976	1,271,174	1,383,315	1,491,380	1,597,082	1,705,172	貸出者数
町民会館	単年度		96,286	141,354	148,729	146,428	167,536	167,536	151,996	171,719	186,296	180,793	153,158	139,166	145,580	142,053	155,114	139,243	147,724	
	累計		96,286	237,640	386,369	532,797	702,376	869,912	1,021,908	1,193,627	1,379,923	1,540,716	1,693,874	1,833,040	1,978,620	2,120,673	2,275,787	2,415,030	2,562,754	
町民ホール	単年度			133,309	179,197	167,215	142,353	622,074	764,175	902,308	1,038,294	1,166,001	1,288,154	1,413,047	1,534,814	1,654,566	1,776,428	1,892,538	2,007,487	
	累計			133,309	312,506	479,721	622,074	1,384,148	2,148,323	3,050,631	4,088,925	5,254,926	6,543,080	7,956,127	9,490,941	11,145,507	12,922,033	14,814,571	16,822,060	
計	単年度	14,541	141,704	203,287	358,028	410,698	423,906	404,185	394,199	421,672	439,722	403,995	390,148	387,888	390,545	373,946	385,041	361,055	370,763	
	累計	14,541	156,245	359,532	717,560	1,128,258	1,552,164	1,956,349	2,350,548	2,772,220	3,211,942	3,615,927	4,006,075	4,394,063	4,784,608	5,158,554	5,543,595	5,904,650	6,275,413	
芝生広場等屋外利用者数						3,705人	5,011人	4,409人	6,120人	6,591人	5,861人	4,691人	5,100人	5,196人	5,194人	4,363人	4,081人	3,957人		
夏まつり、産養まつり来場者数						35,000人	53,000人	45,000人	38,000人	43,000人	43,000人	45,500人	60,000人	60,000人	56,000人	25,000人	55,000人	53,000人	50,800人	
参考事項 (開館日)	図書館	H8.1.5～																		
	町民会館	H8.6.30～																		
参考事項 (運営記念日)	町民ホール				1075A、H10.8.23	2075A、H1.8.2	3075A、H12.21.0													20075A、H5.2.16
	図書館				1075A、H8.4.17															

※ 上段は、「各年度利用者数」、下段は、「累積利用者数」を表す。芝生広場等屋外利用者数はグラウンド・ゴルフ等の利用申請に基づく利用者数です。平成21年度は、産養まつり来場者のみの開催。

#### ハッピーネス・ヒル・幸田 3 施設利用実績 グラフ



※なお、グラフには併設レストラン、センタープラザ、芝生広場の利用者数は含んでおりません。

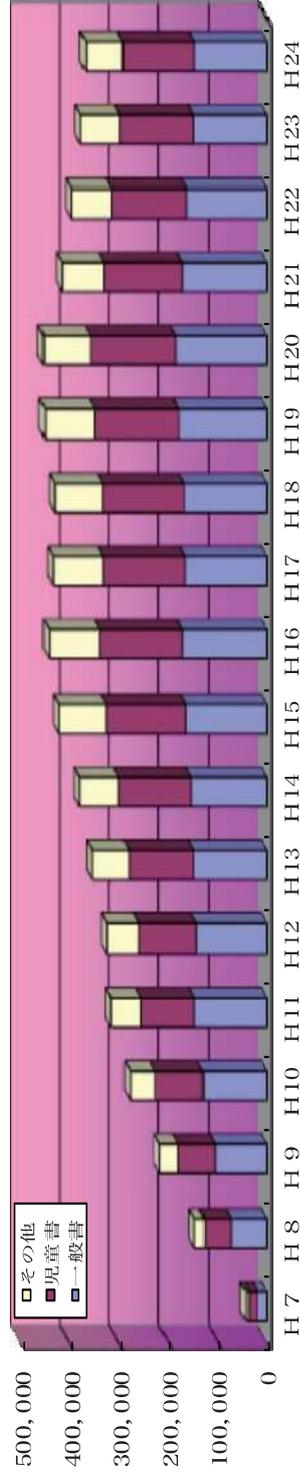
# 図書館 利用実績比較 グラフ

図書資料貸出冊数

種別	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
一般書	20,376	72,999	106,748	130,749	147,662	144,087	149,044	154,612	165,390	172,862	167,048	169,318	179,868	186,963	172,847	163,761	149,297	147,799
児童書	17,754	54,504	74,856	96,116	108,765	116,786	131,638	145,326	160,667	166,792	165,639	163,891	170,511	172,020	158,053	151,298	148,466	144,966
その他	5,788	20,171	35,825	50,669	59,387	63,184	74,327	78,713	95,628	101,419	100,631	96,848	99,021	93,043	83,715	80,487	79,252	74,775
貸出冊数	43,918	147,674	217,429	277,534	315,814	324,057	355,009	378,651	421,685	441,073	433,318	430,057	449,400	452,026	414,615	395,546	377,015	367,540

(単位:冊)

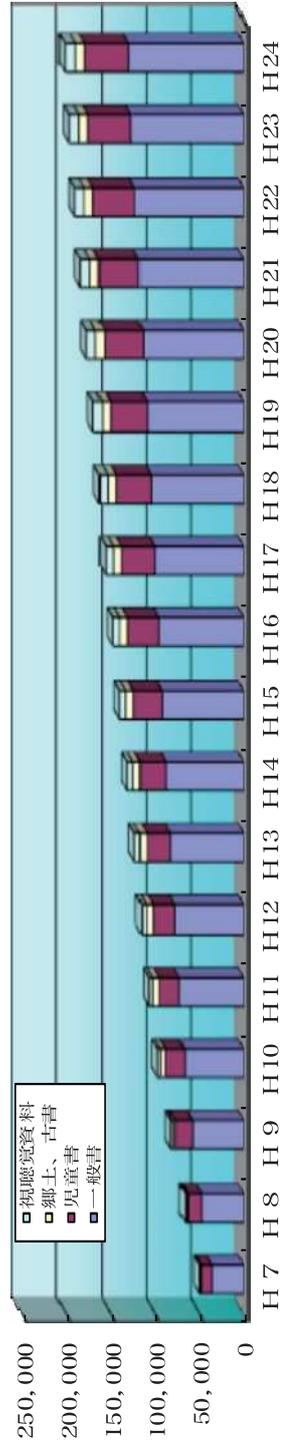
※その他：雑誌、視聴覚資料



図書資料蔵書冊数

種別	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
一般書	36,138	48,047	58,591	67,740	72,965	77,999	82,996	87,797	92,451	96,464	101,016	105,148	109,615	114,183	118,783	123,324	127,588	129,914
児童書	12,593	15,454	18,861	21,309	22,844	24,659	26,773	29,276	32,131	34,898	37,206	39,008	40,970	43,171	45,023	46,619	48,139	49,730
郷土、古書	835	1,254	2,638	5,465	7,884	8,039	8,134	8,262	8,771	9,130	9,284	9,497	9,519	9,893	9,919	10,160	10,468	10,713
視聴覚資料	1,274	1,967	2,789	3,489	4,115	4,851	5,389	6,280	7,068	7,788	8,466	9,079	9,682	10,234	10,841	11,063	11,306	11,529
蔵書総数	50,840	66,722	82,879	98,003	107,808	115,548	123,292	131,615	140,421	148,280	155,972	162,732	169,786	177,481	184,566	191,166	197,501	201,886

(単位:冊)

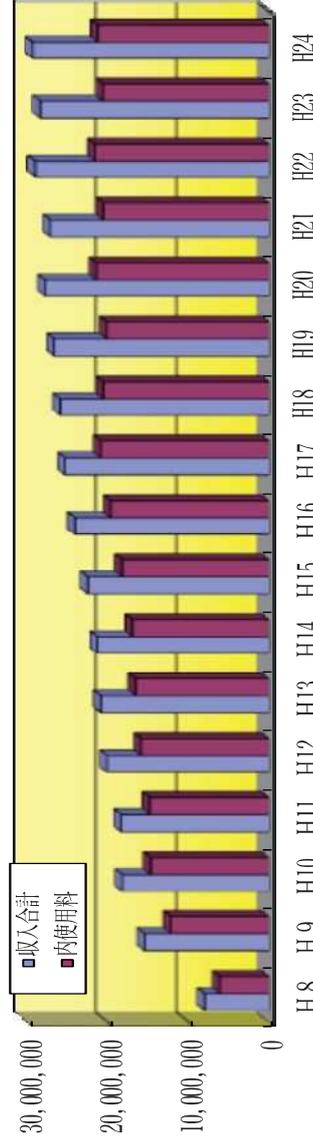


# 町民会館 利用実績 比較グラフ

収入合計及び使用料比較

年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
収入合計	8,035,394	15,484,921	18,219,558	18,374,177	20,104,358	20,864,620	21,303,530	22,490,506	24,079,603	25,329,607	25,904,374	26,652,544	27,792,564	27,116,383	28,963,821	28,369,747	29,284,286
内使用料	6,171,470	12,253,360	14,726,200	14,849,880	15,892,900	16,578,900	16,986,990	18,252,670	19,653,530	20,915,610	20,600,910	20,175,720	21,443,100	20,595,550	21,645,000	20,650,200	21,267,300

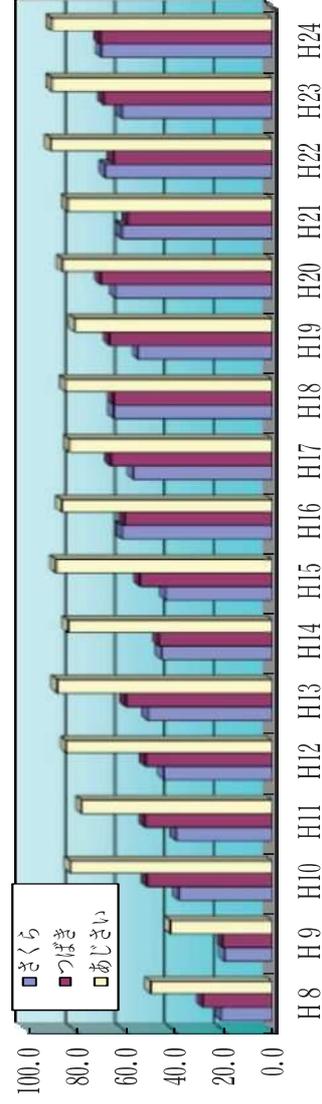
(単位:円)



各ホール稼働率

年度	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
さくら	21.0	19.6	38.2	39.3	44.1	50.7	45.2	43.6	61.2	56.4	64.4	54.6	63.8	61.3	67.8	61.3	69.4
つばき	28.4	20.3	51.0	51.8	51.6	59.5	46.2	53.8	59.9	65.7	64.4	66.1	69.7	58.7	64.5	68.5	70.1
あじさい	49.4	41.5	82.0	77.4	83.6	87.2	82.8	87.9	85.5	82.5	84.0	80.3	85.2	83.3	89.8	89.5	89.5

(単位:%)

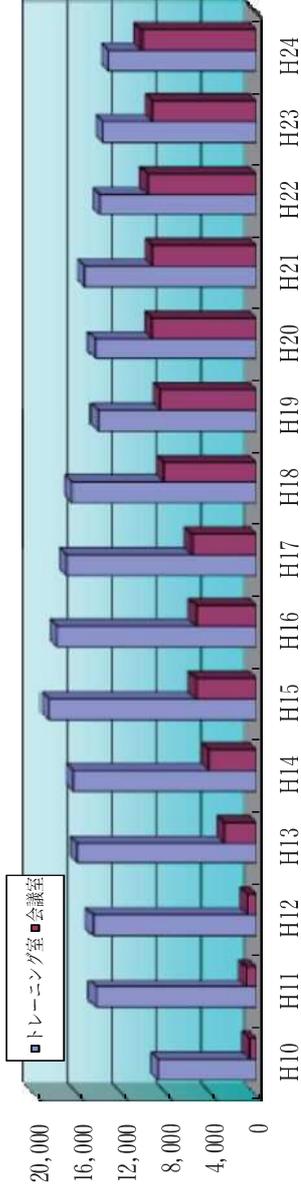


# 町民プール 利用実績 比較グラフ

トレーニング室、会議室利用者数

年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
トレーニング室	8,957	14,570	14,800	16,187	16,543	18,817	18,082	17,202	16,700	14,362	14,615	15,494	14,237	13,952	13,432
会議室	633	937	816	2,933	4,370	5,517	5,513	5,861	8,417	8,757	9,534	9,504	9,892	9,502	10,418

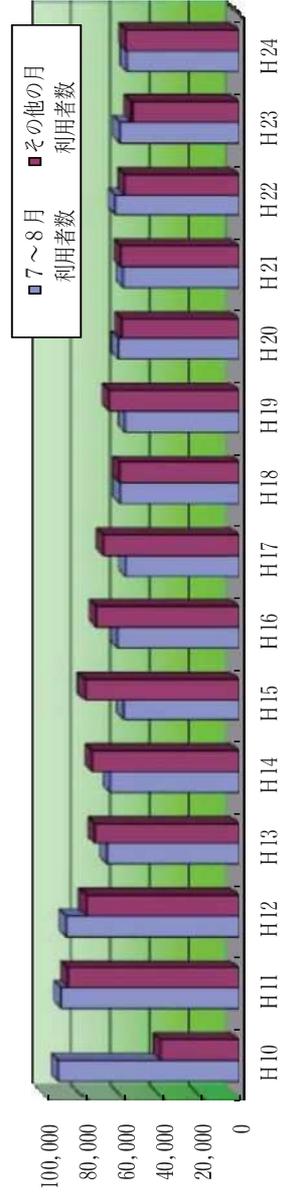
(単位:人)



シーズン別(7~8月)利用者数

区分\年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
7~8月利用者数	92,940	91,417	88,726	67,991	66,260	58,948	62,305	57,895	60,922	58,231	61,729	59,238	63,445	61,033	57,241
その他の月利用者数	40,369	87,780	78,489	74,362	75,841	79,185	73,681	69,812	61,231	66,662	60,038	60,514	58,417	55,077	57,708
年度計	133,309	179,197	167,215	142,353	142,101	138,133	135,986	127,707	122,153	124,893	121,767	119,752	121,862	116,110	114,949
プール入場料総計(円)	51,791,300	67,145,900	60,299,200	51,766,200	51,624,500	49,893,600	47,946,800	45,188,900	43,339,750	43,379,200	42,038,000	41,143,700	40,976,900	39,185,900	37,343,700

(単位:人)



(2) 町民会館  
平成24年度 町民会館 利用実績表

(単位:人)

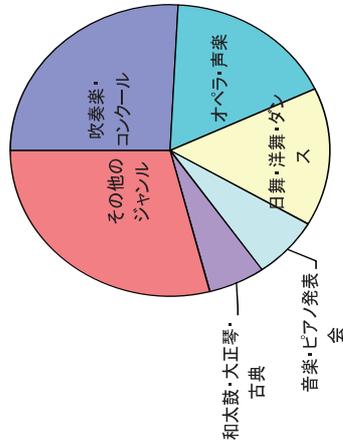
利用状況 開催日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	稼働日数	
	26日	26日	26日	26日	27日	24日	26日	26日	23日	23日	24日	27日	304日	月	日	
さくらホール	38回 5,880	24回 3,471	27回 5,089	54回 4,134	42回 3,483	30回 5,161	42回 5,645	49回 5,282	42回 6,808	46回 8,960	35回 5,650	40回 9,865	469回 69,434	39.1回 5,786.2	1.5回 228.4	211日 69.4%
つばきホール	33回 2,251	22回 1,376	30回 2,576	41回 2,393	40回 1,817	34回 2,348	46回 3,913	58回 4,435	42回 2,236	42回 1,779	28回 1,837	37回 1,976	453回 28,937	37.8回 2,411.4	1.5回 95.2	213日 70.1%
あじさいホール	44回 2,475	55回 3,128	51回 3,187	57回 2,908	56回 3,052	48回 2,335	63回 3,173	58回 4,906	55回 2,748	33回 1,875	50回 2,834	51回 2,872	621回 35,493	51.8回 2,957.8	2.0回 116.8	272日 89.5%
リハールサル室	10回 143	13回 159	9回 186	14回 164	19回 163	16回 256	17回 304	19回 285	13回 169	9回 103	9回 86	5回 64	153回 2,082	12.8回 173.5	0.5回 6.8	132日 43.4%
大会議室	29回 444	24回 269	34回 443	33回 505	36回 480	33回 413	39回 403	38回 543	12回 176	31回 351	21回 224	48回 706	378回 4,957	31.5回 413.1	1.2回 16.3	①稼働率 = 稼働日数 ÷ 開催日数
第1中会議室	10回 81	17回 67	12回 74	20回 124	21回 108	14回 71	21回 129	24回 159	8回 28	13回 69	20回 96	24回 163	204回 1,169	17.0回 97.4	0.7回 3.8	②1日は3単 位として集 計。
第2中会議室	9回 61	11回 70	15回 76	13回 64	28回 126	20回 93	17回 58	27回 116	10回 48	10回 60	11回 70	21回 85	192回 927	16.0回 77.3	0.6回 3.0	
小会議室	17回 121	16回 105	19回 115	26回 107	27回 114	30回 126	23回 113	33回 164	14回 80	20回 123	22回 106	29回 128	276回 1,402	23.0回 116.8	0.9回 4.6	
和室	6回 40	7回 43	9回 65	10回 49	13回 70	16回 120	19回 125	20回 190	4回 36	5回 55	2回 0	18回 155	129回 948	10.8回 79.0	0.4回 3.1	
楽屋 単独利用	34回 199	34回 196	32回 191	48回 223	60回 212	28回 106	35回 150	22回 147	17回 139	18回 128	27回 191	23回 114	378回 1,996	31.5回 166.3	1.2回 6.6	
ピアノ・楽屋 単独利用	0回 0	4回 120	0回 0	0回 0	3回 200	3回 15	3回 18	2回 20	1回 6	0回 0	0回 0	0回 0	16回 379	1.3回 31.6	0.1回 1.2	
(回数) 合計(人数)	230回 11,695	227回 9,004	238回 12,002	316回 10,671	345回 9,825	272回 11,044	325回 14,031	350回 16,247	218回 12,474	227回 13,503	225回 11,100	296回 16,128	3,269回 147,724	272.4回 12,310.3	10.8回 485.9	
実績比較	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均		
(回数) H23	307回 12,950	226回 6,542	239回 8,977	284回 13,442	366回 7,531	258回 11,796	332回 17,003	312回 14,930	269回 11,907	247回 9,933	214回 9,501	326回 14,731	3,370回 139,243	280.8回 11,603.6	11.1回 458.0	
(回数) 差	-77回 -1,255	1回 2,462	-1回 3,025	32回 -2,771	-11回 2,294	14回 -752	-7回 -2,972	38回 1,317	-51回 567	-20回 3,570	11回 1,599	-30回 1,397	-101回 8,481	上段(利用回数) 706.8	27.9	
前年度 比較(%)	74.9%	100.4%	99.6%	111.3%	96.9%	105.4%	97.9%	112.2%	81.0%	91.9%	105.1%	90.8%	97.0%	106.1	-	
	90.3	137.6	133.7	79.4	130.5	93.6	82.5	108.8	104.8	135.9	116.8	109.5	106.1	-		

ジャンル別 利用実績表

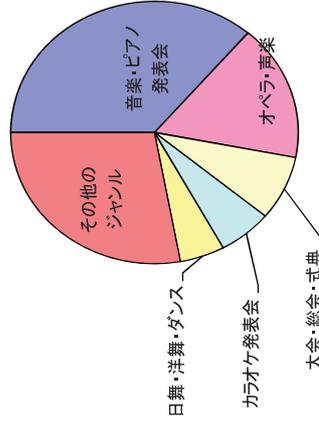
(単位：回数)

ジャンル	月 別												合計 3ホール	構成比 (%)	内 訳		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			さくら	つばき	あじさい
ジャズ	4	6	7	52	30	10	9	0	3	4	15	10	150	9.7	121	21	8
吹奏楽・コンクール	4	7	0	3	0	5	0	3	4	7	0	3	32	2.1	22	4	6
演劇	0	7	0	3	0	5	0	3	4	7	0	3	32	2.1	22	4	6
音楽・ピアノ発表会	25	10	14	17	29	25	27	20	32	12	35	25	271	17.6	32	173	66
日舞・洋舞・ダンス	32	10	12	14	6	17	8	14	8	16	13	17	167	10.8	72	24	71
大会・総会・式典	7	4	6	5	5	5	14	10	2	9	10	28	105	6.8	25	38	42
展示・即売会	4	23	8	15	8	6	10	10	6	2	11	5	108	7.0	0	0	108
会議・説明会	6	4	5	0	8	4	4	7	6	6	4	4	58	3.8	0	4	54
教室・講習・研修会	3	1	11	8	4	9	9	17	0	3	4	2	71	4.6	22	23	26
和太鼓・大正琴・古典	6	15	9	3	6	4	2	6	12	3	2	5	73	4.7	27	12	34
カラオケ発表会	6	8	4	6	0	4	18	6	5	0	0	0	57	3.7	0	29	28
パーティール・懇親会	4	0	5	0	6	2	0	3	1	5	4	9	39	2.5	0	0	39
演歌・歌謡・コンサート	5	4	6	7	8	7	6	4	3	4	4	4	62	4.0	6	15	41
講演会	0	0	2	2	0	2	18	0	2	0	2	6	34	2.2	20	4	10
オペラ・声楽	5	4	6	7	6	10	15	30	43	48	0	3	177	11.5	81	80	16
映画	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	1	0	0
結婚式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.1	0	2	0
その他	8	4	13	13	22	2	11	33	12	2	9	7	136	8.8	40	24	72
合計	115	101	108	152	138	112	151	165	139	121	113	128	1,543	100.0	469	453	621

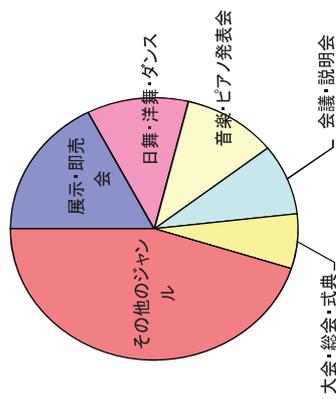
さくらホール



つばきホール



あじさいホール



## (3) 図書館

## 蔵書構成

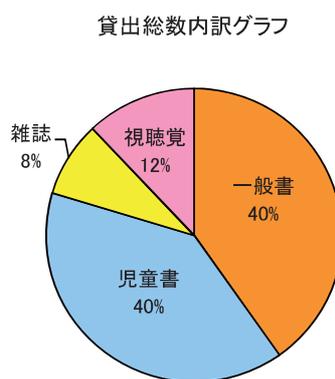
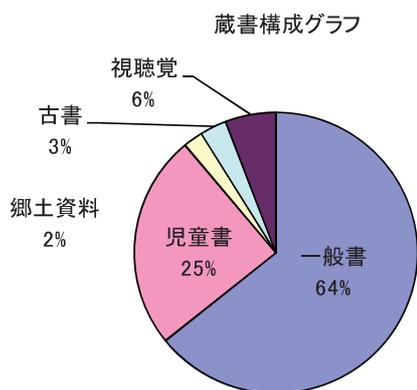
(単位：冊)

種 別	22年度末 蔵書数	23年度末 蔵書数	24年度末 蔵書数	24年度受入冊数			除籍	全資料 対比(%)
				購入	寄贈他	計		
0 総 記	4,259	4,277	4,282	135	3	138	133	2.1
1 哲 学	4,584	4,759	4,965	196	25	221	15	2.5
2 歴 史	11,681	12,002	11,115	348	5	353	1,240	5.5
3 社会科学	18,705	19,480	20,209	784	42	826	97	10.0
4 自然科学	9,711	10,200	10,628	484	25	509	81	5.3
5 技 術	11,908	12,513	12,825	582	7	589	277	6.4
6 産 業	5,220	5,434	5,621	200	3	203	16	2.8
7 芸 術	10,730	11,065	11,319	388	24	412	158	5.6
8 言 語	2,227	2,299	2,302	43	1	44	41	1.1
9 文学+小説	31,411	32,445	33,235	1,059	17	1,076	286	16.5
文 庫	12,888	13,114	13,413	277	41	318	19	6.6
<b>一般書 計</b>	<b>123,324</b>	<b>127,588</b>	<b>129,914</b>	<b>4,496</b>	<b>193</b>	<b>4,689</b>	<b>2,363</b>	<b>64.4</b>
0 総 記	642	662	681	21	0	21	2	0.3
1 哲 学	301	321	348	23	5	28	1	0.2
2 歴 史	2,168	2,205	2,249	44	0	44	0	1.1
3 社会科学	1,914	1,970	2,060	87	3	90	0	1.0
4 自然科学	4,169	4,347	4,486	143	2	145	6	2.2
5 技 術	1,367	1,443	1,522	72	7	79	0	0.8
6 産 業	792	818	857	35	4	39	0	0.4
7 芸 術	2,166	2,237	2,283	56	4	60	14	1.1
8 言 語	540	552	564	13	0	13	1	0.3
9 文 学	14,645	15,077	15,517	420	29	449	9	7.7
絵 本	16,494	17,055	17,687	637	59	696	64	8.8
紙 芝 居	1,421	1,452	1,476	25	0	25	1	0.7
<b>児童書 計</b>	<b>46,619</b>	<b>48,139</b>	<b>49,730</b>	<b>1,576</b>	<b>113</b>	<b>1,689</b>	<b>98</b>	<b>24.6</b>
点 字	-	176	213	5	32	37	0	0.1
郷土資料	4,180	4,312	4,520	17	191	208	0	2.2
古 書	5,980	5,980	5,980	0	0	0	0	3.0
<b>図書合計</b>	<b>180,103</b>	<b>186,195</b>	<b>190,357</b>	<b>6,094</b>	<b>529</b>	<b>6,623</b>	<b>2,461</b>	<b>94.3</b>
C D	5,680	6,000	6,229	239	0	239	10	3.1
C T	575	591	604	0	14	14	1	0.3
V T	2,117	1,730	1,449	0	0	0	281	0.7
L D	228	228	228	0	0	0	0	0.1
DVD	2,463	2,757	3,019	290	15	305	43	1.5
<b>視聴覚合計</b>	<b>11,063</b>	<b>11,306</b>	<b>11,529</b>	<b>529</b>	<b>29</b>	<b>558</b>	<b>335</b>	<b>5.7</b>
<b>総 計</b>	<b>191,166</b>	<b>197,501</b>	<b>201,886</b>	<b>6,623</b>	<b>558</b>	<b>7,181</b>	<b>2,796</b>	<b>100.0</b>

月別利用状況

(単位：冊)

月	開館日数	貸出者数	貸 出 冊 数				
			合 計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚
4	25	8,467	32,394	13,733	11,983	2,869	3,809
5	25	8,223	29,687	12,927	10,790	2,455	3,515
6	25	9,447	31,096	12,211	12,622	2,627	3,636
7	26	10,914	35,353	12,906	16,117	2,671	3,659
8	27	11,630	37,670	13,605	17,190	2,730	4,145
9	22	7,991	26,725	10,935	10,514	2,070	3,206
10	25	8,385	30,227	12,180	11,844	2,619	3,584
11	25	8,664	30,718	12,159	12,154	2,626	3,779
12	23	8,189	27,435	11,238	10,309	2,319	3,569
1	22	7,824	26,224	10,739	9,781	2,298	3,406
2	23	8,725	28,462	11,839	10,368	2,412	3,843
3	26	9,631	31,549	13,327	11,294	2,771	4,157
合計	294	108,090	367,540	147,799	144,966	30,467	44,308
1日平均		368	1,250	503	493	104	151



校区別利用状況

(単位：冊)

校区	年代	幼児	小中高生	一 般			合 計
		～6才	7～18才	19～40才	41～60才	61才～	
坂崎小	貸出者数	369	582	1,254	976	649	3,830
	冊数	1,539	1,845	4,371	3,076	2,183	13,014
幸田小	貸出者数	2,131	3,620	5,351	4,034	2,984	18,120
	冊数	9,070	11,748	19,014	12,720	8,241	60,793
中央小	貸出者数	1,395	3,419	4,072	4,307	2,938	16,131
	冊数	5,966	11,592	13,569	12,667	8,021	51,815
荻谷小	貸出者数	680	1,340	1,878	2,150	1,122	7,170
	冊数	3,163	4,753	6,255	6,408	3,377	23,956
深溝小	貸出者数	335	1,140	1,369	1,723	1,239	5,806
	冊数	1,481	3,749	4,376	5,027	3,305	17,938
豊坂小	貸出者数	437	1,511	1,973	1,822	1,190	6,933
	冊数	1,977	5,452	6,850	5,368	3,431	23,078
合 計	貸出者数	5,347	11,612	15,897	15,012	10,122	57,990
	冊数	23,196	39,139	54,435	45,266	28,558	190,594

(4) 町民プール

平成24年度町民プール利用状況調査

区 分	月 別 数												合 計		平均利用者数等			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	23日	24日	25日	月平均	日平均	
開館日数	26日	26日	26日	28日	28日	31日	22日	26日	26日	23日	23日	23日	23日	24日	24日	304日	304日	
大 人	男 1,772	1,983	2,176	5,508	8,618	2,519	1,616	1,387	1,169	1,169	1,515	1,530	1,599	1,530	1,599	31,482	2,624	
女	1,089	1,147	1,346	3,050	5,195	1,448	1,304	1,214	665	951	965	965	965	1,051	965	19,425	1,619	
計	2,861	3,130	3,522	8,648	13,813	3,967	2,920	2,601	1,834	2,466	2,581	2,564	2,564	2,581	2,564	50,907	4,242	
小 人	男 252	507	412	3,147	3,646	431	153	168	186	168	145	118	118	145	118	9,326	777	
女	196	468	499	2,534	3,877	366	121	135	88	132	132	133	133	132	133	8,681	723	
計	448	975	911	5,681	7,523	797	274	303	274	293	277	251	251	277	251	18,007	1,501	
小(小4年以下)	男 457	578	666	2,973	5,394	832	461	439	228	443	453	405	405	453	405	13,329	1,111	
女	495	698	785	3,028	5,393	895	553	559	267	492	505	385	385	505	385	14,055	1,171	
計	952	1,276	1,451	6,001	10,787	1,727	1,014	998	495	935	958	790	790	958	790	27,384	2,282	
合 計	4,261	5,884	20,330	32,123	6,491	4,208	3,902	2,603	2,603	3,694	3,816	3,605	3,605	3,816	3,605	96,298	8,025	
高 齢 者	男 736	853	1,150	1,482	908	540	486	311	358	433	433	433	433	433	433	5,429	452	
女	308	337	421	583	671	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	16,398	1,367	
計	1,044	1,190	1,314	1,735	2,153	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	1,448	16,398	1,367	
障 害 者 等	男 78	89	102	61	121	61	58	24	28	23	23	23	23	23	23	718	60	
女	55	50	65	103	131	95	71	48	50	41	41	41	41	41	41	814	68	
計	133	108	154	205	252	156	129	94	72	72	72	72	72	72	72	1,532	128	
障 害 者 等	男 6	15	24	75	124	36	31	29	21	19	19	19	19	19	19	419	35	
女	3	4	11	63	70	20	5	2	5	1	4	3	3	4	3	191	16	
計	9	19	35	138	194	56	36	31	26	20	20	22	22	24	22	610	51	
合 計	1,186	1,317	1,503	2,078	2,599	1,660	1,685	1,503	1,134	1,209	1,377	1,289	1,289	1,377	1,289	18,540	1,545	
大 人	男 0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	
女	0	0	0	7	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	
小 人	男 0	0	0	36	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	4	
女	0	0	0	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	
小(小4年以下)	男 0	0	0	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1	
女	0	0	0	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	
障 害 者 等	男 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	63	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111	9	
合 計	3,301	3,994	4,260	13,092	19,411	4,787	3,291	2,960	2,360	2,921	3,018	2,921	2,921	3,018	2,921	66,316	5,526	
女	2,146	2,704	3,127	9,379	15,359	3,364	2,602	2,445	1,377	1,982	2,175	1,973	1,973	2,175	1,973	48,633	4,053	
計	5,447	6,698	7,387	22,471	34,770	8,151	5,893	5,405	3,737	4,903	5,193	4,894	4,894	5,193	4,894	114,949	9,579	
日平均利用者数	210	258	284	803	1,122	371	227	208	162	213	216	213	213	216	213	378	378	

(トレニング室利用状況) \*プール利用者の内数である。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	23日	24日	25日	月平均	日平均	
トレニング室利用	男 774	802	811	832	810	635	720	715	651	800	856	703	759	703	759	9,109	30	
女	347	372	365	391	363	319	432	449	225	299	373	388	360	388	360	4,323	14	
計	1,121	1,174	1,176	1,223	1,173	954	1,152	1,164	876	1,099	1,229	1,091	1,119	1,091	1,119	13,432	44	
日平均利用者数	43	45	45	44	38	43	44	45	38	48	51	47	44	51	47	44	44	44

(会議室利用状況)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	23日	24日	25日	月平均	日平均
利用団体	73	65	64	77	85	56	70	78	47	58	66	44	783	66	44	783	65.3
及び人員	883	852	690	1,013	1,090	749	1,109	1,155	662	743	963	509	10,418	963	868	10,418	13.3

## (5) 幸田町文化振興協会

## 平成24年度 幸田町文化振興協会 自主事業実施一覧表 (抜粋)

	事業名	年月日	開演	会場	入場者(人)
町民 会館 自主 事業	音楽宅配事業	随 時	—	各小学校	
	演劇宅配事業	随 時	—	各小学校	
	あじさいコンサート 12回/年	月 1回	19:00～	あじさい	2,000
	ハピネス・ヒル ワンコインコンサート	月 1回	11:30～	つばき	1,821
	うたごえ喫茶 あじさい	月 1回	13:30～	あじさい	2,477
	わくわくキッズフェスティバル2012	5月 3日(木)	10:00～	全 館	3,800
	KOTA ROCK FESTIVAL 2012	8月26日(日)	14:00～	さくら	210
	劇団うりんこ公演「モモ」	9月16日(日)	14:00～	つばき	375
	ハピネス・ヒル寄席 その五	10月20日(土)	14:00～	つばき	367
	幸田ミュージカル2013「さよなら、ブルーバード」	1月19日、20日	18:30～ 12:30～ 17:30～	さくら	2,292
合同発表会	2月 3日(日)	13:00～ 16:30～	さくら	841	
プ ー ル 自 主 事 業	ワンポイント指導	通 年	—	2.5Mプール	39
	親子水泳講座①	6月10日(日)	10:30～	プール	36
	25mプールタイム記録会	10月20日(土)	10:00～ 13:00～	2.5Mプール	55
	体力測定&トレーニングアドバイス	10月21日(日)	10:00～	会議室	16
	健康講座(全8回)	10月～11月	10:00～	会議室	203
	親子水泳講座②	1月13日(日)	10:30～	プール	38
	ファンクショナルトレーニング	2月24日(日)	13:30～	会議室	24
アクアビクス無料体験会!	3月10日(日)	13:00～	2.5Mプール	24	
図 書 館 自 主 事 業	おはなし会	4月～3月	—	おはなしのへや	2,108
	アウトリーチおはなし会	4月～3月	—	館外	336
	小学校図書館利用学習会 (町内小学校3年生)	4月～7月	—	学習閲覧室	433
	読み聞かせボランティア養成講座	6月、11月	10:30～	学習閲覧室	51
	ビジネス講座 「車を取り巻く環境と私たちにできること」	6月 9日(土)	10:00～	学習閲覧室	22
	点字絵本製作体験 「点字絵本をつくろう!」	8月2日、3日	10:30～	会議室	25
	こうた夏まつり図書館イベント 「二連風車をつくろう!」	8月18日(土)	14:00～	玄関前	80
	文学講座 「愛の無常について～蜻蛉日記・泉式部の世界～」	11月7日、14日	10:00～	学習閲覧室	53
	絵本作家 あべ弘士講演会	10月14日(日)	13:30～	つばき	285
はじめての大人のための朗読講座	2月(3回)	9:30～	会議室	27	

※ホームページに、過去事業一覧にて、お知らせしております。

## 5 指定管理者制度導入への経過

平成15年	9月	2日	地方自治法改正
平成16年	11月	2日	幸田町行財政事務改善委員会 指定管理者制度専門部会会議 第1回
平成17年	2月	3日	幸田町行財政事務改善委員会 指定管理者制度専門部会会議 第2回
	9月	30日	指定管理者関係条例制定及び一部改正
	10月	12日	「ハッピネス・ヒル・幸田」関係施設指定管理者 候補者募集要項の送付
	10月	29日	応募者申請
	11月	16日	選定委員会
	11月	17日	応募者選定結果通知
	12月	14日	幸田町議会文教福祉委員会
	12月	26日	平成17年第4回幸田町議会定例会 債務負担行為、指定管理者の指定（議会議決） 指定通知
平成18年	2月	1日	指定管理者制度に基づく基本協定書締結
	3月	27日	予算確定（議会議決）
	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営開始
平成19年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営2年目開始
平成20年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営3年目開始
平成21年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営4年目開始
平成22年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営5年目開始
	10月	27日	応募者申請
	11月	22日	選定委員会、応募者選定結果通知
	12月	14日	幸田町議会文教福祉委員会
	12月	22日	幸田町議会定例会 債務負担行為、指定管理者の指定（議会議決）
	12月	27日	指定管理者指定通知
平成23年	3月	24日	予算確定（議会議決）
	3月	30日	指定管理者制度に基づく基本協定書締結
	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営開始
平成24年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営2年目開始
平成25年	4月	1日	年度協定書の締結 管理・運営3年目開始

## 幸田町子ども読書活動推進計画(概要)

平成22年3月策定

幸田町教育委員会

### 1 子ども読書活動の意義(抜粋)

平成13年12月に施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」の第2条基本理念に「子ども(おおむね18歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。」と掲げられています。

子どもは一日一日が成長の過程にあります。そのため、一人ひとりの発達段階にあった読書活動が自由にできるよう、環境の整備や機会を与えることが必要です。

### 2 基本目標及び重点項目

幸田町では、子どもの読書活動を具体的に推進していくため、以下の基本目標と重点項目を設けました。

#### 基本目標1 家庭・地域・学校における子ども読書活動の推進

重点項目と取り組み

- ①家庭における読書活動の推進…ブックスタートの継続・充実
- ②町立図書館における読書活動の推進…おはなし会の企画
- ③ボランティア団体の協力による推進…出張読み聞かせの充実
- ④児童館・子育て支援センターにおける読書活動の推進…「児童館だより」に絵本を紹介
- ⑤学校・保育園・幼稚園における読書活動の推進…全校一斉の朝読書・貸出絵本の充実

#### 基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実

重点項目と取り組み

- ①児童館・子育て支援センターにおける読書環境の充実…図書資料の充実
- ②町立図書館のサービスの充実…子どもが読書を楽しめるようなスペースの整備.
- ③学校図書館の整備・充実…新しい図書を計画的に購入
- ④町立図書館・学校図書館間の連携等の推進…情報交換会の開催

#### 基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

重点項目と取り組み

- ①「子ども読書の日」「子ども読書週間」「秋の読書週間」などにおける啓発事業の実施…啓発リーフレットの作成
- ②情報の収集・提供…「団体貸出制度」の周知
- ③優れた取り組みの奨励・優良な図書の普及…ブックリストの作成

### 3 計画の期間

平成22年度から概ね5年間

## 幸田町子どもの権利に関する条例(抜粋)

平成23年4月策定

幸 田 町

(前文抜粋)

子どもは、一人の人として、かけがえのない価値と尊厳をもって、この世に誕生しました。子どもたち一人ひとり、独立した人格を持ち、自らの力で未来を切りひらく主人公です。そのためには、生きる権利、こころと体が大切にされる権利、子どもの意見が尊重される権利、学ぶ権利、差別や貧困から救済される権利等の保障が欠かせません。子どもは、その権利が保障される環境の中で、豊かな子ども時代を過ごすことができるのです。そのためには、家庭や学校・地域・行政がしっかりと手を結び合い、子どもたちのよきサポーターでなければなりません。

子どもは、大人とともに幸田町を創っていく大切なパートナーです。

子どもにやさしいまち、大人にとっても親しみ深いまちとなるはず。子どもが夢を育てること、それは、そこに住むすべての人の希望になります。

私たちは、このようなまちづくりを目指し、幸田町が子どもの権利を尊重するまちであることを明らかにし、幸田町子どもの権利に関する条例を制定します

(条例抜粋)

### 第2章 子どもにとって大切な権利

(安心して生きる権利)

第5条 子どもには、安心して生きる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 命が守られ、尊い存在として大切にされること。
- (2) 愛情と理解をもって育まれること。
- (3) 年齢や発達にふさわしい環境のもとで生活すること。
- (4) 平和で安全な環境のもとで生活すること。
- (5) 健康を保ち、適切な医療が受けられること。
- (6) 安心できる場所で眠れること。

(自分らしく生きる権利)

第6条 子どもには、自分らしく生きる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) ありのままの自分が認められること。
- (2) 子どもというだけで、不当に扱われないこと。
- (3) 自分の気持ちや考えを大切に、表現できること。
- (4) 自分のことを、年齢や発達に応じて自分で決めること。
- (5) こころの安らぐ居場所を持ち、自由な時間を過ごせること。

(学び育つ権利)

第7条 子どもには、学び育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 必要な知識や情報が得られること。
- (2) 教育を受けたり、自ら学んだりする機会が得られること。
- (3) 文化、芸術及びスポーツを通じて豊かな人間性を育む経験が得られること。

(遊び育つ権利)

第8条 子どもには、遊び育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 遊びが大切にされること。
- (2) 遊びの場、時間及び仲間が得られること。

(ともに育つ権利)

第9条 子どもには、ともに育つ権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 保護者とこころあたたまる時間を過ごすこと。
- (2) さまざまな世代の人々と触れ合うこと。
- (3) 地域や社会の活動に参加すること。
- (4) 異文化と交流し、対話すること。
- (5) 自然に親しむこと。

(自分を守り、守られる権利)

第10条 子どもには、自分を守り、守られる権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 本人の意思や行動が尊重され、見守られること。
- (2) プライバシーが守られること。
- (3) あらゆる差別を受けないこと。
- (4) いじめ、虐待、体罰その他あらゆるこころや体への暴力から守られること。
- (5) 薬物濫用、性的搾取、誘拐その他あらゆる危害から守られること。
- (6) 自分を守るための適切な情報が得られること。
- (7) 困っていることや不安に思っていることを安心して相談できること。

(参加する権利)

第11条 子どもには、参加する権利があります。そのためには、次のことが保障されます。

- (1) 参加に必要な情報が得られること。
- (2) 参加の場で自分の気持ちや考えを表明することができ、尊重されること。
- (3) 年齢や発達にふさわしい活動の機会が得られ、意思決定に参加すること。
- (4) 仲間をつくり、集まり、自治的な活動を行うことができ、適切な支援を受けられること。